京城日報
朝刊
朝夕刊合せて十頁

本紙定價
毎號一部金五錢▲壹ヶ月郵券共前金壹圓十五錢▲三ヶ月同三圓卅錢▲六ヶ月同六圓五十三錢▲郵券代金一割增

廣告料金
五號十六字詰一行一圓三十錢五號同特別同一圓六十錢二號八字詰同二圓六十錢四號十字詰同一圓

發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介

發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門長四三番・長四四一番
振替京城三〇〇番

當面の人 〔一〕
政治は公明正大に
高橋政友會總裁の御託宣

東京支局　一記者

◇赤阪表町といふに、今尚時代のついた冠木門を構として、わが城塁はこゝぞと計り構えこんでゐる政友會總裁高橋是清子を訪ふべく大玄關に立てば、午前七時そこそこだのに、早くも千客萬來とあつて、そこらぢう赤靴、白靴、黒靴、そこには又大の國廳下駄までが仲間入りをしてゐると、玄關脇の植込に日影をさけて自家用の自動車二臺、人力車四臺がこれまた所せましと頑張つてゐる。

◇この獅子では御大久方振りに輕井澤から歸つたとあつて、政界の大小陣笠や先生連が、留守の間におこつた政變說の相談會でも開くのかも知れない。さうだとすると面會謝絶にきまつてゐるが、この暑いのに約束の時間をまもつて伺候したからには、顔だけでも拜んで歸らうと、玄關子に取次を頼む。

『すこし忙しいがそのつもりで御目にかゝらうと大將が言つてゐますから……』とある委細承知と靴をぬぎ捨てるが早いか、勝手知つたる應接間へと長い炭座張りの廊下をゆくほどに、今日はまたどうしたことか、右側の廊下の壁一杯が金屏風を纏めた大小の金屏風が立て並べられ、恰も鍋大名の御殿の縁現かと計りに、みまがふばかりの豪美が眼を驚かせる。まさかあるまいが、聞きしにまさる子爵の好古癖は、こうした方面にも遺憾なく發揮され人の荒膽をひしぐやうにさへおもはれた。

◇應接間に入ると今先客が出ていつたばかりらしいところ、背後にきらめく大小二十有餘の佛像や鎧兜、骨董から放つ映光を浴びながら庭園を前に番茶を啜つてゐた子爵は、記者の顔を見ると『まあ掛けたまへ』とある。遠慮なく朱塗の支那椅子に腰を下しながら、輕井澤の逗留が二三日延びたのは御身體が惡かつた爲めでもですかと伺つて見ると『身體が別に惡いといふ譯でもなかつたが少し腸を痛めたやうな心地がしたもんだから……』とおつしやる。腸と言へば加藤首相も腸カタルとか大腸カタルとか言はれて居ますが、先生まで腸を病んでは大變ですね それじや先が案じられますがと一本參ると、『皮肉を言ふねそんなんぢやないよまあ鼻風をひいた程度だ――それはいゝが首相の病氣は實際お氣の毒である。何しろ東京と輕井澤では十數度も違ふやうぢや、こんな暑い東京の眞ん中で養生することは容易でない。然しお見舞した處によると漸次快方に向はれるとの事ぢや。今少しの間は大切ぢやろうが、もう峠を越えられたといふから快くなるであらう。なに不可分の政變說か、毎度ながら御苦勞千萬なことだ。輕井澤にゐるときも、戻りの列車中でも、新聞記者の諸君が今にも内閣がヒックリ反りさうなことを言つて話をしろと盛んにせめたてたが、無い袖は振られないじやないか。なるほど何處かの方面では首相が辭意を固め決心したかと宣傳しとるといふが、俺は一つも知らんよアヘヘ……』と如才なく本論に入ることを避ける。

◇そこへ氣の利いた眼付をした女中がコーヒーを持ち込むと、下世話に通じて居ると自慢する總裁だけあつて『この御客には冷い飲み物がよい。なにかあるだらう』と馬鹿に御機嫌がよい。『君！あの庭を見給へ、東京の草でも芝生でもみんなどす黒くなつて居るが、さすが高地の輕井澤ではあんな色を見やうたつてありはしない。みんな生々として物靜かだ、空氣も清澄だし、月も明るい。人もあゝしたところへゆくと眞にわだかまりなくなるやうだ。去年から野田君にすゝめられて出掛けることにしたが、實際いゝ處だよ』と視線は自づと庭から離れて記者の顔を射る。『世間ではいろんなことを言つてみるやうじやが、いつも同じ場所で同じ事を觀測してゐると飛んだ目に會ふものだ、時々は心氣を轉換せしむる爲めに輕井澤あたりに出かけるんだネ』と聞はず語りを言ふ。全く同感ですと相槌を打つと『ところで實狀はなかなかそうゆかないと見え勝手の熟の吐き比べと云つた風の惡い傾向が流行る。これを要するに信念なく主義なく綱領のない爲めに外ならない。例へば我黨の地租委讓に味噌をつけたがることには沒々たるものはあるが、先づ己れの主義主張を天下に示さずして批難これ事とするが如きは國家に忠なる所以でないと等しいではないか。』と暗に憲政會の普選論が議會中ばかりに叫ばれて、平常は殆ど影をさへ見せぬ卑劣さを諷刺する。次で話は政變に逆戻りしたが『第一人が病氣だからといつてそれも不治の病やら、そのうちよくなるのやら分らぬのに、後繼内閣を云爲するなどは實際早計だよ。かりに又そうしたことが事實となつた處で天下の政治は公明正大でなくてはならぬ。國家國民を代表したものでなければ憲政の賊をつくし得ることの至難なるは云ふ迄もないではないか』とニヤリニヤリと微笑む。

◇次の内閣？それは未知數だが、はやはり我黨内閣に非ずんば、現内閣の延長内閣こそ憲政の常道であるとの自信を固く持してゐるらしい。彼の眉根にも、彼の微笑みにも、絹大の信念を裕して居ることは明かに觀取される。話は自然政局の前途に傾いて來たが、あとからあとからと名刺を取次ぐ玄關番に別室で齢高に笑ふ來客らしい話聲を聞くと、長居も迷惑だらうと察して立ち上ると、飽くまで機嫌のよい總裁は『其内また來たまへ、けふは昨日歸つた早々で忙しくて失禮する。官邸に居る時は書記官長までよこすんだ人も、野に居てはさうも行かん。いや失禮。』と廊下まで出てくる。總裁高橋是清子も大塊和尚の感化を受けた爲めでもあるまいが、近來非常に民衆化して來た。それで當分は政局を中心として忙しいことゝ思はれる。（二十二日稿）

俳諧偶感（上）

其角堂永湖氏述

朝鮮の旅行は今回が始めてゞあるが、内地に居つた時には朝鮮は萬事に不便であるのみならず、俳材にも乏しく在住俳人はどんなにか物足らず感ずるであらうと思ふてゐた。然るに釜山を離れて北に進むに從つて私が見て喜ばしく思ふたのは山の裾に軒の低い陋屋の上に南瓜がゴロついてゐたり、糸瓜がブラ下がつて居つたり、山は半ば赤土の山の處々に雜樹が生えて居つたりして、大變に俳材が多かつたことであつた。斯くも豐富な俳材を控へて研究さるゝ人々の幸福を羨ましく思はずにはゐられなかつた。

◇過日私の爲めに釜山の有志が、會合を催して下さつたが、夫れには別に之れと云ふ取りとめた考へもなかつたが、二十五日美術俱樂部で催された會合を見ると純正風派の方が斷然多いやうに見受けられた。之れは單に當地ばかりではなく、一般に矢張り純正風派の者が少くなつたことを私は何時も殘念に思つてゐる。元來俳道に舊派とか、新派とか云ふ墻を設けて置くのは句に對して忠實でないと思ふ。今では此の傾向が大分薄らいでは來たが、今迄は新舊兩派共相手方の句を批評する時にあたつて、其の人の作品のうちで一番惡いものを引張り出して、批評し合つてゐたのであるから、自然に墻が高くなり共に相容れざることになつて居つたが、今では漸く諒解ができて極端でない限り共に寄つて運座などをして居る。斯の如き趨勢が續いてゐるうちには自然的に舊派とか、新派とか云ふ墻が取除かれるやうになると思ふ。寧ろ之を取るのが自然であり、當然であると思ふのである。

◇今東京に在る特殊の會合、即ち老人ばかりの句會は別として、其の他の句會は何れも皆、自分の實境を以て句作の中心にして居る。欅林時代の『月に柄をつけて團扇にしたら』といつた風な時代は過ぎ去つて現代の句の中心は實生活、實社會から生れるものが、歡迎されて居る。又作る者も夫れで得心をして居るやうである。夫れで實生活に胚胎すると云ふやうな頭を以て句作をして居る者は長足の進歩をする。此の一面には又俳句風は幾程かづゝ少くなつて行くのは爭はれぬ事實である。

◇又は運座である。運座は近頃非常に流行するやうになつて來た。之れは誠に結構であるが、唯此の運座には必ず二三の先輩を促して置く必要があると思ふ。何故かと云ふに、運座なるものは各自が選をするので各自が興味を有つてやるのであるが其各自が何れも皆進んだ頭を以て作句するのであれば大した弊害もないが、中には句の善惡の見さかひの付かないものもある。（作句の時でもさうであるが）殊に甚だしいのになると季題を辨へぬものがあつて無季の句が入選する場合もある。俳句は如何に樂しむものであると言ふても矢張俳句獨有の約束は守らなければならぬ、」

別天地

東京より　目黑行人

◇砲身に龜裂を生じたり砲塔に故障が出來たり或はタービンのシャフトが飴のやうに曲つたりしても、廾は必ずしも粗製濫造でも技術拙劣でもない。さう云ふ無理なことをするのが演習の演習たり試驗の試驗たる所以だとか云ふ話だ。淡路假屋沖の潜水艦沈沒も多分そんなことであらう。

◇美術のシーズンに魁する二科會の出品搬入は二日で締切つたが、總點數二千七百とは正に從來のレコード破り、立體派未來派表現派意識的構成主義などがとりどりの表現と清新さとを見せて居る。中にはこゝに出品した四枚の洋畫を擔き從へるや否や、自殺したと云ふ人もある。藝術家の方が職業的な或る一部よりは餘程眞面目で良心が鋭敏のやうだ

◇海軍省では愈々未成艦四隻既成艦十二隻の廢棄に着手する。なんだか惜しいやうな氣もするが、世界の人類が新しい共同生活に入る爲だと思へば眞に腹の如く廢棄して宜い譯だ。英でも米でも佛伊でも廢艦工事が着々行はれるであらうが、二度とこんな必要のない世界にしたいものだ――日本の發案で。

◇此頃やゝ涼風が立つたかと思つてゐると政變說で暑いこと夥しい。後藤子と加藤高明子とが先月鶴見町の某氏邸で秘談を重ねた事實がある大猿常ならざる兩子の間が此一會見で肝臟相照とまで行く筈はないが、一時世評に上つた三浦加藤兩子の會見以上の效果があるなど〻特に世の興味を唆らんとする徒もある

◇高橋總裁は憲政會は此際何故普選を唱へないか、我黨が堂々と地租委讓を主張してゐるやうに、と意味ありげなことを言つてゐたが、政友會も久々默つてゐられなくなつたと見え、小川政務の名を以て、我黨が常道でゆくなら次の内閣は當然我黨のものだなど〻云ひ出した

◇憲政の常道とは互に交代で内閣を組織することぢやない。政策行き詰りのとき新なる人が出て新政策を行ふことだ。政策を出して新しく經濟を行ひて外交を刷新し得る者にあらずんば次の内閣を組織し得たる能はずなどと憲政會では江木君が言ふ。言論戰のうちかお互にみだ（八、二三）

專賣特許　修繕イラヌ　クトウ蓄音機
於農商務省特許局陳列館內　帝國發明協會長阪谷芳朗男爵より有功賞授與
賜宮內省御買上光榮
專賣特許第二五六八〇號第三一六九九號
農商務省特許公報に曰く「本發明は齒車ゼンマイの如き破損し易き構造を用ゐず堅牢安價なり」
一台一九円（上圖寸法高九寸、巾八寸、長一尺二寸）送料內地拾錢
○普通の音譜を用ひ○音譜も絶對に無料○音の明瞭は數百圓の蓄音機に劣らず○子供にも容易に使用し得る○堅牢全く破損の憂なし○萬一破損の際は何時にても無料修繕す○使用者東京市內のみにても二萬八千人に達せり○說明書無代進呈
製造元發賣元　東京市神田區西神保町三番地　電話神田三五番　振替東京三五番　クトウ蓄音機商會

本社新築中に付左記假營業所に移轉營業致して居ります
太平通一丁目三二番地
本社裏手新築場橫手　キリスト青年會向ひ側
京日代理部
電話光化門　六二二番　四〇〇番
振替京城三〇四〇番

無代進呈
貧？富？
貯金新展家新報
貧富の對抗は人類爭鬪の活畫面だ。プロレタリアとブルジョア、さがみ〳〵やつて居る所を目前に展開するのが本紙である、貧亡人も金持も必ず讀め　そこには開かれざる寶庫の鍵がある。
本紙に限り手數宣傳の爲め五萬部限り無代進呈す「ハガキ」にて申込次第スグ送る
東京市麴町區有樂町三ノ五　貯金文庫

今や雄辯の時代也………青年奮起の時代也
青年雄辯
雄辯の上達を望む人は來れ
速成會員募集
▲平素多辯の人も一度壇上に起つては一寸した席にも顔を赤め挨拶も出來ず恥をかく……之れ平素修練の足らぬ結果で、眞に辯舌の勇者は一代の德、現今の言論時代に辯舌の力ある者は將來非常の强味である
▲併し演說は練習せずば何時迄たつても上達せず。良書に依り演說の法に依り練習せば何人も四ヶ月で立派な演說の出來る樣になる
▲今回第八回の新會員募集を行ふ
▲各地青年會役場學校よりも大好評を受く
東京赤坂丹後町　日本青年通信社雄辯會　振替東京參四九參貳番

近來當社の債券貯蓄類似法を類似する無資力業者續出の折柄充分御注意を乞ふ
大募集　支店主任外務員（固定給及歩合あり）
正實を旨として全國第一位に占め居る大正社は正確なる人士のみ採用す　希望者は履歷書及身分證明書を要す　遠方は御返信料添付
京都市三條通幸町西入　電話中三四九九・四七二一・上三三六七
大正興業證券社

弊店信託部ニ於テ左記業務取扱候
株式會社京城株式現物取引市場株式
同　仁川米豆取引所株式新株
右株式ニ付キ　貸株　金融　何レモ御相談ニ可應候
京城府黄金町貳丁目貳拾貳番地　電話本局二五八〇・九〇六番　振替口座京城九〇六番
日出株式店

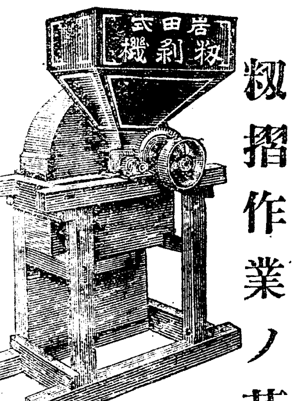
特許局御校閱
特許局諸公報
增補三版　法規類集
商標大全　定價表進呈
○特許○實用新案○意匠○商標手續用紙　料共金二圓二十八錢　代金引替謝絶
發賣所　東京四谷ノ門町　電話九段四千八　合資會社　東京書院　振替東京七九八四

忠
全鮮品評會にて最高優等賞を頂きました
評判の醬油です
忠南大田　辻謹之助醸
南　ミナミコツキ

仁川本町三丁目
天辰齒科醫院
東京齒科醫學士　天辰親夫

流山都
天八指南
京城旭町一ノ二　佐藤令山
▲出張所　▲本町三丁目　▲白井本町二丁目珍品堂　▲浪花町五丁目　三角地東入　▲仁川宮町

魚釣具
投網
投網四分目二千八百匁一張四拾四圓
同五分目二千五百匁一張拾五圓
前金送料五十錢代金引換九拾五錢
捕雀用カスミ網
京城永樂町二丁目
チエロ化粧料卸　東門卸商　吉備商會
電話本局三三一四番　振替京城三三八番



籾摺作業ノ革命
專賣特許
岩田式
籾剝機
全國優良農具展覽會　金牌受領
朝鮮一手販賣
大東社商業部
京城府義州通二ノ二七
（型錄進呈）

皮膚を美化す
ベルベット石鹸
爽快の涼味……
終日海邊銷夏の後、お母さんも子供も悦ぶのはベルベット石鹸の一浴であります。
ベルベット石鹸は品質純良ですから決して纎弱な皮膚を害めません、お子供用として優良無比の石鹸です。
〔見本進呈〕
最寄の小間物、化粧品、藥店にて、ベルベット石鹸持合せなき時は、御報知下さい。本社はベルベット石鹸小型見本壹個を、無料送呈す。尙御報の節は必ず、新聞名御記入を乞ふ。

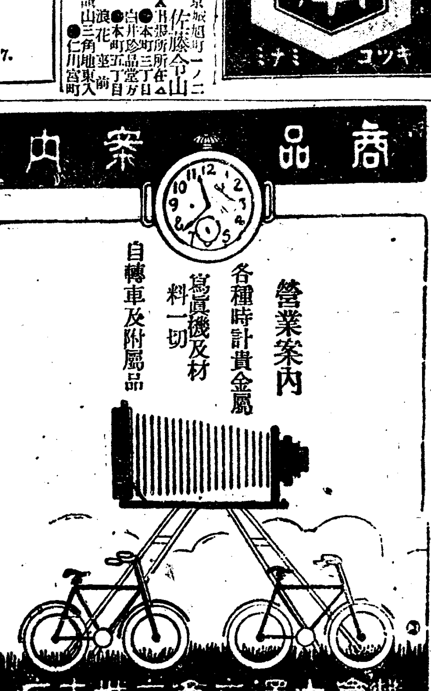
（赤函入）
製造元　日本リーバーブラザース株式會社　神戸市苫町八十六番
V.7.

實業之日本社の書籍が安く買へます（期間　九月六日より十月十五日迄）
新築記念
書籍特價販賣
特價目錄進呈（本社發行の雜誌にも出て居ります又全國各地書店にも備へて有ますが葉書へ「特價目錄入用」の六字を書いて御申越あれば本社からも送ります）
東京京橋南鍋町　實業之日本社

羅紗と毛布と毛絲
大連ハ世界ノ自由港ニシテ直輸入品ハ全部無稅
英國第一等ノ紺サージ　不變色一ヤールニ付　金六圓七十錢　金三圓　（七月七日着荷）
毛糸　編物用一ポンド百廿匁　金二圓五十錢
右ハ此度弊店ガ英國ノ製造工場ト『エゼント』ノ契約成立シ滿洲、朝鮮、西伯利亞一圓ノ特約販賣權ヲ掌握シタル物ナルニ付、普通ノ大連相場ニ拘泥セズ原價ニ絕リ世界的相場ニテ販賣仕候
夏の寢具は白毛布
英國産純毛輕くて柔くて暖く寢冷を拒ぐ
白毛布純毛　一等拾二圓（巾五尺六寸長七尺量目五百五十匁）
寢室用同　二等拾圓（巾五尺六寸長七尺量目四百五十匁）
三等八圓（巾五尺六寸長七尺量目四百五十匁）
旅行用純ラクダ　一等廿五圓　二等廿四圓　三等廿三圓　巾五尺二寸長六尺量目六百匁
縞毛布
小包料一枚ニ付　滿洲三十六錢　朝鮮六十六錢　內地八十五錢
小包料　滿洲四十五錢　朝鮮七十五錢
右は弊店が昨年より英國の製造工場直接に取引を開始し品質優良價格低廉好評嘖々として朝鮮日本內地迄も名聲著名なり價格は日本內地の半價に充たず內地への贈物として他に比類なき實用品旅客一名に付十枚迄は旅行用携帶品として通關無稅
日本政府輸入品國定稅率　百斤に付三十圓以外に織物消費稅從價の一割（五月廿五日神戸稅關調べ）
英國織物　無稅輸入　品質自慢　安賣道樂
大連大山通り　白木屋洋服店
電話代表番號五一七五番　振替口座（大連）五四〇番
書信宛名大連白木屋洋服店御中　電報宛名（ダイレン・シロキヤ）

品質本位ノ
ホーコクセメント
京城南大門通五丁目
豐國セメント株式會社出張所
電話本局六四七番

運轉手收入多大晴ノ技手
新學期九月一日十六日開始何人も直に運轉せしめ實習實地練習
入學無試驗學則送呈
公認　生徒募集
京城自動車學校
姉妹校　東京市京橋區　東京自動車學校　福岡市中島町　福岡自動車學校　大阪西區市岡町　大阪自動車學校

商品案內

營業案內
各種時計貴金屬
寫眞機及材料一切
自轉車及附屬品
株式會社大澤商會京城支店
電話（本局）長二六二番　長三九九番　長四八〇番
時計部　寫眞部　自轉車部
振替二三一一

今年も例のコレラの流行期に入つたので內務省では鐵道や汽船の當局と…疫病菌であれば忽ちにして惡疫…掃をするのであるが之れに對しては…協官及び總指者からも技師がその會議に出席した結果目下方法を考究し…を閉鎖して居る然し一般の漁船など糞便を取つて消毒する策もあるが石油艦に糞便を納め上陸して嚴重…れは監視が烈しいのでダメだ要する…行をしないから自然乘客の檢疫…の處置は問題にしていないが日本で

勝利如何

去る二十六日必死を期して戰つた一…あるそこにファンの興味は一層高…うとの意氣込が双方敗けず劣らず…て双方の選手が入場したそして烈の…如く猛烈なる練習を開始した果して…本町署員に反則へられた

熟慮の上奉答すべく言上
大命降下の日の山本伯

【東京電報】後繼內閣組織の御下問に對し元老は山本權兵衞伯を最適任者と認むる旨奉答したので攝政宮は廿八日朝赤坂離宮へ還啓の上午後三時廿五分德川侍從長を高輪町の山本伯邸に差遣された折柄故加藤首相の告別式に參列して歸邸した山本伯は齋戒沐浴してフロックコートに衣を更めて勅使を上席に招じ謹みて御召しの聖旨を受け午後三時四十分勅使を玄關に送り出し午後四時二十分フロックにシルクハットで差廻しの自動車に乗り折柄押寄せた新聞寫眞班にニコ〳〵姿を二三枚寫させて後赤坂離宮に向ひ同三十五分參內した之より先き三時三十分參候した平田內府侍立にて山本伯は攝政宮の御前に導かれ攝政宮より嚴かに山本伯に對し後繼內閣組織の大命を降下さるゝや伯は謹みて熟慮の上奉答すべき旨を言上して退出した

內閣組織に着手した
海軍大臣官邸を事務所に充てる

【東京電報】大命を拜した山本伯は歸邸後往訪の記者に對して何事をも申上げる譯には行かぬと言つて語らないが同伯を取巻いてゐる薩派の策士連は頻りに飛び廻り明日にかけて閣員の顔觸を決定すると揚言してゐる而して之の山本伯邸では手狹で到底內閣組織の事務を執ることが出來ないから或は海軍大臣官邸を借る事になるであらうと

山本伯起用の經緯
園公は松公の意見を尊重して山本伯を推し內田臨時首相を第二候補に廻した
政友會との聯立內閣か

【東京電報】園公は二十七日其胸中に內田臨時首相、山本權兵衞伯の二名を納めて葉山に赴き攝政殿下に拜謁し松方公に會見し二名の候補者に付き協議をした其時松方公は何れにしても結構であつて一に園公の裁量に任すと云ふやうな事を述べたが其言葉の裏には出來得るなら今一度山本伯を起せたいと云ふ意が取れぬでもなかつた斯くして松方公邸を辭して葉山御用邸に參入平田內府とも協議をしたが松方公の述べた言葉の裡に山本伯を起用したいと云ふ考へが含まれて居たから松方公の意見を重んじ山本伯を第一候補とする事に定め園公の肚裡に抱かれて居た內田伯は第二候補に廻されたらしい斯くて園公は直に此旨を奉答すると共に平田內府をして此の旨を松方公に報告せしむると同時に自分は御殿場に歸つたような次第である、山本伯に大命が降下したら果して此れを受けるや否やは多少疑問もあるが園公が山本伯に會見して其肚裡意中も計らずこれを推薦する態度に出たものは松方公と山本伯間に既に何等かの諒解が付いて居たと見たからである そこで二十七日改めて山本伯と會見し其意中を確むるの手續きを取るのは全く無駄であるとした結果であるかも知れぬ然らば山本伯を首班とする後繼內閣は立派に組織さるべき者と見られ又其性質は前の山本內閣と同じく政友會との聯立內閣である事は想像するに難くはない。

伯の鐵腕を見込んで

【東京電報】薩派の巨頭山本權兵衞伯は大命を拜し後繼內閣組織に着手し始めたが薩派擁立の主なる理由は國運の現狀に鑑みて外交財政並に官紀の振肅上に大英斷を行ひ得る强力なる內閣ならざるべからず現代の政治家中此の鐵腕を有するは山本伯の右に出づる者はない此の大英斷を强行するには情實に伴ふ現在の政黨を基礎とする內閣では到底不可能なること等の大方針で樞密顧問官伊東巳代治子を始め政界各方面の有力者は期せずして山本伯を擁立に全力を擧げて活動し更に薩派財閥は昨年以來引續き財界不況に伴ふ大打擊を受け居るより此際財界の安定を得るに努め薩派の參謀たる樺山資英氏は加藤首相薨去の翌日より御殿場に籠り切り西園寺公を說き伏せ公は二十七日攝政宮の御召しを受くるや途中松方公と會見し右の事情を開陳した處松方公は地租移讓を主張する政友會に政權を獲得せしむるは最も不快とする處なると共に自己の政治的相續者たる山本伯の擁立に贊成し茲に形勢急轉直下し同伯を擁立するに至つたのである

親任式は卅日か

【東京電報】山本伯は大命を拜して午後五時退出すると共に內閣組織準備に着手し各方面に交渉を開始したから卅日頃參內大命を拜受の旨を奉答すると共に閣員銓衡の結果を奏上すべく三十日中に親任式を行はるゝやも知れぬ、尚現閣員中半數は居殘るものと一般に觀測されてゐる

副總理格は後藤子か
池田長康男語る

【東京電報】山本伯の出馬に就いては二つの觀測が出來る一つは後藤子と提攜して人材內閣を造る事一つは政友會若しくは憲政會と提攜して變形內閣を造る事である併し山本伯が若し變形政黨內閣を造るなら伯の出馬を無意義ならしむるものである伯にして後藤子と提攜し所謂政黨打破人心一新を圖るなら世間の歡迎を受けるだらう又之が動機となり新黨組織運動が生じ政友會に迄響くやうなことがあるかも知れぬ兎に角副總理は後藤子に相違ない山本伯は平素後藤子と連絡して居たのだからもう餘程二名の間には打合せが濟んでゐるものと思へる。云々

山本伯が緊縮方針でも財界は悲觀を要せぬ
池田謙三氏談

【東京電報】山本伯に大命降下した事は官僚內閣の逆轉と言へるが併し山本伯は海軍部內でも有數の人であるし永く英氣を蓄つてゐたから緊縮方針を執る丈けの元氣はあるだらう此の財界の緊縮に就いては政黨內閣より却つて良いかも知れない緊縮方針を執つたからと言つて民間が之以上急激に不景氣に赴くとも思はれぬ何んとなれば公債の新規發行もせずして減債基金も多くして公債を償却し更に減稅を斷行すれば民間の金を取上げる意味にならず從つて民間の金融が逼迫することにはならぬ、大體から見ては山本伯が內閣を組織しても財界には急激な影響は少からう云々。」

京日評壇

二十八日朝、東電は、西園寺公が松方公の同意を得て、後繼內閣の首班として內田伯を奏薦することに決定したと、報じた。然るに同日午後に至り平田內府は松方公と相談の上、山本伯にお鉢を廻すことに成つた。と、東電は其儘生かしてあるので、首相が二人出來さうな電報が來た。而してハテナと首を傾ける間もあらせず、續報は『午後四時山本伯參內』『內閣組織の大命山本伯に降下す』と小段落を結むだ。

◇斯うなると、第一電の、內田伯奏薦決定云々は、飛んだヨタであつたやうに聞えるが、左うでもあるまい。脫離政界の價値の擬を、遶り曲つて辛うじて踏み別に行く憲政の常道といふものが、伯內田の門前を橫ぎることを便宜としたものであらう。

◇何故なれば、前日も論じたやうな次第で、加藤內閣が行詰つて斃れたので無く、首相が病死したのだから、亡首相の政策を踏襲する意思と、便宜と經驗とを有する者をして、後繼內閣を組織せしむるのが當然である。それには加藤內閣の閣僚中に其人を求むれば、其閣僚に於ては內田伯が第一人者である。

◇そこで今直に政府を乘取つては都合の惡い政友會、而も下手に閣讓つければ、憲政會の爲に政權を擬つ渉らはれる惧れの絕無とも云へない樣な目下の人氣を氣遣ふ政友會に取つては、延長內閣が第一無難だが、無難第一主義を採れば、閣僚第一の內田伯を推すことが最も無難であるが、それでは困るといふので例の橫千君が、岡野法相を稍く眞似して、豫め閣僚第一の內田伯にケチをつけて置く、これが序幕。

◇中には政友會の守本尊なる西園寺公が松方公と鼠頭き合ひつゝ『內田伯を奏薦することに決定した』ことを、パッと發表させる。而り而して、例の澄ました顔をしてからに『內田君是非何うぞ一番』とやる。既に閣僚第一にケチをつけられた伯內田、アノ圓らな眼を白黑さして、辭退に及ぶ、其れを尻目にかけつゝ、浴衣がけの龍の髭白太政大臣の內大臣少し離れて立てる衣冠束帶の內府、合點〳〵にめくばせする。內府、上手に入る。と、木の頭、舞台は廻つて正面に二頭、山本伯花道にかゝる、と假謀に想像しても大した間違ひでは無ささうだ

◇サテ大切は何うなる？內閣組織の大命は山本伯に降された。伯は大命を拜受するか、どうか拜受して前內閣の政策を踏襲するとなれば、憲政の常道は其處へも通ずるものとして可からう。而して國民は伯の經綸に信賴する。が實際問題い筋に謀下ろされて居るだらうか。萬一拜辭するやうなことがあつたら……イヤ其樣な事はあるまい。

朝鮮海苔養殖業
今一歩の努力が必要

朝鮮の海苔養殖業は相當古くから行はれ大正五年の移出高は廿三萬斤價格十六萬五千圓であつたものが大正十一年には一躍八十萬斤價格百六十五萬圓に增加し數量に於て約三倍半價格に於て約十倍に增加して居る而も朝鮮の海苔は品質に於て東京の本場のものと對抗は出來ないがひび材料や勞働賃金が安いので自然生產費が安上りとなり其結果商價に廉價で販賣が出來るので內地に於ても年々其需要を增加しつゝあるのであるが然し乍らまだ〳〵其擴張に於ては非常な餘地を有してゐる。即ち現今海苔の養殖せられて居る區域は慶南洛東江口から以西全南珍島に至る干潟の地で其の中最も養殖の盛んな地方は全南莞島郡を中心とし長興郡、高興郡、康津郡の一部であつて次に全南蟾津江の流域である。此の二區を超越とし、數年前よりは東は洛東江に進み西は近年海南郡に至り更に木浦附近でも大正五六年頃に海苔の移殖を企て相當の成績を示して居るので養殖の可能性はあるとされて居る。其外麗水の水產學校でも試驗し晉州灣にも移殖試驗中であるが要するに其主なるものはこんなものである。而して其製造加工に至つても甚だ幼稚なものがあるがこれが爲め販賣上……る事が發見され保健食料品としての需要が高くなつたので需要は日に〳〵增加して居るのである。從つて今一歩努力すれば一層移出が增加するのみならず養殖地の廣汎な關係上內地品を壓倒する事が出來るのである。而も最も歡迎すべきことはこれは冬季農閑期の閑散な時期を利用する事が出來るのである。斯くの如く海苔養殖は朝鮮にとつては頗る有利な事業とされてゐるので現在總督府としても大いに力を注ぎ又生產地には夫々漁業組合が設立されて製品の改良、資金の借入、共同販賣等が行はれてゐるが尚官民協力して今一步の努力が大いに必要であると當局者は語つた。」

力氏から藤子への傳言
それを齎して歸東の途
車中にて藤田勇氏語る

露支交涉の爲め來奉した駐支勞農國代表カラハン氏と奉天に於て數次會見した藤田勇氏は二十八日午後十一時三十五分京城驛通過東上の途に就いた、カラハン氏の動靜に就て氏は語る

「船越奉天總領事とも面識がありますのでカ氏とも二三度會見しました今度の日露交涉に對してカ氏はヨッフェ氏とも會見して居ませんので何等具體的の事は知らない如です書類も漸く一昨日到着した如な次第ですから只日本から何等かの明示があるのを待つて居る模樣でした若し之が無かつたらペキンへ引返すであらうと思ひます兎に角日本人に會ふ事を非常に嫌つて居まして少しでも暇があるとすぐ散步に出て會はない如にして居ました恐らく日本人で會つた者は多くあるまいと思ひます、東支鐵道附屬の土地問題に對しても支那側に對しても何事も口を噤んで語りませんでしたから私は何も知りませんが私の東上の用向きですか夫れはカ氏から後藤子へ傳言を依賴されたので其の飛脚のやうな者です內容は私からお話しする事は出來ません、私とカ氏との關係ですか夫れは何んにも有りません今回逢つたのが初めてです」

山東鹽田も被害甚大
然し相當額の朝鮮輸入は不可能で無い見込み

濁水の洪水のため在鮮各地の鹽田が多大の被害を蒙りて本年度の製鹽能力が著しく減少し且在庫數も少からず流失せる結果從來よりも一層多額の山東鹽の輸入の必要に迫られたる事情は本紙既報の通りである然るに唯一の賴みとせる山東方面にも暴風雨襲來し各接收鹽田は一般に損害を蒙らざるは無く殊に膠東洋鹽業會社鹽田も日々約三百噸の鹽の輸出を見せてゐるさうであるが今後永く此の狀態を維持するに於ては輸出に於ても時期を失し日本、朝鮮方面への輸出も或は不可能に陷るかも知れない情況にあるので青島方面の鹽業者は擧つて官有鹽田の處分は之を後廻しとして差當り民有田の輸出だけにても取急ぎ至急輸出の方法を講ずべしと主張し續々北京政府へ向け運動の方法を講究中だとの事だから或は近く相當程度迄の製鹽能力の回復を實現し朝鮮方面へも充分ならざるまでも相當の輸入を見得るに至るだらうと觀測されてゐる

非常なる損害

を受け此外青島方面の鹽田も十分の四以上の被害を蒙つた模樣である然し此方面の鹽田は尚幾何の製鹽能力あるか膠州灣鹽業、中華鹽業、北支那鹽業、化學鹽業の各鹽田は皆な到底製鹽の見込無しとの事であるそれで本年は接收鹽田よりの製產鹽は殆ど見られまいとのことで目下の所從來の民有田製鹽のみが出廻りつゝあつて

山本權兵衞氏略歷……（海軍大將正二位勳一等功一級伯爵）

氏は鹿兒島藩士山本五百介の三男にして嘉永五年十月十五日を以て生る▲慶應三年藩主島津久光公に扈從して京都に守衞す▲戊辰役、從ひ、鳥羽伏見に轉戰▲明治二年東京留學を命ぜられ昌平黌開成所等に學ぶ▲三年海軍兵學寮に入り征韓の役、筑波艦乘組、次いで海軍少尉となる。後更び兵學寮に入り米布諸國に渡航、更に獨逸軍艦に乘組んで世界を一周して歸朝する間もなく中尉となる▲爾來諸艦に轉乘して兵學校教官を兼ぬ▲十四年大尉に任し大砲操法式編輯を掌る▲翌年砲術練習所教員となり淺間艦長に補せられ海軍操法式改正取調委員、士官教育法取調委員を命ぜらる▲十八年浪速艦回航事務員として英國に派遣せらる▲二十年少佐に進み從六位に陞進し大陸を巡視し軍事を視察して歸朝し直に兵器會議々員將校及び生徒教育法取調委員となり幾もなく天城艦長に補し二十年海軍大臣傳令使となる。此年樺山海軍次官に從ひ歐米に派遣せられ勳六等單光旭日章を賜ふ▲翌年歸朝して二十二年大演習審判官陪從を命ぜられ尋いで大佐に昇り高雄艦長となり又帝國憲法發布紀念章を授けらる▲爾來高千穗艦長、海軍大臣官房主事、海軍省主事等に歷補し二十七八年の役、大本營海軍大臣副官仰付けらる▲二十八年海軍少將に陞り海軍省軍務局長兼將官會議々員となり又海軍々令部御用取扱を兼務、尋いで臺灣總督府派遣中大本營海軍參謀官となり正五位に叙し臺灣事務局委員、武功調查委員臨時技術教育取調委員長等を命ぜられ功四級金鵄勳章及雙光旭日章を賜はる▲次いで海軍中將に進み三十一年海軍大臣に任ぜられ更に明治三十七年海軍大將に進陞▲四十年日露戰爭の殊勳に依り伯爵を賜り華族となる▲是より先き海軍大臣の印綬を解くに當り特旨を以て軍事參議官に任ぜられ且つ前官の禮遇を賜ふ▲氏は斯く如き深甚なる眷寵を荷ひ常に鞠躬の至誠を盡さんと期し閑職にありて尚は且つ國歩の大勢を洞察し終に大正の初頭桂內閣の倒壞するや內閣を組織して總理となつた。斯くして財政行政の兩政を整理し大正三年四月連袂辭職して今日に至りしが今回再び內閣組織の大命を拜するに至つた▲夫人とき子との間には一男五女あり。海軍大將財部彪氏は長女稻子の女婿である。（寫眞は最近の山本權兵衞伯）

故首相に誄詞を賜ふ

【東京電報】故加藤首相に對し二十八日午前十時原侍從を勅使として差遣し左の誄詞を賜はつた

海軍ノ偉器ヲ以テ內閣ノ良才克ク職任ヲ修ム曩ニ使命ヲ奉シテ時勢ヲ審ニシテ而シテ續ヲ平和ニ奏シ遂ニ政器ヲ採リテハ皇猷ヲ暢ヘ以テ勞ヲ燮理ニ効ス出テテ將入リテ相君命益々重カリシニ遽ニ溘逝ヲ聽ク宸悼焉ソ勝ヘム茲ニ侍臣ヲ遣シ賻ヲ齎ラシテ臨弔セシム

……尠からぬ影響のあることも又爭はれぬ事である。然るに一方朝鮮の狀態を見ると大いに蠶絲擴張の餘地があるのみならず比較的地の利を有してゐるから其事業は容易で一方勞銀も安く、それに切替へて一方需要に到つては

香味本位の

嗜好品であつては當初は香味本位の嗜好品であつたが今日は佐伯博士によつてヴイターミンを含み營養に富んで居

平田內府と問答

【東京電報】山本伯……[illegible]

問題に觸れて語らぬ

締業思惑消滅

[illegible]

鷄卵斤量共同

[illegible]

夏秋蠶豫想

本年の夏秋蠶は掃立枚數十四萬三千五百三十二枚、收繭額三萬六千七十八石の豫想にして之を前年に比すれば掃立枚數に於て一萬五千八百七十九枚（一割二分四厘）收繭額に於て一萬二千五十三石（五割二厘）の增加を示した尚本期中夏蠶期の氣候は概ね良好ならず殊に中部及西北鮮地方の一部に於ては降雨多く蠶兒の發育稍々不良のものありと雖も漸次秋期に至るに從ひ天候回復し桑樹の伸長良好にして桑葉繁茂し蠶兒の發育又大體に於て佳良なりと認めらる本春は繭價高値なりし爲一般養蠶者は蠶種の掃立を增加したると共に一面技術其他の改良進歩に依り叙上の如き增收を示したと

國庫債券發行

【東京電報】政府は九月一日償還期限の五分利國庫債券（ぬ號）償還資金に充つるため同債券（第八回）一千五百萬圓を發行したが今回其殘部の借替資金の爲め過般同債券（第六回）八千萬圓を發行する旨二十九日告示した

清津港の發展

遞信局海事課長吉村謙一郎氏は過般來實況視察の爲め清津へ出張中であつたが一兩日前歸任し其談に曰く

清津港現在の發展は實に目覺ましいもので農林產物鑛產物等の共其發展は恐らく釜山に亞ぐ良港として益々發展するであらう何しろ間島を控へて居る關係上陸運有利の位置を占めて居る此間起工式を擧げた豫算百八十萬圓五ヶ年の繼續事業たる築港も深さ四十尋もあるといふから餘程工事らしいが三方山を控えて頗る安全である恨むらくは面積狹隘で僅三千噸級の汽船が二隻しか收容出來ないといふが兎に角刮目して他日を待つべきである

謹告

本紙の紙面は現在一行十六字詰で、一段八十二行のものが十二段になつて居りますが、餘り字數を多く詰込むので自然印刷が不鮮明になり、夜中十燭光位の電燈の光では大分讀みづらくなります、東京大阪等の大新聞が多く十五字詰にして居るのは、新聞の用紙は皆同じ紙幅であるのに、是等の點を考慮した爲であらうと思ひます故に本紙は九月一日から十五字詰に變更することに致しました、さすれば一頁全面、記事を掲ぐるものとして、六十五行强の縮少といふことになりますが、それは全面、一つの記事を段落もなく續き通した場合のことで、長い記事になれば中間に段落を切り、各段落の末尾には大概五六字乃至七八字も又多き時には十字以上も餘白を殘すのが常ですから、其餘白で大分埋合せがつきます、例へば假りに長文の記事を載せた場合、十行毎に段落を一つ切り、其各段落末尾の一行が三字か、四字であるとすれば、其行の餘白に十一二字は入れられる、それで十六字詰を十五字詰にした爲に一行に一字を減じ十行十字の餘剩が出ても、それは右の末尾の餘白を埋るので、結局同じ行數で收まるのです、又十行十二行の短い記事は末尾の一行を三字か五字に切詰さへすれば、之も同じ行數に收まります然し如何に遣り繰をしても十六字詰を十五字詰にすれば、無論幾分の縮少にはなりますが、其代りに是までは外國電報の標題などに無闇に大きな文字を使用し、紙面の收容力を濫費して居りましたから、先づ是等に大節約を行へば、三十行や五十行は樂に取返しがつきます、其他彼是れ矧ぎ合せて、實際に於ては、現在に比し記事は決して縮少しないのであります、以上豫め讀者各位の御諒解を願ひ致して置きます。

大正十二年八月廿九日　京城日報社

は京城の市價に比し格段の差あるの……を實行したのであるが爾來成績非常に良好にして一般農家の歡迎する……[illegible]

辭令　（二十四日附）

島根縣立濱田中學校教諭　荒井克成
任朝鮮公立實業學校教諭　敍高等官七等　補釜山第二公立商業學校教諭

出張命令

總督府在外研究員　總督府京城法學專門學校教授　五十部章助
亞米利加合衆國へ在留を命ず
但し同國在留中學資金年額五千五百圓を給す（廿八日附）

人事消息

▲金忠南知事　二十八日夜退城
▲後藤眞咲氏（新任殖產局山林課長）廿八日着任浦尾へ
▲大塚內務局長　加藤侍從の水害地慰問と同伴の爲二十八朝西鮮に向ふ

園公の重態說傳はる
家從は重態を否認してゐる

【御殿場電報】西園寺公は二十六日各方面に活動したる結果二十八日は疲勞甚だしく主治醫の勝沼博士は不在のため急遽東京より北村博士、三浦博士を求め同博士は三時十六分御殿場に着し公邸に入つたが五時半に到るも未だ退出しないため老公の病氣重態說が傳へられてゐるが右に就き家從は語る…公は卒倒したやうな事なく又別に苦痛を訴へる模樣もないと重態を否定してゐる

演藝案內

黃金館　松竹キネマ直營　毎日晝夜　二十九日晝間より
○パラマウント、マガジン　全一卷
○實寫　音樂利用
○パシフイツク會社製作　神秘　運命の30　全五卷
○大活劇　猪突猛進　全五卷
ジャネッタは社交界に登場の眠りを覺してゐたが父の罪惡に對する命の紛擾を知るや戀人と力を合せアラスカの天地に活躍を試みた
○長唄　勸進帳　下ノ卷
○松竹キネマ超大特作映畫　ヴィクトル・ユーゴー原作　井上正夫努力主演　文豪　レ、ミゼラブル
大映畫續篇　噫無情　全六卷　第二篇『市長時代』
岩田祐吉、野寺正一、片桐史郎、岡田宗太郎、武田春郎、妹川浪之助、正邦宏、高山晃、三浦茂子、五月信子、高尾光子、米津左喜子

喜樂館　日活直營　坂本町電話一五九七番　二十三日より特別大興行
ルス・ローランド主演　連續活劇　覆面の女　四卷
日活京都派特作尾上松之助大一座　俠客　夢の市郎兵衛　五卷
米國パラマウント映畫　世界一の登山　二卷
日活向島作品　哀話　戀を賭くる男　五卷

浪花館　明治町　電話二六〇　八月二十五日より　安來節演藝大會　本家　山本愛太郎孃

噫無情
二十九日より特別大興行
皆樣お待ち兼ねの　井上正夫氏大力演　本邦空前の大映畫　連續第二回目
岩田祐吉　五月信子　正邦宏　高尾光子　岡田宗太郎　片桐史郎　野寺正一　高山晃　三浦しげ子　米津左喜子　助演
松竹共營毎日晝夜　黃金館

公告

右會社ハ大正拾貳年八月五日解散シタルニ付同會社ニ對シ債權ヲ有セラルヽ者ハ大正拾貳年拾月拾五日迄ニ請求ノ申出有之度此段及催告候也
追而右期間內ニ請求ノ申出無之債權ハ清算ヨリ除斥セラルヽモノト承知有之度候
京城府本町二丁目九十番地　パイン商工株式會社
大正十二年八月廿九日
右公告候也
パイン商工株式會社　代表者清算人　植松貫之助

大いに威張つて御愛用下さい
內地酒に變らぬ處に銘酒朝の花の特色が現はれてゐます
釀造元　朝鮮論山　朝鮮酒造株式會社
京城黃金町三丁目　京城出張所　電本局二一九六番
販賣店……各地信用ある店に在り

內科　小兒科　村上病院
京城府永樂町一丁目（商品陳列館前）
院長　醫學士　村上龍藏
電話自宅三五六七病院一二三番

◎品質ハ精良◎
◎價格ハ低廉◎
登錄商標　TRADE MARK
シャジ印紙貝粉末藥品
藥種貿易商
大阪市東區道修町三丁目
合資會社　吉田藤商店
○御注文次第定價表呈ス○

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門前）
入院隨意　酒井婦人病院　電話一三〇〇番　酒井一郎
普通病室　隔離室　設備アリ

京城府西小門町二十一番地
田中丸病院
院長　醫學士　田中丸治平
副院長　醫師　上野和夫
電話光化門

音樂の初步は123より
樂器の御用は123番へ
若しもセヤマの樂器に缺點あれば其の樂器界が全滅の時期です
山葉オルガン　金四十五圓以上
獨逸ピアノ　金千二百圓以上
鈴木バイオリン　金五圓以上
蓄音器　金二十五圓以上
（カタログ無代進呈）
於朝鮮樂器界の元祖
京城本町通　セヤマ樂器店

內科　小兒科　產婦人科　皮膚病花柳病
平壤壽町　金子病院　電話二四六番

鞄は丸喜のカバン
七月中　夏季割引賣出
合資會社　丸喜商會
京城本町二丁目

外科・內科　皮膚花柳病科　エッキス光線及電氣科
入院隨意（普通及隔離室）
京城府旭町一丁目　島崎病院

故加藤首相哀悼式

（二十八日京城公會堂に於て…齋藤總督の玉串禮拜）

府民の排泄する屎尿の半分は何處へ行く？

毎日八九百石位は地中や下水に吸集されて京城府を穢くしてゐる

大京城の施設經營中急を要するものは決して一二に止まらないが、緊急を要するものゝ中で最も急を要するのは市民の保健衞生に關する施設である。今我が京城府に於ける該施設調査委員會なるものがあつて夫々研究調査されつゝあるが併し未だ一向纏りは擧がつて居ない、屎尿にせよ塵埃にせよ下水にせよ現狀のまゝにして置くべき時期でない、試みに先づ屎尿に就いて見るに凡そ人間一人の屎尿排泄量は五合乃至一升一合である、然るに中には小兒も居ることであるから平均を七合と假定し人口を二十七萬とすれば一日に千八百九十石は排泄せらるゝ事になる、而して衞生人夫が一日に汲み取る量は一千石足らずである、して見れば毎日八九百石位の過剩を生ずる譯であるが此の量は地中に泌み込んだり下水に流れ込んで京城の土地は日一日と汚染されて行く次第である、而して處分に於いて肥料又は加工品として賣却さるゝ量は極く僅なもので多くて五六萬石である、之に依つて考ふるに年に七十萬石以上の量がある中で僅に五六萬石だけが賣却されるとすれば九割以上は殘るものだと云ふ數になる、全部を肥料として賣るとか加工品として賣るとか云ふ事は到底望んで得べからざる事である、されば之を如何に處分すべきかは大に考究せねばならぬ問題である、東京、大阪等は既に此の方面の事業に着手して居るが東京市の如きは十萬圓の豫算を以て研究調査の結果屎尿を淨化して下水に放流せしむる方法を講じ第一期計畫として總費千五百萬圓を投じ淺草、下谷、神田の一部屎尿の全部を大きな土管に集め之を三河島汚水處分場に送り完全なる設備で完全に淨化し荒川へ流出せしめ殘渣は船で沖合に捨てゝ居るのである、第二期の計畫としては二千萬圓の總費を以て本所、深川方面に亙り砂町汚水處分場に於いて淨化し其他の殘り全市を第三期計畫として工費八千六百萬圓を充當し芝浦沖處分場に於いて處分することゝし全市の完全なる處分を期する筈であると兎に角大都市に於ける屎尿處分は賣却とか肥料とか等の小なる著眼では駄目である、京城府に於いても其の一部しか賣却されぬ狀況であるが故に肥料、加工等は到底不可能な事であると見込みを付けて差支ない、そして一方には府內に漸次大なるビルデイングが出來て便所の改良も實現されつゝある今日であるから京城府としても下水の大幹線を作り各戸の便所から之に連絡せしむる様に善處しなければならぬ事であらう、勿論之には多大の經費を要する事ではあるが市民の保健衞生上から考へて見て決して閑却すべき問題ではない

故首相の哀悼式　きのふ公會堂

故加藤首相葬送の當日即ち二十八日午後四時より我が京城に於ては長谷川町公會堂に齋場を設け官民有志合同の哀悼式が擧行された、定刻式場を飾り中央正面の壇上に大幟を掛けて故首相の大寫眞を安置し種々の供物を備へた左右には昌德宮、總督其他各方面より寄られたる榮木及び花輪等所狹きまでに運ばれ最と壯嚴に飾せられた、正四時開式、修祓の後降神の儀あり神官の祭詞、主祭者代表として谷府尹の哀悼詞あり、共に故人の偉勳と高德を稱へ言々哀悼の情を述べ數百の參列者をして腸を斷たしめた、次に加藤家へ弔電發送の披露ありて主催者代表(府尹)に次いで齋藤總督、軍司令官、政務總監、李完用侯、副議長、知事、外國領事總代、閔泳綺子、憲兵隊司令官、銀行集會所代表(有賀)商業會議所會頭、府協議會員總代、實業家總代丸山局長及び一般の玉串奉奠に次で撤饌の儀あり式が終へたのは四時四十分、故人の奏樂も一種の哀調を添へ、正面に安置された海軍大將正裝の大寫眞も觸に痛くも亦悲しく拜せられた

納稅時間延長

八月卅日は午後三時迄

夏期中に於ける郵便局所の爲替其他の現金取扱ひ時間は正午限りであるが遞信局では京城府納稅者の便を圖り八月三十日だけは市內各局所一齊に午後三時まで府公金を取扱はしむることゝした尚八月三十日と卅一日の兩日間の取扱時間を延長するかの如く傳へられたのは右の誤聞である

汗愛

全國中堅青年講習會便り (5)　慶南通度寺にて　吉井特派員

惡魔を拂ふ運動　グル〱、エイ〱　ヨイサ〱

◇國民體操は準備運動、主運動、整理運動と三段に分れて居るのであるが準備運動は全身の血液循環をよくして活動の準備を爲す運動である。◇準備運動のことを通俗にデッパリ運動といつて居るが夫れは運動の部分から下肢とか頭とか上肢などの如く軀幹からデッパッテ居る部分の運動であるからである。◇次に主運動に移るのであるが之は最も大切な軀幹の運動である、軀幹は胸と腹の兩部に分れ肺、心臟、胃、腸などの緊要器官を藏して居る部分で此の部の運動が最も肝要である。◇人間の身體を築ふ職に關する食物には氣體、液體、固體の別があり氣體は肺に、液體、固體は腸に攝り入れるのである、而して是等の食物の中で最も大切なるは氣體で而も最も廉價である、是等の食物を充分に攝り入れるのが國民體操の眼目なのである。◇而して主運動中先づ大切な事は吾等の臟腑の整正である、吾等の日常生活は內臟の自由を拘束して居ることが多い、之を除くのが姿勢の正で胸の運動が即ち之である、次は胃腸の強健を圖る運動で之には二種ある、要するに胃腸を強健ならしむるには腹筋を強健ならしむることが先決問題である、內外斜腹筋及び橫腹筋の運動にはグル〱運動とエイ〱運動との二種あるがグル〱運動といふのは兩手を頭上に組み體を斜に深く倒し圓形を描いて體を後方に廻轉せしむるのである、又エイ〱運動とは兩手を輕く左右に振つて體を左右に捻るので俗に左右の魔を拂ふ運動と云ふのである。◇最も重要なる直腹筋を強くする運動は所謂地球を廻すと云ふ運動で片足を輕く前に踏み出し恰も和船の櫓を漕ぐが如き要領でヨイサ〱とやるのである、グル〱運動とエイ〱運動の次に調節運動を加へるのであるが此の調節運動は下肢の運動を採る、此の外に補充運動として大地を踏まへる運動(恰も力士の四股を踏む運動)と天を衝く運動とがあるが之は隨意に何れの部分で行つても差支へないのである

煙火大會延期

配合藥が爆發した爲

同業京城日々新聞主催の煙火大會の期日愈々切迫して市民も尠からず期待し一方煙火製作者も其工を急ぎつゝあつた所配合藥を日光に乾燥中誤りずも爆發して仕舞つたので到底三十日の間に合はぬ事となつて延期のやむなきに至つたが來月五日午後七時より漢江人道橋畔に於いて擧行することになつたと

一萬圓の籠拔詐欺

市役所を利用

大阪市東區北濱一丁目株式店松井商店主篠田孝造外一名は二十八日大阪市役所河川課員松本なるものより新株四十枚の買受け約定をなし右兩人は現金一萬七百二十圓を携へて市役所に赴き三階應接室にて

娼妓と心中

解雇を言渡された

大阪府吉野町遊廓遊妓屋抱へ娼妓綾子は縣染谷某と二十四日午前五時頃脫營した山の南方にて猫入らずを飲みて同意心中を企て女は絶命男は苦悶の餘り友人たる三浦某方に這ひ込み一切の事情を語つたので大騷ぎとなり直に營病院にて應急手當中であるが心中の原因は男は某公署に勤め居り若干不

鐵道一萬哩祝賀會

來る十一月十五萬圓で

鐵道省主催にかゝる鐵道一萬哩祝賀大會は愈々來る十一月三、四、五の三日間大阪で華々しく催す事に決定した其の費用は十五萬圓で中七萬圓は鐵道省が負擔し五萬圓は開催地の大阪市及び大阪を中心とした各郊外電鐵からの寄附金を以て之に充て殘り三萬圓は各私設鐵道其他からの寄附に依るもので往年名古屋に開いた五千哩記念會の當時に比べると丁度鐵道の延長も倍數に達してゐることであるから出來る丈け盛大に行ひ三日間は朝野の名士千五百名を中央公會堂に招待する筈(大阪電報)

東都漫畫團

來月中旬入城

東都漫畫家一行二十五名の鮮滿視察團は愈來月十二日東京出發朝鮮經由滿洲に向ふ豫定で出發後の日程左の如し

十二日東京出發、十三日下關、十五日京城、十六日平壤安東、十七日奉天、十八日奉天滯在二十一日大連二十二日滯在撫順方面視察二十三日二十四日二十五日大連乘船、二十八日東京歸着

一行の顔觸れは左の通りで多少異動あるかも知れないと

(大朝)岡本一平、山田みのる、服部亮英(時事)北澤樂天、在田稠、森島直造(國民)池部鈞、前川千帆、清水對岳坊(中外)細木原青起(讀賣)麻生豐(報知)代田收一(東日)宍戸左行(報知)牛島一水(中央)下川凹天、近藤浩一路、木山(日日)水島爾保布、池田英治、中島立大

歡迎演奏會

木谷女史　神久雄師

來る一日夜公會堂で

箏曲與志美會が主催となり本社後援の下に箏曲界の明星木谷蒔惠子女史と神久雄師の箏曲三絃尺八の歡迎演奏大會を來る一日午後七時から京城公會堂に開催する木谷女史は三絃界の權威永谷檢校の高弟でその演奏に就ては既に定評がある女史は現在滿鮮各地を演奏中なので此の機に應じて滿鐵沿線各地を演奏の途次で來る三十一日夜入城されることになつてゐる會費は金一圓である京城に秋風が吹き初めて音樂の好季節となつた一夕の清聽をお勸めする

潛水艦殉難者のため施餓鬼供養營む

淡路の眞言宗各寺院で

淡路の眞言宗各寺院は今回代表者を假屋町に派遣し救護本部其他を慰問し二十八日には二百餘寺の住職一同は先光寺に參集し潛水艦殉難者の爲め盛大なる大施餓鬼の供養を營んだ(假屋電報)

煙火爆發す

二十八日午後零時五分頃府內岡崎町二番地陸軍用達菓子製造業齋藤三四郎方物干に乾燥して居た同業京城日日新聞社主催の煙花大會に供する煙花が俄に大音響と共に爆發したこの異樣な音響に驚いた附近の人達を始め青年會常備消防隊等は時を移さず現場に急行し屋根裏に燃え移つて居る處を消火した原因は物干の下がパン燒窯と云へば熱氣に依り火藥が自然爆發したものらしく損害約二千圓の見込みであるが人畜には死傷なかつた

縣會議員召喚さる

選擧違反の廉で

山形縣東山村郡政友派縣會議員候補者佐藤金五郎氏は二十七日選擧違反の廉で山形署に召喚され之に關連し廿八日も召喚され取調べの結果檢事局に送られたが選反者四十名に達する模樣である(山形電報)

艦底に穴を鑿つ

潮流弛む

(二十八日午前十一時十五分高橋指揮官發秋本監督官着電)今日午前五時三十分作業開始、潛水作業に極力艦底通鑿に努めつゝあり潮流漸次弛みに近づく(神戸電報)

赤痢

府內平洞八四番地松野靜江(二)は廿七日發病數回激しく下痢するので明治町中島醫院で診斷の結果廿八日午後五時赤痢と決定した

救助網に救はる

二十八日午後七時半頃東大門發龍山行き電車八八號が黃金町二丁目の交叉點に差蒐かつた際附近で遊戲中の貫鐵洞一九八番地張世昌次女仁順(六)は慌てゝ軌道內に飛び込み救助網に掬はれ七間許り引摺られたが生命には別條なかつた

足を轢斷さる

二十七日午後八時四十分仁川驛發上り第二百十二號列車が梧峴驛を發車し柳町より牛角里に通ずる踏み切を進行中柳町三四の三勞働者具然俊(三)は泥醉して線路を橫切り列車の爲に左大腿部を切斷された仁川驛から隔離出張檢視の上直に仁川病院に收容したが生命危篤であると(仁川)

浮浪漢

全南木浦生れ住所不定丁基完(二〇)は一定の生業なく二十七日午後一時頃旭町一丁目道路で徘徊中を本町署に檢束された

屎尿洩れ出づ

高陽郡崇仁面新設里門里三七農金禎植(二)は廿八日午後二時頃府內五間水橋を渡り東大門前から昌信洞に向つて糞尿を運ぶ際不完全な容器を使用した爲め糞尿だら〱洩れ出して道路を汚したので東大門署へ告發された

電車事故

廿八日午後五時五十分頃鍾路線安國洞行き六六號電車が安國洞終點を距る約七十間の地點に差蒐つた際同電車內フランド線の被包部破損の爲め電動の移轉に接觸の刹那發電し同時に電一作用に依り自然モーターに通ずるフランド線は切斷して運轉不可能となり數時間交通杜絶となつたが他の代用電車を以て交通を開始した尚乘客には幸ひ異常はなかつた

詐欺犯鳥致院へ

既報‖府內南大門通り五の六七鳥鳥旅館に潛伏中本町署の手に逮捕された詐欺犯人鳥致院二二七番地山口留五郎(三)は廿九日朝鳥致院署へ押送せられる筈

山東紬を盜む

府內鍾路三丁目二六李姓女(二〇)は二十五日午後五時頃初音町二二六金錫用方の山東紬(價三〇圓)を窃取した事が發覺して鍾路署員に逮捕された

運動界

一高捷つ　七對六で

一高對三高の野球仕合は七對六で一高勝つ(東京電報)

京城高女捷つ

大田高女對京城第一高女の京釜線沿線に於ける選遊戲は二十六日擧行の筈であつたが雨天の爲め延期し二十八日午後一時から濯陽泉庭球倶樂部コートで開催した、流石南鮮地方は運動の旺な場所柄だけに參觀者頗る多く未曾有の盛會であつた、試合は五組戰であつたが最初京城軍山田森川組退し次は大田軍末吉、松江組が猛烈な奮りを見せ忽ち擊退し次で大田軍外波村瀨組もよく當り京城を擊退し梅村、中村組に平塚、馬淵組を倒し梅村、中村組に二セットを先き取したので形勢は大田軍に最も有利であつたが三セットより梅村組當り出し外波組蘂谷組を擊退し最後に擊退同士の試合に於て京城山田森川よく當り一對三で勝ち結局京城軍は擊退二組を殘して大捷したスコア左の如し

大田軍		京城軍
久納、古川	〇　三	山田、森川
今井、荒巻	二　三	山田、森川◎
末吉、松江	三　一	西鄉、關口
◎末吉、松江	三　一	安　岩永
外波、村瀨	三　〇	平塚、馬淵
外波、村瀨	二　三	梅村、中村
蘂谷、市川	〇　三	梅村、中村
外波、村瀨	一　三	山田、森川◎

運動協會チーム渡米

日本運動協會も專屬チームは北米シアトルの邦人野球團ミカド倶樂部との交渉成立し明春渡米する事に決したが日本の職業團としての渡米は始めてゞある

噫無情（黃金館）

戀人に捨てられ愛兒を抱いて泣くファンティヌの悲慘なる運命を取扱つた悲劇外に實寫『音樂の利用』大活劇『運命の三〇』五卷『猪突猛進』五卷休憩樂長唄勸進帳がある

洪水海嘯義捐金(二十一)

一金拾壹圓也　金玉仙殿

一金五圓也　張弘植殿

一金三十圓也　永興社殿

小計四十六圓也

累計六千七百六十二圓八十錢也

文部省で地震調査

豫防調査會で

かねて帝大地震學教室と氣象臺の聯絡を計り協力して地震に關する研究事務をとつてゐる文部省內の震災豫防調査會では東京を中心として相模房總方面から常磐海岸地にかけて完全な地震上の調査及災害豫防上の完全な目的を達するの希望をもつてゐたが愈々近いうちに房總北條に微動計を設置することになつたまた近く帝大に於ても一國際大學地震の地震學教室が近く市區改正によつて改築に迫られてゐる關係からその改築と共に文部省當局ではこの際地設の微動(脈動)を觀測する精巧なる大森式微動計を据ゑつけ豫防會の研究新計畫に協力して東京中心の地震に對して徹底的研究の目的を達するといふ

内府「今…の實現に決して山本伯の全部に於ける…保險七月末現在の成績を示した

…輸出は…不…化は望まれぬ所から…者は無いらしい

かの二途を出でずして…も其價格…とし公宗斤量價格に依り共同販…四月より京城相談…の目的で大戰…

殖銀所有物件

上半期に於ける殖銀の所有物價格は(單位圓)であるが期末現在高次の通りである

…に屆けれて居る內…

箏曲三絃演奏大會

時日　來る九月一日午後七時開演

會場　長谷川町京城公會堂

木谷女史　神師

主要曲目

千鳥の曲　若菜

舟の夢　新浮舟

夏の曲　殘月

秋の言葉　七福人

會費金一圓

主催　箏曲與志美會

後援　京城日報社

販賣員募集

米國ニューヨーク繪畫會社製、額繪、拾種商品送付販賣法詳細通知、永久取引ス、店ノ有無ニ係ハラズ日收五圓以上ニシテ卸小賣ヲ爲シ得爲替又ハ振替ニテ五圓送レ

大阪市外今宮町　木津皿池八三八

直輸出入商　朝鮮　井上商店　振替口座大阪六七二二九番

正誤　大正十二年八月二十四日附本紙掲載ノ朝鮮商業銀行失職公告中二十行目ノ『參丁目』トアルハ『參丁目棚尾網一郎』ノ誤植ニ付訂正ス

求ム出張所主任　京畿道內　參名

經驗不用本店指導ス資金少額有利多望　卸ブローカー履歷書添へ詳細ハ下記へ

仁川仲町三丁目四　岐阜傘　文房具　御問屋　後藤出張所

代表商品

ソウル自轉車發賣元

ユーニツク及各國自轉車並ニ附屬品一式

猶修繕ハ親切ト神速廉賣

大高自轉車商會　京城明治町壹丁目　電話本局二〇〇四番

入院隨意

京城南山町二丁目六番地(天眞樓ヨリ西ニ廿八番)

片山內科醫院　電話一九五一番　片山信夫

サクラビール　ミヨシノサイダー

國に優良美味なる品質本位

京城南大門外　小兒科　內科　久保田醫院　(御成湯ヲ左ヘ上ル)　電話本局一五三七番

虫の音も妙へに　御家庭と音樂

□代表的純國產□

山葉ピアノ

山葉オルガン

鈴木ヴアイオリン

鈴木マンドリン

蓄印蓄音器

蓄印レコード

□滿鮮卸元□

秋のシーズン御用意は今から

京城本町二丁目　直輸入商　釘本洋樂器店　電話長本局一二八三番　振替京城六八四番　(目錄進呈)

醫療化學器械一式　藥種賣藥卸商

(K)　仁川本町　北島藥店

京城本町　永樂町角　北島藥店京城支店

鞄―靴―洋服

大田監獄調製學生服販賣開始

學生靴特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致

學生鞄方の御方には型錄送付可仕候

京釜線大田春日町一

製造販賣　朝鮮革具合資會社　長電話一七二番　振替京城九八〇七番

各種　貴金屬　白金　金銀美術品　地金　製作　金鑛

德力

京城明治町一丁目　電話二五七五番　振替京城二三四番

京城旭町二丁目八番地

外科　皮膚科　瀨戶醫院　(電話本局二四九八番)

拜啓貴店益々御繁榮之段奉賀上候　陳者弊店儀多年石版活版其他一般印刷事業に苦心の結果案出せし特種印刷シーリングスタンプ浮出レッテルは各製藥會社及百貨店の御用命を受け何れも多大なる賞讃を博し居り候に就ては他の同業者より品質は勿論價格も一二割以上割引可致候に付別封現品及直段表御送附申上候間御一覽の上何卒多少に不拘御用命被仰付度此段宜敷御依賴申上候　草々敬具

◎各製藥會社及百貨店ノ武器ハ　◎シーリングスタンプ　浮出レッテルナリ

◎印刷ノ文化的　◎御商標ハ革命的

◎御注文次第見本ヲ送呈ス

石版・活版・オフセット・コロタイプ・寫眞版・株券・小切手　特種浮出レッテル・洋式帳簿

丸夫印刷合名會社

營業所　大阪市北區上福島二丁目

印刷部　大阪市北區上福島二丁目

特種浮出部　大阪市東區東雲町二丁目

小兒科專門　診察　午前九時ヨリ正午迄

京城壽町四十一番地　河野小兒科　電話本局二一〇一番三四一番

魂の力【第五十四回】

中川雨之助作　小寺柳村畫

僅しい雲行

鍛一郎は、今日明日の間に是非とも二百圓の金を調達しなければならなかつた。それに就て彼は、日之出蓄音器商會を唯一の頼みとして居るのであつた。

工場を開いてから、金の要る度に隨分無理な算段をした。この上はモウ、取引先の日之出商會に縋つて、融通をするより外に途はないのであつた。

京子とは約束をしたが昨日も亦鍛一郎は歸つて行けなかつた。丁度その日に葬式に遲れて遙々九州から親族が到着したりした。父や兄が何かと忙殺されてゐるのを見て、彼はムざく\歸ることは出來なかつた。

その翌日の朝、彼は厳郎にだけ事情を話しておいて漸く春日町の邸を出た。そして千駄ケ谷へ歸る前に、日出商會へ立寄つて、金を借て行かうと思ふたのであつた。

それは朝の九時頃であつた。街の片側には、涼しい日影が續いてゐた。まだ何處やらに夜氣を孕んだ小冷たい朝風が、ヒラ\／\と白楊の葉を翻がせて過ぎた。

日出商會は、神田の新銀町に、可なり立派な西洋館を構へて居た。洋服を着た鍛一郎の姿が、間もなくそこの應接室に通されてゐた。

鍛一郎は豫て顔知になつてゐる營業課の主任に面會して、前借を申込んだ。主任は『少時お待ち下さい』と言つて入つて行たが容易に戻つて來なかつた。鍛一郎は、變な心持になりながら、暫らくの間應接室で待ち倦んでゐた。

漸くのことで扉が開いた主任の男かと思つたら左樣では無く、それは詰襟の服を着た少年給仕であつた。

『村越さんですね。恐れ入りますが重役室の方へお越を願ひます』

さう云て、給仕は更に鍛一郎を、奥まつた別の應接室へ案内した。

それは重役專用の應接室と見えて總てが綺麗に飾られてあつた。

そこでも亦鍛一郎は二十分ほど待たせられた。時計を見るとモウ十一時に近かつた。彼は工場の模樣や、京子が心配してゐることを想ふと、氣が急いて仕様が無かつた。それに應接室が變つたり。甚く手間取たりするので、何となく不安にも思はれて來た。

そこへ重役だと云ふ男が現れた。その男と鍛一郎とは初對面であつた。

『私は支配人の辻と申ます』

『私は村越です。いろ\／\お引立をうけまして有難うございます』

それから兩人の間に二つ三つ取留もない世間話があつた。そして漸くのことで辻支配人が言つた。

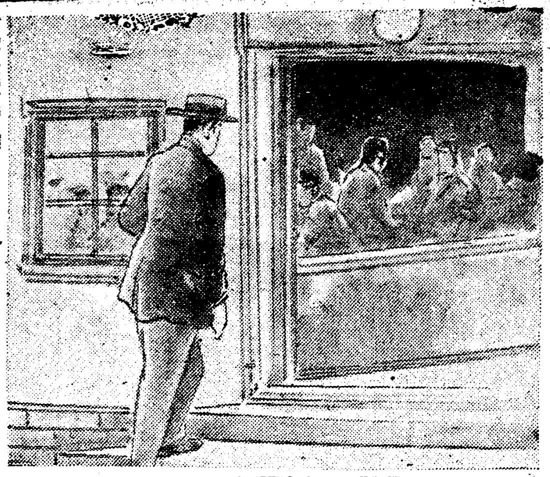
『あなたから、金の御相談のあつたことを只今聞きました。實はその以前に、是非あなたに御相談申上げたいことがあつて、今日にも御足勞を願はふかと、思つて居つた矢先なんです』と前置きをした。そして彼の顔がだん\／\氣の毒さうな表情を濃くして來た。

『御承知の通り、七月以降の不景氣は、實にお話にならない位で、株の暴落に續いて銀行の破綻が、續出する。當商會などもやはり破綻銀行のおかぶれを喰つて酷い目に遇ひました……』

支配人の話振で、今日の借金の申込は謝絶られるのに決つたと鍛一郎は早くも形勢を觀て取つた。併しそれにしては、僅二百圓ばかりの金のことに態々支配人が出て來て、斯んな話まで仕なければならないのだらうかと、それを不思議に思つた。

『それに、景氣の力は恐ろしいもので、蓄音器の賣行きが甚だ面白くない。元來夏季は一番よく賣れる時だのに、本年は地方からの注文が、例年の三分の一にも足りない始末なんだから到底も遣り切れません。夫や是やで、當商會では最近に他の商會との合同説が起つて、目下その交渉中なんですが。それが爲に、當商會と取引關係のある總ての方々とは、一時的にしろ、一と先づ關係を斷ちたいと思ふのです……』

話の模樣が大分變つて來た。鍛一郎は懐しい雲行きでも仰覩るやうに懸念さうにして支配人の顔色を窺つてゐた。



京城旭町一丁目　すつぽん御料理　まつ乃　電話本局二六四〇番

短歌

課題『夏季雑詠』…(二)　尾上柴舟選

◇ 松垣彰（京城）
日暮るれど雨は止まざりアカシアの葉蔭に蛙鳴きゐて久し

◇ 護崩平佐（平原）
静にもさす日を吸へる若葉木の梢なごまや光を放つ

◇ 荻生露（大邱）
まら雲光りて流るたわやかに瑞枝伸びたるあかしやの秀を

◇ 山崎かよ（鎮海）
もえしまゝ間引かぬ芽生ひよろ\／\と丈のびにしを雨ふりやまず

◇ 關傭稻村（龍山）
アカシヤの緑の匂ふ宮門に佗しげに立ついとしき歩哨

◇ 鐵人知らず
枝たわに咲くアカシヤの花の香を深く吸ひつゝ晝をまどろむ

俳句

内藤鳴雪選

題『行々子』……(一)

○ 龍山　里咲
葭切や舟に居眠る渡し守

○ 乘二浦　乾早
用川のあやふき橋や行々子

○ 京城　霞州
葭ふかき彼方に啼くや行々子

○ 大邱　紫雲
朝月に河のぼる帆や行々子

○ 京城　玉峰
黄昏に馬あらふ人や行々子

○ 同　五鶴
水郷の曉はやし行々子

○ 同　三星
行々子しきり鳴きて暮せまる

○ 龍山　翠水
約垂るゝ彼方の岸や行々子

○ 釜山鎭　夏井
葭切や葭の丸屋の朝けぶり

○ 京城　抱二
白獺の渡しも近し行々子

○ 平壌　羊角
夕月の洲先やまたも行々子

○ 京城　喜雨
葭切や葭に落ちたる晝の月

○ 江西　稲棚
葭切や葭に明るき驟の雨

○ 京城　晩成
舟を曳く小路は荒れて行々子

○ 平壌　蕉雨
黍畑の出水に鳴くや行々子

○ 天安　北水
夕暮やまだ鳴き足らぬ行々子

川柳

井上劍花坊選

題『叩』……(三)

○ 龍山　小猫
やり込めたあとで女房叩かれる

○ 京城　風來坊
お太鼓に結んで輕く叩いて見

○ 煕川　梅村
醉もせず行燈部屋で水を呼び

○ 乘二浦　青洗子
主よ救ひたまへと叩く大太鼓
叩かれて蛇は最後のゝたを打ち
叩かれて覺えて居ると云つたきり

○ 釜山　三好
叩かれて叩き返して懇に成り
叩きつけたいのをこらへてる力

○ 京城　無間子
光秀のあたま木魚と間違へられ

○ 同　梅之坂
牛の尻蝿の上から叩かれる
叩かれて涙で拾ふ舞扇

○ 京城　卜鬧子
札束をはげた頭に叩つけ

芽やなぎ川柳會

芽やなぎ川柳社八月例會は來る三十日午後七時半より市内本町三丁目『本町市場』の二階で開催する由。會費十錢。宿題『想像』三句當夜持參の事。席題當日發表。何人でも出席隨意。

新刊紹介

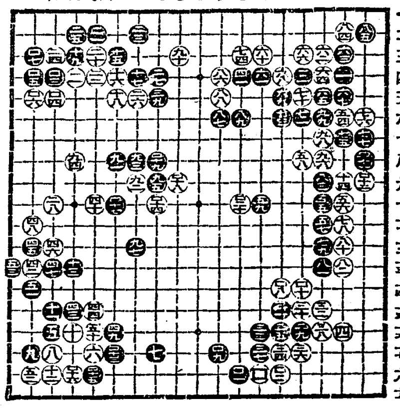
▲日本及日本人（八月）外國人への惜感冷讀、姑息なる現狀打破（社說）無色階級の現代觀（阪東宣雄）文官任用法及待遇の改善（西崎順太郎）其他にて愛の人鄭板橋（馬場春吉）其他にて本誌獨特の記事滿載さる（四十錢東京神田區鎌倉町三政教社）▲養鷄と鬪鷄（特別號年中孵卵育雛法）兵庫縣武庫郡鳴尾養鷄園醫社▲考へ方（九月增大第三賀刀爾發號）本號八十錢東京神田區錦町三ノ一八考へ方研究社▲朝鮮農會報（八月）三十五錢京城黄金町 朝鮮農會

讀者

▲京城市民は運動競技に對して少しも熱がなくなつて齊藤奴ですべてが營六式だ京城上市民の爲めに秀麗の漢江に投資して理想的の水上運動場を設けたらどうだそして年に一回川開きくらゐ奮發し給へ（高等民）▲去る二十一日午後二時頃御買物に御來店の方で小供の帽子御忘れの方は電話本局二三四三番に御掛け下されば御屆も致します（本城屋製菓舖士內）▲二十一日午後三時頃本町四丁目三好野へ風呂敷包の丼を御忘れの方は何卒取に御來店下さい（三好野）▲半紙判の謄寫板を讓り受けたし太平町官舍二〇號（京日裏）川崎迄お知らせ下さい（お願生）▲鮮人にとふ犬が君の言葉で行ひを改めるか（一內地人）▲朝鮮又は京城に於ける勞働者賃銀制度に就て若くは、職工組合について調べたい事がありますが良參考書御知の方は（篤學者）▲旭町一丁目朝鮮土木建築協會で調査してゐます（係）▲第二期の戯曲研究同人を募集いたします第二回は九月の下旬に公演する筈ですが今度は戯曲、飜譯劇、時代劇、一幕物等劇のみに全力を擧げる心算です、同人希望の方は至急御申込みなさい併し玄人の方は全然お斷りします（市內花園町一〇〇番地藝術協會）

圍碁對戰

第二局の三（東）先五段先番 藤原正美（二段）　井上一郎（二段）



手	石	位置
八一	●	に十二
八二	○	は十三
八三	●	に十三
八四	○	は二
八五	●	ろ二
八六	○	り四
八七	●	り六
八八	○	り五
八九	●	ち六
九〇	○	る三
九一	●	か八
九二	○	わ九
九三	●	わ八
九四	○	た八
九五	●	を九
九六	○	に十八
九七	●	わ二
九八	○	に七
九九	●	に六
一〇〇	○	と十八
一〇一	●	ち十八
一〇二	○	へ十八
一〇三	●	れ四
一〇四	○	れ五
一〇五	●	そ四
一〇六	○	た五
一〇七	●	そ三
一〇八	○	へ十四
一〇九	●	り十七
一一〇	○	ほ十四
一一一	●	ろ八
一一二	○	ろ九
一一三	●	か十七
一一四	○	を十
一一五	●	よ十八
一一六	○	た十八
一一七	●	か十
一一八	○	る九
一一九	●	を八
一二〇	○	ち十

虎疫流行期に入り

聯絡を取つて各府縣警察部が防疫の御中であるがこの防疫上最も…また內務省でも鐵道省にも何等取締てゐる內務省の西龜防疫官は語る「この問題は常に出やしき大…警察に…行されてゐない…」「…は其まゝ出して只市街地に入…も何とか工夫しなければならんと自…下考究中である」と

高對三高の野球戦は生憎雨の爲め遂に二對二でドロンゲームとなり今二十八日更に遣り直す事になつた廿の日快晴向ケ岡の一高グランドに於…るのだ午前十時の開門後一時間と經たぬに早見物席は一つばい附近の…利は何れに歸するか（東京電報）

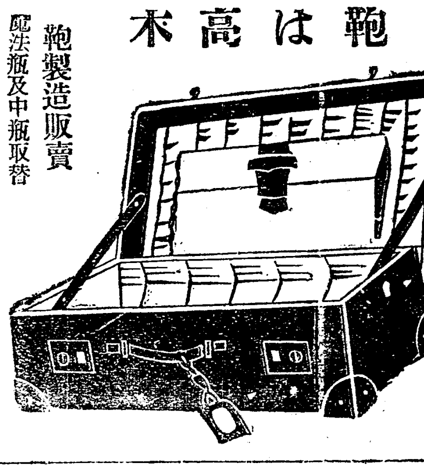
幼兒の行方

府內大和町二…の七三右野日三郎長男盛尾（四ツ）…

菓子を攫ふ

…

靴は高木



鞄製造販賣　魔法瓶及中瓶取替　京城府本町一丁目　電話一三四・二五四番　高木鞄店

內科　胃腸病科　診察夜九時迄　京城本町一丁目　石川醫院　電話【一三九〇番　二五五九番】

資本金壹千五百萬圓　積立金越金貳百拾六萬圓　株式會社十八銀行京城支店　京城府黄金町二丁目　電話本局六〇一、一四八番　振替貯金口座京城八〇四番
同　新龍山支店　京城府漢江通り十三番地　電話龍山五五〇番　振替口座京城一八二三番
同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

往診　宅診　自午前八時至午後十時（午後二時以後）花柳特病には夜間診療　咯痰、血液、尿其他必ず需に細菌檢査診斷　仁川仲町一丁目　入院隨意　壬生醫院　電話六一六番

產科婦人科　外科花柳病科　仁川濱町　入院應需　鶴田醫院　電話七三四番

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商　釜山幸町　角野商店　電話二三三番　振替京城一一三九番

仁川　佐藤病院　院長ドクトルメヂチネ佐藤小五郎　電話四〇九番　入院應需

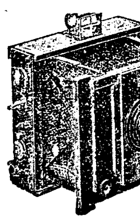
西洋料理　仁川宮町　東洋軒　電話五一九番

朝鮮總督府專賣局製造　食卓鹽　發賣元　京城　富田商會
特約店　釜山 あづまや　京城 池尻　木浦 群山 仁川 中村嘉
特約店　平壤 桑田　新義州 貝沼　清津 元山 小山　鎭南浦 赤岩

資本金六百萬圓　明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地　株式會社漢城銀行　頭取 韓相龍　電話長光化門八一一番　振替口座京城二〇五番
支店所在地　水原、平壤、大田、沔城、京城南大門、釜山、東京
出張所在地　大阪、京城東大門、大邱、東萊、平壤大和町、京城西大門、京城本町

藥　親切　勉強　金山辨天町　藤田藥鋪　電話長八一一番

奉天　ミヤコホテル



眞寫機械材料（目錄進呈）　釜山本町一丁目　岩瀨寫眞機店　電話七五五番　振替七八八番

痔疾專門　入院隨意　京城久枝肛門病院　京城明治町二ノ三三　電話本局二一〇二番病院用　三七二二番宅用

レート白粉デー
品質優良・宣傳
八月廿日より九月廿日迄
レート白粉 大瓶壹個
又はレート煉白粉 小瓶貳個御買上げの方に
垢ぬけのする フード石鹸 小形壹個進呈致します
販賣店　化粧品、小間物、藥店にて販賣す
フード石鹸 小形進呈！

是亦文化生活の一端！
品質優良、香味清快なる口腔衛生料
ミツワ煉歯磨を御存知ですか？
其特徴は
脂臭くない　苦味がない
味が良い、匂ひが快い
舶來のそれと比較御試用を希ふ。
定價 壹個 金五拾錢
賣捌 化粧品店・藥舖・雜貨店・最寄に販賣店なくば本舖より直送す（郵券代用不苦）

ミツワ石鹸本舖
東京市日本橋區橋町四丁目　丸見屋商店　振替貯金口座東京一七〇一〇番

京城日報

夕刊（朝夕刊合せて十頁）

定價　本紙每號金五錢　壹ケ月前金一圓十五錢　三ケ月同三圓卅錢　六ケ月同六圓五十錢　郵券代用一割增
廣告料　五號十六字詰一行一圓三十錢　二號八字詰同二圓六十錢　四號十字詰同二圓
編輯兼發行人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門長四四〇番、長四二一番　振替京城三〇〇番

園公内田伯を奏請

西園寺公は松方公の同意を得今明日中に内田伯を後繼内閣組織者として奏請するに決定せり（號外再錄）

大命内田伯に降らん

政憲何れにも政權の移動を許さず
延長内閣が最も早手廻し

【東京電報】西園寺公は目下の政情につき再應熟慮を加へた上御下問の御趣旨に對して奉答する筈であるが勿論其奉答の内容の如何なるものなるかに付いては推測を許さゞるが現下の政情は政友、憲政兩派の何れに對しても政權の移動を許さぬものであり中間内閣とすれば山本權兵衞伯か齋藤實男適任なるが策ではあるが結局後繼内閣は現内閣の延長内閣を以てするが最も早手廻しと云はざるを得ず然らば此の首班は何人を以て充つるかと云へば矢張り二度も臨時總理大臣を勤めた經驗と其の官歷の上から見て現兼攝首相内田伯を以てするが最も適當であるとの見地から内田伯を推應することに內定したのであると

延長内閣圓滿に成立か

現閣僚内田伯の首相に對し不平なし
内田伯大命を拜受せん

【東京電報】別報の如く内田外相の後繼首相は今や全く動かす可からざる形勢にあり二十八日攝政殿下還啓に引續き二十九日には愈西園公の出京となり御下問に奉答の上一兩日中に大命降下を見るに至るべしと豫測されてゐる而して現下時局の收拾上延長内閣が最良の方法たること、延長内閣として現に臨時首相たり且二度も臨時首相を務めた經驗とその官歷の上から見て内田外相を後繼首相たらしむるの外なきことは既報の通で時局は到底内田伯の起用を見るの外收拾の途なきに至つてゐるから内田伯も此等の事情に鑑み大命を拜受するに至るべきは之を豫測するに難くない而して大命拜受後の閣僚については首相の外相兼攝の外何等變化なかるべく只今度の政變の當初から世上に噂された岡野後繼說に鑑み或は法相の椅子に變化あるべしと觀測する者あるも岡野氏自身に於ては當初より世間の噂と沒交渉にて且自ら首相の器にあらず又其野心なきことを聲明して[illegible]なるものあるとともに閣僚間の折合は依然として圓滿なるものあれば内田伯の首相に對し不平を抱く樣なことは全然信じられない斯くて現閣僚は全部此儘居据り最も圓滿裡に延長内閣の成立を見るべしと豫想せらる

大命降下廿九日か

【東京電報】西園寺公の胸中内田伯を奏薦するに内定してゐる事は既報の如くなるが右は大至急決行さるべく二十九日遲くも内田伯を御召の上大命降下あるべしと思はる

松園兩公意見一致

【東京電報】後繼内閣首相奏請につき松方西園寺兩公の一致せる意見に就き信ずべき筋より聞く所に依れば次の如しと
一、速かに時局を收拾すること
二、政黨政派に屬すると否とを問はず重大なる時局を擔當し得る人物を廣く天下に求むること
三、圓滿に政局を遂行し得る人物たること

西園寺八郎氏記者に語る

【東京電報】二十八日朝御殿場より東京驛に向つた西園寺八郎氏に對し記者が『決まりましたネ大層早かつたですな』と單刀直入的に突つ込むと八郎氏は『早く決まらなければ噓じやないか』と答へ『候補者は内田伯ですか』と突込めば妙な顏をして默して答へず更に『加藤憲政會總裁ですか』と問ひ返すと『フ、ン』と冷笑的笑を漏らした

拓殖經濟調査會繼續か

【東京電報】加藤首相薨去と共に拓殖經濟調査會中止說傳はりたるが繼續内閣となり市來藏相其他も居据りとなれば同會も從つて繼續さるべしと信ぜらる

三氏近く公使に任命

【東京電報】左の三氏は近く公使に任命さるべしと
大使館參事官　佐分利貞男
同　吉田伊三郎
同　鮭延信道
佐分利氏は亞爾然丁、吉田氏はチエッコ、鮭延氏は瑞典駐箚となるだらうと

谷府尹の哀悼詞

故加藤首相哀悼式に於ける

既報の如く二十八日午後四時から長谷川町公會堂に於て官民有志發起の下に故加藤首相の哀悼式が擧行されたが當日谷府尹の朗讀したる哀悼詞は次の通りである

維時大正十二年八月二十八日東京に於て故内閣總理大臣元帥海軍大將正二位大勳位功二級子爵加藤友三郎閣下の葬儀を行はるゝに方り在京城の官民一堂に相會し謹て哀悼の誠意を表す

伏て以ふに閣下英邁の資卓越の才夙に身を海軍に起し日本海の戰鬼殲滅して以て皇國の興廢を定め威望大に加はり名聲頓に揚る尋て海軍の神算を帷幄に運らし一大に加はり名譽頓に揚る尋て海軍に相として軍政を掌理し又大命を奉じて華盛頓會議に使し[illegible]直折衝是れ努め海軍の均勢を定め以て世界の平和に貢獻する所渺からず列國齊しく之を倖とす昨年七月特に寵命を承けて國鈞を秉持し盤根錯節に利器を揮ひ以て大に行政を整理し國礎を確立する等忠誠國に盡すこと前後四十餘年功一代を蓋ひ勳萬世に流る洵に社稷の柱石國家の棟梁たり

今や國運の昌隆に伴ひ内治外交共に多端を加へ閣下の燮理に待つもの[illegible]の典を具へて英靈を祭る尙くは彷彿として來り饗けよ

尙府民を代表して加藤家に發したる弔電左の如し

京城府民は内閣總理大臣加藤子爵の薨去を悼み本日一堂に會して哀悼の式を擧げ恭しく敬悼の誠意を表す

總督總監哀悼式列席

總督總監は二十八日午後四時より公會堂に於て行はれた故加藤首相哀悼式に列席した

獨は佛國に倣へ

とポアンカレー氏の復讎政策聲明

【巴里二十五日發電】佛國首相ポアンカレー氏はシヤツセイに於ける戰爭記念除幕式に於て獨逸は曾て普佛戰爭後の佛國に倣へと復讎政策を聲明す

希臘近東條約批准

【アゼンス二十六日發電】希臘政府はローザンヌ講和條約を批准した

愛蘭總選擧開始

【ダブリン二十七日發電】愛蘭總選擧開始されたるが警戒の爲め陸軍の步哨は主なる投票場に配置された

數ケ所に衝突起る

【ダブリン二十七日發電】總選擧の爲め各所に小衝突起り銃彈交えられウオーターリオードに於て總選擧せる運動者が衝突し警官は一齊に空彈を放ち群衆を阻止し婦人子供等は蹂躪された

佛は警備問題に反對

駐佛支那公使に對し外務當局の言明

【上海二十六日發電】北京よりの報道によれば佛國外務當局は二十三日駐佛支那公使に對し佛國は鐵道警備問題に關しては支那の主權を尊重すると共に列國共同管理に反對するが支那自身に於ても速かに改良警備する事を希望すると告げたと。

後繼内閣と朝鮮

内田伯は充分に朝鮮を諒解し居る筈
―齋藤總督語る―

後繼内閣組織に就ては内田伯を奏請に決定したとの東電が這入つたが後繼内閣と朝鮮の影響如何に付齋藤總督は語る

後繼内閣組織に付内田伯を奏請することに決定したとのことであるが内田伯が辭退するか否かは別問題として

既に御慶事

も前に控へて居る事でもあるし此際全然離れの違つた内閣を組織すると云ふ事も容易ではないから先づそれが當然の歸結でもあるし亦適當でもあらふ所で此の後繼内閣が朝鮮に如何なる影響があるかと云ふに大した影響はなからうと信ずる。加藤首相は學生時代から同窓であつた事もあるので氏は非常に朝鮮と云ふものを諒解してくれて居つた。所が内田伯も西園寺内閣の際同一内閣に列して居た事があるので、自分としてもよく伯を識つて居るのみならず伯もまた朝鮮をも

充分に諒解

してくれて居る事と信ずるそれに縱しんば多少意見の相違する所があるとしても朝鮮は朝鮮として玆に特殊の事情が介在し内地と同一に行かぬ事は勿論であるから朝鮮は朝鮮として一として其方針を變更する樣な事はなく必ず諒解して貰ふ樣努力する考へである。從つて朝鮮としては大影響を及ぼす樣な事は絕對にあるまいと思ふ何これは自分が云ふまでもない事が後繼内閣に於ても朝鮮の事情如何は充分諒解してくれて居る筈である。然し内田伯がもし大命をお受けしたとして今日まで

外務と云ふ

一部論者のみ執着して居た人が今から全般に亘る國政を擔當して行かねばならぬとすれば又其處に種々の注文もあらふし可成り困難も湧いて來る事であらふと思ふ云々

今回の水害に鑑み

今後は積極消極相俟つて之に備へよ
田中監察官談

今回西鮮地方の水害狀態を視察中であつた總督府田中監察官は一兩日前歸任したが其水害狀態に付語る。

一般の被害狀況

に就ては既に新聞紙上に詳細報道せられ今更自分が云ふまでもないが倒壞した家屋の[illegible]された寢具を犬が嗅ふなどと云ふ慘狀は二度と目が當てられず實に酸鼻の極とは此の事であらう然し乍ら地方廳や郡警察官署等の懸命なる努力で應急の救濟方法だけは立派に出來て居る事は不幸中にも[illegible]事であるが尙今後の根本救濟は啻ひ各地方廳が大いに斡旋努力して居るので何れ相當の根本救濟が行はれる事と思ふがそれはそれでいとして一體に

水害の狀態を見

るに餘りに不用意な箇所に住宅を構へて居る人も隨分多い樣であつた。殖林、治水、上水、下水と云ふ樣な根本方法を樹立せねばならぬ事は勿論緊急目下の急務であるがそうした積極的施設をなすと倶に又一方斯くの如く水害を目の前に見る樣な危險な場所に住宅を構へると云ふ事も今回の水害に鑑みて大いに考ふべき事ではあるまいか。これは消極的な實に下らぬ事の樣であるが實際に於て農作物其他の收入上隨分無理な要求であるかも知れぬが併し事實は決してそうばかりも云へないものである。

態々蓄積した財

を一朝にして水害で消費すると云ふ事は個人的に於いてもよく／＼考ふべき事ではあるまいか。それよりも寧ろ多少不便でも山の麓に住宅を持ち川の附近まで耕作に出懸けると云ふ方が實に安全な策である。最も平壤の如き[illegible]豫想せぬ水害は之れは已むないとしても其他に於て平常考へても危險と思ふ場所に住宅を持つことは大いに反省の必要がある。而して即ち消極と積極と相俟ち今後の水害に備ふと云ふ事が將來最も必要ではなからふかと信じて居る。云々

京城府副共出品

京城府內から副業品共進會へ出品を申出でたる數は普通出品物が六百九十九點、參考品が四百二十九點と云ふ數であるが一般出品物の搬入期は九月五日から十五日まで特殊出品物の搬入は左の通りであると
▲蔬菜及果實（早生物）十月二日から十四日まで▲同上晚生物は十月十二日から二十五日まで▲家畜及家禽は十月十二日から二十五日まで▲秋蠶繭は九月三十日まで▲造林種子も九月三十日

企業界前途如何

下半期は既設事業整理時代か

後繼内閣出現に依つて經濟界が如何なる影響を受くるだらうかと云ふ事は興味ある問題であるが、轉つて金融方面を一瞥すれば近來株式及び社債類の發行拂込は大正九年の高潮時代に比較すれば隨分下火となつてゐる、大正九年の株式拂込みは實に十二億八千萬圓以上に上り社債は一億餘萬圓に過ぎなかつたが爾來十一、十二年上半期に亙る

二年半の株式拂込

は十億七千九百餘萬圓、社債は六億九千萬圓となり合計十七億七千萬圓の拂込額を示した、之れを年平均に見ると七億七百萬圓の拂込に當るから戰後大反動後の投資としては餘り僅かとは考へられない併し其の內容は（一）銀行業（二）製造工業（三）電氣及瓦斯（四）鐵道及び軌道等の不振事業即ち戰時に濫興された文化事業の擴張補塡等に屬し、又社債の大部分は債券發行で其目的は多く農業、工業、拓殖及金融事業の擴張乃至低資に應ぜんとしたのである、要するに是等資金の大半は戰後の不始末整理に其餘は農業等に屬するものであるから、それだけ事業界の整理は進捗した譯だが又一面にはそれが爲め各銀行の固定的貸出が增加して預金貸出が不均衡となり幾分不健全な狀態に傾いて來た、ソコデ下半期の企業界は何うかと云ふと現在の狀態から見て整理を要するものが可成り多いやうだから

新計畫は益々減少

するものと思はれる、殊に一種の望みを屬してゐた[illegible]も[illegible]から買氣が一向起らず目先き輸出增加は到底望み難いのみならず我貿易上の趨勢である支那の排日貨は容易に終熄を見るべき形勢が見えぬから下半期の貿易は豫期以上の不成績に終るは疑ふ餘地が無い、貿易が不振に終れば我財界の前途は推して知るべしであつて結局下半期は金融界の整理から脫する事は困難であらう、斯く觀察して見ると企業界の前途は暗澹たるもので到底堅實な新事業の勃興は期待し難く依然戰後に膨脹した根據薄弱な事業の改善的整理を行ふの外は無いのである、要するに下半期は整理時代であると共に[illegible]時代であるから事業家は隱忍して既設事業の徹底的整理を斷行するが急務である、朝鮮は內地の大勢に順應するが當然であるから新事業計畫に對しては充分の警戒を要すると思ふ（某有力銀行家談）

朝鮮鐵道會計規程（一）

朝鮮鐵道會社會計規程左の如く決定發表された

通則

第一條　本會社の會計年度は一箇年を二期に分ち一月一日より六月三十日迄を上期とし七月一日より十二月三十一日迄を下期とし每期に決算するものとす

第二條　每期所屬の出納は期末後十日限とし其期間內に出納を爲し得ざりしものは之を出納したる日の屬する期の所屬とす

第三條　本會社の會計は資本勘定、收益勘定、積立金勘定及雜勘定の四種に區別し整理するものとす

第四條　兼業の會計は鐵道業の會計と區別して整理するものとす

第五條　一切の收支は別に定むる勘定科目に依り整理するものとす

資本勘定

第六條　資本勘定は資金に屬する收支を整理するものとす貯藏物品は資本勘定の所屬とす

第七條　株金、社債金、借入金等を以て資金とす社債發行に依り差損金を生じたるときは帳簿の記載は其券面額を以てし差損金を明示するものとす

第八條　財產の新設又は增設の費用及改良工事に依り增加したる費用は建設費とし資金を以て支辨するものとす

第九條　建設費に對し受領したる寄附金は資本勘定とし建設の資金に充て財產と爲るべき寄附物件及寄附勞力に依り建設したる財產は見積價格を附し特有資本に編入するものとす

第十條　貯藏物品は受拂共購入實費を以て出納するものとす但關稅、保險料、加工費、運搬費及積卸料等は實費として加算するものとす

第十一條　建設用に供する目的を以て設備したる財產を撤去又は賣却したるとき其貯藏物品に編入したる價額又は賣却代金は建設費に戾入すべし

第十二條　前條以外の資本勘定所屬物件を撤去賣却又は滅失したるときは其貯藏物品に編入したる評價額、賣却代金、賠償金又は保險金を資本勘定に戾入し原價不足額は資本缺損補塡の手續に依り之を整理すべし

第十三條　前二條の場合に於て評價額、賣却代金、賠償金又は保險金が原價を超過したるときは其超過額は之を收益勘定に編入すべし

收益勘定

第十四條　收益勘定は營業上の收支を整理するものとす

第十五條　運輸收入、預金利子其他營業上諸般の收入を營業收入とし財產の維持、保存に必要なる復舊修理其他營業上諸般の經費を營業費とす

第十六條　改良工事費にして舊工事費以內の額は收益勘定を以て整理するものとす改良工事の爲に生じたる不用撤去材料の賣却代金は收益勘定に戾入するものとす

積立金勘定

第十七條　積立金勘定は各種積立金の收支を整理するものとす

第十八條　商法第百九十四條に依る積立金は資本缺損補塡の場合に非れば之を支出することを得ず

第十九條　別途積立金は株主總會の決議あるに非れば之を支出することを得ず

第二十條　社債發行に依り生ずる差益金は之を別途積立金に編入するものとす

第二十一條　社債發行に依り生ずる差損金は資本缺損補塡の手續に依り社債償還の都度其元金に應じ補塡するものとす

鮮銀兩理事任命

過般鮮銀株主總會に於て重任決定の副總裁及び新規理事として選任された大連支店支配人井内勇氏に對し二十五日附を以て其筋より認可の指令があつた尙井内氏は來月上旬頃大連より赴任の筈

加藤侍從出發

水害視察のため勅使として入城中の加藤侍從は廿八日午前六時十五分發列車にて平壤に向け出發した。

南鐵營業開始期

南朝鮮鐵道本線は目下工事進捗中なるが來る十二月一日より左記各驛の營業を開始する由
馬山、北馬山、中里、山仁、咸安、新南、鮮北間延長十八哩二分

船舶職員試驗合格者

八月十日から仁川遞信出張所に於て執行された船舶職員試驗合格者は左の四名で各免狀を下附された
乙種二等運轉士　高　明國
同　土井讓次郎
同　長嶋　進吉
發動機船三等機關士　都　柏用

定例局部長會議

總督府に於ては二十八日午後二時半より本府第一會議室に於て定例局部長會議を開催有吉總監以下各局部長列席諸般の行政に付打合せをした

山本伯を推擧

平田子松方公會見の結果

【東京至急電報】二十八日朝平田內府は松方公を訪問し會談の結果山本權兵衞伯を推擧することに決定したと
本電報は那須「西園寺公は松方公の同意を得內田伯を後繼內閣首相として奏請すべし」との東電と照し不確の點あるも姑く掲げて後報を俟つこととせり

大命山本伯に降下

【二十八日午後四時東京至急電報】山本權兵衞伯は二十八日午後參內後繼內閣組織につき大命山本伯に降れり

雜錄

雨か風かと此頃は風呂屋の話題にまで上つて居た後繼內閣も二十八日午前中の東電によれば愈々內田伯に大命が降下と云ふ事になるらしい▲其處まで話の進むには隨分面倒な經緯もあつたものと考へられるが兎に角四圍の事情から押して其處等が一番無難な所だとは一般の觀測する所だが▲今日まで外務と云ふ一部にのみ執着して居た人がこれから國政を總理しようと云ふ事になる譯だ▲して見るとそれだけ種々の注文も湧き又面倒な問題も惹起せぬとも限らぬが伯としては一層骨の折れる事であらふ▲然しこれでもう齋藤總督の出馬說も何れ下火になるだらう▲總督府も來年度から特に地方を中心として產業の改良發達を圖らふと云ふ方針だが第一回の道評議會の際或議員は豫算と云ふものは何を付けて喰ふものかと思つたら食物ではなかつた等と云ふ者さへあつた相だ▲それが近頃は大分教育も普及したし醒覺もあるが斯ふした所から育んで行く朝鮮統治だから實際に於て骨の折れるのも當然の事である。

人事消息

▲岡田正之博士（學習院教授）支那方面視察の爲め廿八日朝德壽丸にて著釜十時北行（釜山特電）
▲河田四十一氏（新任鎭海要港部司令官）家族同伴廿八日朝著釜十時北行赴任（釜山特電）
▲富永一二氏（慶北警察部長）廿八日夜入城天眞樓へ
▲張間源四郎氏（忠南內務部長）廿八日朝退城
▲山本甫雄氏（忠南理事官）廿八日朝退城
▲鳥飼生駒氏（平壤中學校々長）廿八日朝退城
▲有馬長次郎氏（全州慈惠醫院長）廿八日夜入城浦尾へ
▲脇谷洋次郎氏（釜山水產試驗場長）廿七日夜退城
▲藤森辰治郎氏（釜山水產試驗場技師）廿七日夜退城
▲長友寬氏（同上）廿八日朝退城
▲生田淸三郎氏（平北知事）二十七日夜發歸任
▲靑木戒三氏（專賣局長）同上西鮮に出張
▲錦織足寄代氏（新義州府尹）同上歸任
▲遠山讓氏（新任二十師團經理部長）二十八日午前七時四十九分龍山著列車にて家族同伴著任
▲佐藤潔氏（辯護士）訴訟用にて大邱に出張中の處廿八日朝歸城

國林借受人會合

水原郡廳では八月三十日午前十時より郡內國有林借受人百名を郡廳に召集し貸附地經營上に關する諸般の注意及び指示をなし尙は明春造林用苗木の配給につき打合せをする筈である道廳からは[illegible]技師出席の筈

朝鮮、銀行會社商店組合名鑑

九月上旬より本紙上に掲載

本名鑑は朝鮮に於ける各種銀行會社、大商店、各地金融組合及其他諸組合の名稱、內容、並に商業會議所評議員、道府協議員銀行會社員及學校組合議員諸士の氏名職業等を抄錄したるもので、來る九月上旬から●日々本紙上に、連續掲載し切り取り式として讀者諸君の便覽に供することにしました。總督府發刊の職員錄と相俟つて裨益するところ極めて大なるものがあらうと信じます。

京城日報社

鯨　東洋捕鯨株式會社特約店　尾羽毛皮　鯨油其他……　專業問屋　香月商店　京城明治町二ノ四八　電話本局一九五三　振替京城四八四六

最新刊
趣味のペン習字帖　黑柳勳　一、九〇
人種及文明國人との[illegible]　二、七〇
ドストエフスキー　福田久道　三、〇〇
燃料學　岩崎重三　七、一〇
經濟學原理　第一　長谷部文雄譯　二、二〇
露國現代の思潮及文學　昇曙夢　五、二〇
理論電氣學第三卷　水野博士　八、一〇
海上保險實務　坂元敍　六、〇〇
機關車檢修法　武井小森共著　四、一〇
兒童衞生的觀察と養護の實際　教育研究會　五、二〇
面白い支那の風俗　後藤朝太郎　二、二〇
大阪屋號書店　振替京城二五七三　京城電話本局八六四、二〇八六

倫敦煤石油赤貝揮發油白絞器械油類洋蠟マッチ木炭スターサイダー燒酎各種繩叺類　卸　箕浦商店　京釜線大田驛前町一　帝國生命同火災代理店　長電話五二番

歐米舶來諸雜貨　季節物　全部品揃　丸友洋品店　電話一四九番

京日案内

恩給　年金長期即時低利立替　京城竹添町一ノ八二　長盟商會支店　（西大門警察署向側より東へ入る約二丁遞信局官舍裏）

乳母　內地人にて血統正しく健康體の者至急入用本人來談あれ　京城櫻井町一丁目二番地　電本二八三七　篠瀾

招聘　簿記及計算に心得ある婦人貳名を招聘す　履歷書持參之事　龍山元町二　井上宣壽堂

店員　銃砲火藥に經驗ある二十五歲以上三十歲迄の者二名募集す希望者は履歷書送付又は來談あれ　京城南大門外（蓬萊町一丁目）電話本一四五三　德本銃砲火藥部

觀相　從五位勳五等（龍溪）酒井三郎太　右龍子先生直傳　京城本町五丁目八十一番地　電話本局一一九二番

電話　京龍電話格安賣買物あり月賦販賣電話擔保低利　金融勸業債券高價買入　明治町二ノ二　フランス教會前　電本一八六八番　双益商會

公債　債券特別高價に買受申候。御報次第參上　京城黃金町三丁目　若草町停留所傍　佐野喜平次　電話本局六七六番

讓店　事務所向商店向飲食店向明治町目拔の場所格安にて讓たし　姓名在社

中老　者副業があります極正直な方は午前中來談を待つ　（電話本局一四五番）

獵銃　十二番無鷄二連同ブローニング及猛獸用四十四運各附屬品有至急讓ります御希望の方は京城明治町一ノ三今井常吉方へはがきにて照會下さい

月賦　販賣　樂器は光化門　ピアノ　オルガン　蓄音機　123番に　京城鍾路大通り　セマヤ樂器店　運動具

賣地　京城市街を去る十三丁東南に傾斜し果樹又栗園に好適地二萬坪あり坪五十錢にて分割賣却す（午後四時より來談乞ふ）京城若草町七〇　若山

看護　婦及見習至急入用右希望者は本人來院又は履歷書送附あれ　京城龍山元町一ノ二七　電龍二〇四番　前川醫院

特別欄
混凝土混合機　セメントガン空氣壓搾機在庫　大阪市西區夕凪橋詰　岐讚鐵工所

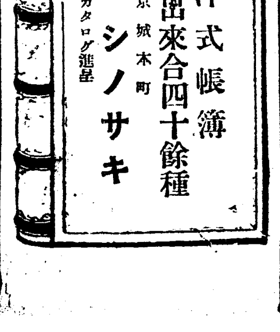
讓受開店廣告
弊店事今般市內本町三丁目增戶銃砲店ノ商品全部ノ讓受ケト同時ニ左記場所へ移轉從來ノ通リ營業開店致シ候間舊增戶商店同樣倍舊御引立賜ハリ度伏而奉懇願候
追而今回新ニ獵銃各種優秀品及獵具多數入荷致シ居リ候間何卒多少共御用命ノ程願上候
大正十二年八月
京城本町四丁目百五十一番地
宇野銃砲火藥店
電話本局二〇九二番

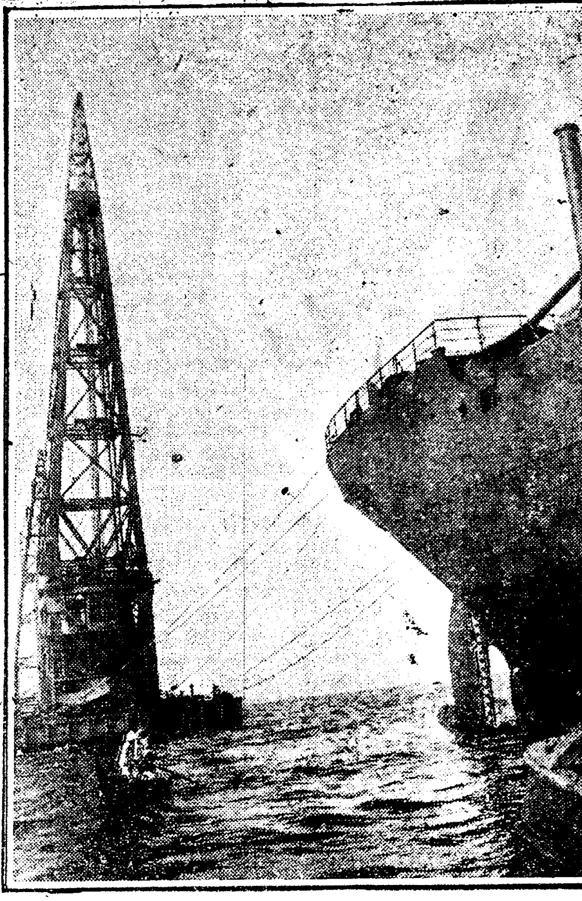
驚クベキ特效藥　酸素丸
獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老衰ノ原因ハ血管壁ノ變性ガ最モ重要ナル作用ヲナスモノニシテ血管ノ變化ヲ來スニ因ルモノナリト斷定サレテアリマス此ノ血管壁ノ變性ハ生殖腺、腎臟、肝臟、膵臟、甲狀腺、腦髓、松果腺等ニシテ是等ノ障害ハ即チ左ノ病症ヲ現出スルノデアリマス
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睾丸の病、慢性膽病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセードー氏病
其外種々ナル名稱ニ因テ隨所ニ顯ハル、モ要スルニ皆ナ血管壁ノ故障ニ外ナラヌノデアリマス故ニ無病長壽ヲ希フ方ハ先ヅ其ノ血管壁ノ完全ヲ圖ラネバナラヌ[illegible]
價十七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓　[illegible]代金引替ハ御斷リ致シマス
酸素丸本舖　南滿洲本溪湖　中西亮　振替大連三四五三番

徽章とメタル
各種運動競技用、會社、商店用徽章會員徽章並ニ優勝旗應援旗等迅速廉價ニテ調製仕候
御申越次第見積書及カタログ進呈仕候
東京徽章製作所　朝鮮代理店　京城黃金町四丁目三一〇番地　大久保眞敏商店

◎西鮮競馬大會
△期日　八月三十一日、九月一日、二日（三日間）
△場所　平壤陸軍練兵場
△投票　最も興味ある勝馬投票あり
△馬匹　京龍、青島、元山、內地、平南各地八十餘頭出馬
主催　西鮮競馬俱樂部

當選御禮
平澤學校組合評議員
目良廣
上野進一郎
西村折太郎
橋本右一
淺野保之
三苫磯介





沈沒潜水艦引揚作業の起重機

いと濕やかな 加藤宰相葬儀

儀仗兵の弔銃を名殘に 永久に青山に眠る

帝國の大宰相たりし故加藤元帥の遺骸は二十八日夕刻濕やかな海軍葬に依り儀仗隊の弔銃を名殘りに彌生神社の片邊りなる青山墓地に埋葬された、之より先き午後零時三十分麹町永田町なる官邸の中央大廣間に於て神式に依り莊嚴なる祭典が執り行はれ次で同二時引續き告別式に移る祭壇には聖上より下賜された幣帛やられた靈柩を前に燦として輝く菊花綬章が堆高く供へられ花環旗幟に飾大勲章大勲位功二級金鵄勲章元帥刀其一つ〳〵は故人の武勲を語ると同時に曾て歐露の大艦隊を彼の日本海に殲滅せしめたる英雄の面影が今更の如く偲ばれるのであつた、故人の女婿東宮武官兼侍從武官海軍大佐船越隆義氏の衣冠束帶の姿を始めキヨ子未亡人、船越夫人、故人の愛孫弁君令妹の一族凝しく愁ひに沈み分けて面窶れした未亡人の喪服姿は秋草の様に可憐らしくも亦痛ましいものであつた

葬儀幹事財部海相馬場法制局長官安保中將以下各海軍將官乃首相秘書官の面々並に陪柩者たる各大臣や故人と竹馬の友なる藤井較一大將其他吉松加藤(定吉)山下、名和村上柄内の各大將は喪章附の大禮服に威儀を正し著席其の背後には縁故者參列定刻に至るや神田明神宮司平田盛胤氏祭主として祭文を奏し參列者弔詞朗讀の後一同起立最敬禮勅使御誄奉讀及御拜あり次で皇后宮、皇太子殿下の御使御代拜、秩父宮殿下以下各皇族の御拜を了へて船越喪主拜禮恭しく玉串を捧げ官邸庭内に整列せる横須賀鎮守府海兵團の儀仗兵一個大隊は捧銃の號令に依つて敬禮を行ひ親族親戚葬儀幹事陪柩者の拜禮を畢りとし神々しい奏樂裡に御式を終るや柩は自動車に移され喪主幹事陪柩者親戚縁者の諸氏十數臺の自動車に分乘靴の音も忍びやかに車輪を連ねて同四時二十分官邸を出で途中葬列を護し青山墓地に向つたが此の時品川沖頭に碇泊の軍艦榛名號からは十九發の弔砲を發せられた、斯くて五時青山墓地齋場に柩を安置し神官祭文を奏して後キヨ子未亡人を始め船越氏以下夫々型の如く玉串を捧げ埋葬の儀を行ひ愈々埋葬に移る際儀仗兵一小隊は弔銃を發して最後の名殘りを惜んだのである(東京電報)

電車の飛乗飛降は禁物

京電の電車事故一ケ年に八百四十件

被害者は自分の過失を棚に祀って 鼻息荒ぐ會社に突込むので大弱り

電車の事故はどこの都市にも免れぬ所で年々是が爲に生ずる損害は尠からぬ數に達してゐる、電車會社ではこの防止策に惱まされ色々苦心研究を怠らぬ大策であるが然も事故の發生は一向に減少の傾向を示してゐない、是は電車の車掌や運轉手の過失或は不注意に依る事もあるが一方又乘客なり通行人なりの不注意や横着に起因する事が少くないのである、

試みに京城電氣會社の電車に起つた昨年中の事故統計を見れば左のやうな莫大な數になつてゐる

一月、三十七件二月、五十三件三月、六十五件、四月、百六件五月八十五件、六月、九十六件、七月六十五件、八月、六十四件九月六十五件、十月、六十七件、十一月、七十三件、十二月、七十三件

合計八百四十九件

之を十二ケ月に割當て見ると一ケ月の平均事故數は七十件強となり一日の事故數が二件半位のものとなつてある、それからどんな事故が一番多いかと言へば、飛降飛乘の三百二十人が第一で其次が接觸の二百七十一人、次が轢傷の二百十八人其他が四十人と云ふことになつてゐる、この類別から見ても事故の大部分が乘客なり通行人なりの不注意から發生したものであることがわかる、然も一旦事故が發生するや大概は會社に苦情が持込まれて會社許りが悪者にされて了ふ、時には紛紜を惹起して訴訟問題となつてゐるのもある、電氣會社に訊いてみると被害者側では事故發生の責が自分の方にあつても中々に鼻息が荒く損害賠償を要求する者が可なり多いさうである、中には十錢や廿錢位の損害まで要求して來る者もあるとの事である、電氣會社がこの損害に對し毎月支拂ふ賠償額は大抵三四百圓を下らぬさうで年額にすれば大分な金額になつてゐる、

事故防止の宣傳ビラ 各方面に配布

右に就て京電の山元庶務課長は語る 事故發生の際は事の如何を問はず會社としては被害の方に對し誠にお氣の毒に堪へぬのであります、常に出來る限りの御同情を以て應待申上てをるのですが然し第一に肝要な事は事故發生の防止と云ふ事にあると思ひますから私はお互樣に注意して事故を發生させぬやうに心がけねばならぬと思ひます夫で會社は此際事故防止の宣傳をする事に決定しまして各方面に宣傳ビラをお送りする事に致しました總督府の學務課でもお願ひしまして直轄各學校へ宣傳ビラを配附して戴く事に致しましたし其他の京畿道管内の學校では道廳から配附して戴くことに致しました是に依つて幾分でも事故發生の數を減少する事が出來ましたら會社としても誠に滿足する次第であります

攝政宮御還啓 平田内府扈從して

攝政宮殿下は二十八日午前十時廿四分御還啓相成つたが平田内府も扈從して歸京した(東京電報)

沈沒潜水艦は 浮揚せねば手を觸れぬ

潜水艦七十號の沈沒原因は將來の潜水艦造船技術上の重要參考となるので艦内に於ける材料には一切潜水夫をして手を觸れしめず洲本沖合に浮揚させた上でなければ艦内調査をせぬ事に方針を定めてゐる、尚死體は、彼の佐久間大尉の如く萬一沈沒原因を招起したに付き過誤がないにも限らないから周到の注意を拂ふ事になつてゐると高橋司令官は發表した(神戸電報)

『轉ばぬ先の杖』を 各戸に配つて盗難警戒

戸締りの不完全な家が多い

龍山方面岡崎町練兵町附近は最近頻夜の様に盗難事件があり同署では佐藤司法主任、係長となり防犯掛を組織し内鮮人巡査各一名宛を一組とせる密行隊三組を以て毎夜十二時以後警戒して居り數日前々科三犯を有する泥棒を逮捕したが尚多數入込居る模樣である一方同地附近の住民は夜間の戸締不完全なるもの多く從つて竊盗の忍び込むに最も有利であり此戸締不完全なる家庭に對しては密行隊で其都度注意し毎夜二十餘件に達して居るが今度徹底的に注意を喚起せしむる手段として岡崎町派出所から『轉ばぬ先の杖』と題して宣傳ビラを配布する文句は

此頃此附近に毎晩二三件宛の盗難がありますが皆原因は戸締の不注意からです、警察でも極力警戒は致しますが何時襲ふか知れませんから戸締其他に氣を附けて下さい

密行隊では鎮夜小泥棒一二名は捕つて居るが二十八日午前四時頃喜葉町で鶏八羽を盗んで逃げる所を引捕へ取調べた所江原道春川郡麥洞里(三)と云ふ住所不定の奴であつた

旅人を欺き 四十圓捲上ぐ

府内櫻井町生れと自稱する無職尹文化(二〇)は金文植(三〇)金炳泰(三〇)と共謀の上廿五日午後一時頃旭町二丁目の南山々麓で京城見物に來た江原道原州の沈能漢夫婦に接近して所持金の四十圓を詐取逃走して居る處を本町署が發見尹のみ逮捕されたが他の二名は何處へか逃走行方を晦ましたと

浮浪者仲間の『王樣』と『宰相』

窃盗罪で收監

府内蓬萊町五五林文陽(二〇)は此程窃盗罪として其筋に檢擧され二十六日檢事局送りとなつたものだが、同人は一見大官署の若樣とも見えるやうな華澤な服裝をなし妓生の家や妓妓其他料理屋を徘徊して美貌を種に不正な行爲を働いてゐる者で現に昨年八月廿七日黄金町一ノ二八妓生李月花方に出入りしてゐる中紫メルトン女用マント一着(六十圓)其他バイオリン等を窃取して入質し、浮浪者仲間では同人の事を王樣と稱してゐると、赤先日窃盗罪で入監した沈某は總理大臣と云つてゐたが、王樣も總理大臣も檢擧されたので浮浪者仲間には恐慌を來たしてゐると

牛と電車衝突

二十七日午後三時半頃電車一六五號が蓬萊町停留場へ差蒐らんとした刹那高陽郡東幕面東幕里生れ朴某(五〇)が挽いた牛車が物音に愕いて電車と衝突し牛角一本を切斷したのみで別條はなかつた

床屋さんの試驗

十月一日警察部で施行

朝鮮最初の試みである理髪業者に試驗制度…床屋さんの試驗は十月一日道警察部で行はれることゝなつたが願書は警察部に提出すべしとの事である、それから現住所が京城仁川以外にある志願者は假住所を定めて願出づべく願書の期限は九月十五日で現住所々々で宜いのである

博士夫人

夫の洋行中に 不義を働く

千葉醫科大學法醫學教授醫學博士高田義一郎氏は東京の齋藤辯護士を代理人として同博士夫人雛子(三〇)及千葉縣人川村某の兩人を相手取り此の程東京地方裁判所へ姦通の告訴を提起し目下同地方裁判所檢事の手で取調中夫人は川村某との間の子が既に姙娠六ケ月の身であると云ふにある(京都電報)

赤十字社診療所

朝鮮本部診療所の本館と附屬舍は工事大に進捗し近く竣成の筈

竹添町に新築中なる日本赤十字社

聖旨を奉戴して 來壤の加藤侍從

廿八日柳屋ホテルで 本社の洪水活動寫眞を觀る

聖旨を奉戴して西鮮地方水害慰問の爲め差遣されたる、加藤侍從は二十八日來壤せらるゝ筈であるが平安南道に於ける日程順序は左の通りである、勅使一行出迎への爲め二十八日午前八時五十五分平壤驛發列車で米田知事藤原警察部長は舊田府尹竹田幕僚部を隨へ宮館府尹、築多大同郡守と共に黄州驛に出張、中和郡守中和驛長も途中より同列車に乘込んで黄州より行を共にする筈である、平壤驛に在りては各官衙團體學校各公職者商業會議所繁榮會長醫師會主なる會社銀行、新聞記者、在鄕軍人赤十字社員、愛國婦人會、將校婦人會、學校生徒其他整列して歡迎する勅使到著の節は第一自動車に藤原警察部長宮館府尹南本警察署長先導申上げ第二自動車には加藤侍從米田知事渡邊内務部長搭乘して隨身警官を便乘せしめ第三自動車には青木事務局長を始め侍從、局長の隨員便乘、第四自動車は一行の手荷物用となし其他二臺の自動車を豫備として歡迎官民新聞記者の便乘に充つることゝなり二十八日午前十一時二十五分著驛一同歡迎裡に自動車は聚車通りを幸町と經て柳屋ホテル著休憩の上中食を喫し午後一時半道廳に訪問廳員廳内に整列して出迎へ知事室に於て知事より水害報告と關係書類の提出あり同二時會議室に於て官民各公職者其他に對し侍從より聖旨を傳達され之に對し宮館府尹より御挨拶申上げ直ちに瑞氣山に御案内申して平壤附近を大觀し然る後大同郡古平面に到り江岸より櫻町通りを經て警察部より更に江岸を傳へ被害地を視察牡丹臺浮碧樓に小憩水道水源地を說明して引返し大同江人道橋を徒歩にて渡り對岸製糖會社に到り船橋里方面を視察して旅館なる柳屋ホテルに歸著が第一日の日程である

第二日の二十九日鎮南浦視察の豫定で同日は鎮南浦より砂石里、月見町等を視察し新税關前を經て府廳に到り休憩中食の後自動車を以て午後一時驛に向つて出發、官民諸團體の見送裡に上ぐる筈で鎮南浦の送迎及府廳に於ける公職者の挨拶は平壤の例に依つて行はれ午後三時半鎮南浦驛五時二十五分平壤著御旅館に入らせられ夜は特に平安南道及本社活動寫眞班の撮影に係る大洪水の實況フキルムを影寫して御清覽に供することに決定し三十日午前十一時三十六分發列車にて一行は前日の如く官民多數の歡送裡に平壤驛出發新義州に向はせられる筈である(平壤)

龍正丸浮上る

破損案外輕少

遭難以來難航中の龍正丸は總督府蓋洲で濃霧のため座礁沈沒した龍正丸は去る七日以來引揚作業中であつたが船體の破損案外に少く廿五日に至り無事引揚を終了したので釜山に回航せしめ修繕を加へたる上所定航路に就かしむる筈だと

男の家に放火

凌辱された復讐に 女も男も檢事局へ送らる

京畿道長湍郡長南面佐里四六朴夫根の妻洪千順(二〇)は本年八月二十二日の夜所夫が不在中一人の鮮人が忍び込み來たり、同人が熟睡してゐるのを見澄まし凌辱して逃走した者があつたが、それが同里の鄭某であつた事が判り、腹が立つて堪らず何とかして恨みを晴さうと決心して其夜鄭某方に至り表の松堤垣に燐寸を以て放火し、住宅を約一坪丈け燒燬せしめたと云ふので檢擧されたが同女は放火罪、鄭は強姦罪で檢事局送りとなる

任官辭令を賣廻る

屑にもならぬ普天教の 信用して買ふ馬鹿者が隨分ある

全羅北道井邑郡生れで大邱府東雲町に住むと云ふ自稱普天教秘書官張英鎬(三〇)は客月來普天教が出すと云ふ任官辭令各多數を携へて慶尚北道地方を徘徊し判任官辭令各五十圓と云ふ金額で信者非信者の間に賣りつけて歩いてゐるため官憲は目下その所在を嚴探中であるが其の宣傳は明年甲子の年には車京錫が國王の位に即く故今の間に辭令を買つて置けば辭令の番號順に夫れ〳〵の位置に任用されるといふにあり旨々と欺された役人志願者も尠からぬ模樣である、

併合記念日

各署の警戒

二十九日は併合記念日に相當するので府内各署では二十八日より三日間管内の建物等に就き特別警戒をする

兵棋演習

二十師團 菅野中將の統裁で

二十八日午前十一時から第二十師團司令部會議室で高岡市附近に於ける兵棋演習を行ふが演習は菅野中將統裁の下に參加部隊混成二個旅團であると。

老母泣く

故崔刑事警部長の 多數の人から同情金を送られて

先年晋合驛で金道鉉の爆彈に斃れた故鍾路署崔刑事部長未亡人趙士龍は其後健氣にも七十の坂を越えた老母と幼兒二人を抱えて貧困の中に貞節を盡し烈女の譽が高かつたが七月末頃突然死亡したので丸山警務局長以下府内警察關係者を始め千葉新潟縣内務部長令夫人、國宗府尹の外無名で同情金を郵送し來る者二百四十餘名に達した義理堅き老母は『見ず識らずのお方から同情金を送つて下さる等は思ひもよらぬ事で娘の死は行く處へ行つたのですから少しも悲まぬ、お蔭で同情金に依り葬儀を無事に濟まされたことは一生忘れませぬ』と突然庭に土下座して香華帖を押戴いて涙を流し乍ら往訪の記者に語つて居た

空巣覗ひ

府内齋洞一二三番地李英植(三六)は天下無宿の黄救寬(四四)と共謀の上本年四月頃より府内十五個所で空巣覗ひ忍び込み等を行ひ鍾路署に檢擧され二十八日檢事局へ送られた

三階建の釜山倶樂部

強風の爲め倒壞 人夫即死し三四名負傷

舊釜山府時代の遺物として富平町に在る釜山倶樂部の建物は松島遊園地土地經營者上野安太郎氏の手にて遊園地内に移轉建築中で既に建築も竣んで居たが二十七日折柄の強風に煽られ三階建ての同家屋倒壞し工事に從事中であつた鮮人夫一名其下敷となり即死し他に三四名の輕傷者を出した(釜山)

釜山に立往生の露艦

日本の領海を離れると 赤軍と交戰するかも知れぬと グレボフ中將の氣焔

去る十二日釜山に入港したグレボフ中將のオホック號以下四隻は差當り修理箇所を修理すべく目下頻りに準備中で出港期日行先等は未だ全く秘密に附されてゐるが多分一先づ○○に赴くことゝなるべくグレボフ中將は訪問の某氏に對し日本の領海を離れた上は赤軍艦隊と交戰せねばならぬこともあるかも知れぬが其場合には最後までも戰闘した上船舶は爆沈させる決心だなど豪語してゐたと船中には幾分の武器を備へ付てゐるらしい

水害慰問金

愛婦から千圓

平北龍岩浦其の他の罹災民慰問の急務なるを認め愛國婦人會朝鮮本部では本部取纏め慰問金と全州支部送金とを合せ第一回分金一千圓を義州支部宛電送した

行路病人

廿七日午後入時頃鍾路二町目パコダ公園入口に本籍住所不明金永植(六〇)が行倒れて居たので鍾路署から行旅病人として府廳へ引渡した

第四回全鮮庭球大會

京日優勝旗爭奪戰

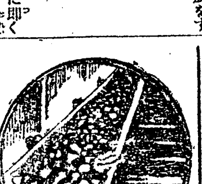
日時 九月九日

會場 京城日報社コート

申込期日 九月五日締切

主催 京城日報社

後援 朝鮮體育協會



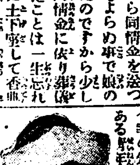
高級特製品 ハマタウンコンペンヤペールト

精選の原料と熟練の技術との所産にして品質最上……强靭耐久……殊に最も可撓性に富む

東京京橋 濱南護謨株式會社 京城支店 沼馬町

◎鼻が高くなる ▲隆鼻器無料與

鼻は人生の花で最も大切な物で幸と不幸の分れ道は實に鼻の格好一つである男女の内で▲獅子鼻▲だんご鼻▲わし鼻▲低い鼻▲其他の醜い鼻の人は世界の醫學界の驚異たる本法は鼻の高くなる新案特許の隆鼻器で人知らず自宅で隆鼻術でなく希望者に無料で貸與すハガキで申込めば療法見本郵送す 東京市牛込區寺町東京隆鼻器院販賣所



一、紅松挽材 壹千六百四拾六才

右購買ス詳細ハ八月二十九日以後ノ朝鮮總督府ニ就キ見ヨ

朝鮮總督府

商業登記公告

●合資會社松屋商店(解散)○大正拾貳年八月貳拾參日總社員ノ同意ニ依リ解散ス○右大正拾貳年八月貳拾五日登記

平壤地方法院

店員募集

京城本町三丁目 電話本三〇六六八

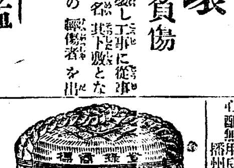
京染呉服商 ゑぎら屋

儲かる椎茸

一圓の資本と一坪の土地があれば誰にも出來る三村林學博士獎勵の有利副業季節を問はず場所を撰はず女子供にも出來て少し大きくやれば二千圓や三千圓はすぐ儲かる秘訣は當社發行の「儲かる椎茸」に詳細也一册金八拾四錢を東京局前小西書店振替東京四〇〇番へ拂込め申込者はハガキにて申込め但し代金引換は金九拾六錢也

胃癌

いがん。食道がん。舌がん。子宮がん。胃病。胃腸病等。心配無用良藥を無代詳報す申込有れ 播州明石相生町 森末家

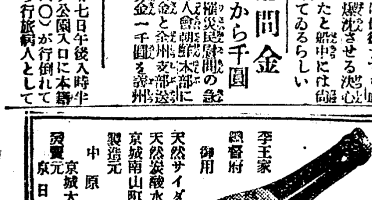


上城酒造場 仁川

商業登記公告

●全州興産合資會社變更 有限責任社員大木良作ハ大正拾貳年八月貳拾貳日總社員ノ同意ニ依リ其責任ヲ無限責任ニ變更シタリ 大正拾貳年八月貳拾貳日合資會社ヲ代表スベキ社員松本福市ハ辭任シ同日大木良作代表社員ニ就任シタリ 右大正拾貳年八月貳拾七日登記

全州地方法院



李王家 總督府 御用

天然サイダー 天然炭酸水

忠北清州 椒井の鑛泉

製造元 京城南山町三 中原商會

發賣元 京城太平通 京日代理部

朝鮮信託株式會社

◎營業科目 一、信託 一、金錢信託 一、有價證券信託 一、動産不動産ノ信託 一、代理保證 一、其他一般信託業務

●營業案内進呈

京城明治町一ノ九五 電話本局一二二一 仁川本町

魔法瓶と水筒

京日特選 金星印魔法瓶

三合入 二圓三十錢

四合入 二圓六十錢

五合入 一圓三十錢

箱代送料共 三合入八十錢 四合入九十錢 五合入一圓

學生用水筒

ラシヤ覆 四合入 一圓四十錢

別珍覆 二合入 一圓三十錢

別珍覆 三合入 一圓四十五錢

黑塗 三合入 四十五錢

箱代送料共

合資會社 京城太平通り 京日代理部 振替京城三〇〇番 電話光化門四〇〇番 六三〇番

毛深き方は

○ひげむな毛うで毛 ○すねげ凡て餘分の毛が

次第くにうす毛となり遂にはいやらしい濃毛でも次第に目に見へぬ毛になり毛根止並に害なき毛生止剤ハガキで申込次第通知す

東京淀橋町柏木九五三 池田はな子

綠の瓜の水から發明したお化粧水

ヘチマコロン

スッキリとした若々しいお顔の色艶……

これ！愛用者の誇り……

白粉下に 渋化粧に ヒヤケ止めに

殊に夏の素化粧に何より一番

何殿方間の愛用益々激増

小間物化粧品 雑貨店藥店に有り

東京横山町 天野源七商店 電話浪花 一八六三 一八六四

勿驚！一坪(タツタ)二十錢デ

汚レタ壁等皆樣ノ好ミノ色ニ、御手輕ニ刷毛サヘアレバすらく〳〵ト。立派ナ文化住宅ニ化粧ノ出來ル

◎カセイン粧室塗料ガ

今度初メテ朝鮮ニ來マシタ。御使用ハ今ガ一番ノ好時期

高級塗料 建築材料商 京城黄金町一丁目 キリン商會 電本二四八一番

地方特約店募集 有利條件附說明書要郵券三錢

時計並貴金屬

仁川本町 糸岐商店 電話長三七〇番

水害救濟事業の 平元鐵道速成行惱む
殆んど人事を盡したが 結局は豫算の問題で

【平壤】平安南道管內の大洪水は實に慘禍たるもので被害總額も一千萬圓を越え人畜の死傷も夥しく近古未曾有の慘害であつたことは既に世間周知の事實であるが之に關する對策に就ては當路官憲も素より被害者側有志等も專ら救濟方法の爲めにあらゆる運動を開始して水害の爲め疲勞と困憊の極に陷る罹災民を救ひその生活に安定を與へるべく各種機關は上城委員を設けて本府に陳情歎願する一方米田平南知事も上城して總督政務總監をはじめ各關係局部長を歷訪して善後策に就き力說奔走の結果、應急救濟策として大同江防水工事、水利組合の設置、平元鐵道の速成其他鐵道線延長工事等を此際一齊になすべく本府との間に諒解も出來、被害地住民も當局の敏速なる處置に對し大いに期待する處があつた、ところが茲に聞く所に據ると近々着手する筈の平元鐵道工事費二十萬圓は道と本府の間に於て諒解が出來て居たに拘らず本社の諒解を得るに至らず遂に不調に終つたとの說あり其實否を糺す爲めに米田平南知事を訪ふ。洪水泥の題目と云ふニックネームを奉られる程に熱烈な猛運動を試み漸く總督府を動かして得たる以上の諸工事は何れも政治上にも經濟上にも決して忽にす可からざるもののみで朝鮮資源開發には最も重大な關係を有する平元鐵道の工事休止は勿論から ず吾人の期待を裏切るものである、知事も失望の色を浮べて語る所に依れば、

兎も角あれ迄に漕付けた平元鐵道が今日駄目になつたのは實に殘念だ、當局としては殆ど人事を盡したのだから此れ以上止むを得ぬ、總督に於ても今回の災害に對しては非常な同情は表して居るが何分金の問題は豫算があるので各方面とも切詰めた財政の今日では怎うともすることが困難であつたらしい、咸鏡線の方もギリ〳〵一杯工事に着手して居るので此方面の遣り繰も付かぬらしいから困つたものだ。然しこの平元鐵道以外の諸工事は全部順調に進捗して居るし道路橋梁復舊工事費も本道から四百萬圓も申達してあるので査定の結果は豫定通りの補助は受けられる心底である云々

水原行政區劃擴張

【水原】數年來調査中たりし水原面行政區劃擴張問題に付いて二十四五の兩日に渡りて京畿道の大野郡出張して近藤面長石原觀記等と直に親しく面區劃を視察した、水原面擴張の問題も具體化して遠からず實行せらるゝ事になるだらう

忠北學事統計

【清州】忠淸北道學務課に於て調査したる六月現在の學事統計表は左記の通り

（一）小學校學校數一三學級數三一教員男二〇 女一四 計三四 生徒數男四八六 女三九四 計八八〇

（二）高等女學校學校數一 學級數二 職員數五 生徒數七三

（三）公立普通學校學校數五〇 學級數一三九 教員數內地人七六 朝鮮人一八五 計二六一 生徒數男一二、六〇二 女一、四〇七 計一四、〇〇九

（四）書堂書堂數八七八 教員數八九九 生徒數男八、一二八 女二〇 計八、一四七

（五）公立農業學校學校數一 學級數三 職員數內地人五 鮮人三 生徒數一三七

（六）公立師範學校學校數一 學級數二 職員數四 生徒數六〇

（七）在內地朝鮮學生私費生七五

教員俸給國庫支辨問題
釜山學組建議案として要望に決す 各地と一致行動を起す筈

【釜山】釜山府學校組合會では大正十一年度決算承認の件、消防組入用地所種目異動承認の件につき二十七日午前十時から府廳樓上會議室に於て評議員會を開き審議の結果原案を可決し引續き昨年來運動を續けて來た小學教員俸給國庫支辨の件を附議したが內地に比し一層重要視せらるべき新領土の教育問題が兎角經費關係から常に缺陷を生じ勝ちであるのは誠に遺憾に堪えない處で內地の實例に照し之を國庫の支辨に仰ぐに非ざれば到底完全なる教育施設を施し難いので之が貫徹に向つて一大運動を試むるの必要ありとして取りあへず釜山學校組合から建議案として之を提出することとなり直に其準備を開始する事となつた尚各地方との聯絡についてけ釜山府の評議員が主唱者となつて一致の行動を起す筈である

常任理事會議

【大邱】全國特產品陳列大會大邱協贊會の常任理事會を廿七日午前九時府廳樓上に於て開會商品陳列館より本技師、中村嘱託出席種々協議する處ありしが左の如く各案件は決定せり

一、興行地貸下げに關する件
協贊會より借り受けたる興行地區は一坪七錢にて大邱消防組に貸下ぐる事、消防組は相當の設備の上之を坪十錢以內に轉貸し得る事

一、賣店の設備に關する件
賣店係にて協定の上決定する事

一、演藝館及び入場券賣捌所設備の件
土木組合に一任する事

一、アーチ、イルミネーション設備の件
大邱驛前巡査派出所前に設備する事、五燭光百二十燈を取り付くる事

一、餘興演藝に關する件
演藝番の藝妓手踊は夜間實行不可能に付之に代ふるに其他の演藝を以てする事新町遊廓番及び妓生舞踊は時間、趣向等を同一にせざる事

一、餘興大邱節の懸賞募集の件
可決

一、即賣館の設備の件
賣品其他を消防組に一任する事

北滿行　川村生【六】
土地課問題

所が玆に問題となつたのは土地課である。これは鐵道沿線所屬地を貸付けて利益を得るのが目的であつて年々純利益を百數十萬から擧げてゐる。前記の如く全部掌中に入れた支那は何で此の莫大な利益を見逃して置くものか魔の手は直に延びた、最もこれには現課長であるゴンタツ氏が帝政時代の極東總督として權威を振つた關係上氏に對する反感も加はつてゐたといふ一說もある」然しながら此の土地課乘取策はこれ迄の如きに比すれば一小事に過ぎない譯であるがそれが何で各國領事團が國際問題なぞを提起するに至つたか、今迄は今回の支那の行爲は認めないぞと聲明し默々として傍觀の態度を執り來つた手前敢て此の小事にヤッキ運動を試みる必要がないかの如く一見されるが實の處大問題で其の裏面には重大な利害關係が潜んでゐるのだ

即ちこれ迄支那が專橫な措置に出でゝものにした鐵道も司法警察權も早い話が露國たる持主が復活する迄代理者として保管したり執行してゐるに過ぎぬので別に異狀はないが此の土地課は鐵道から全然分離して支那官憲の所屬となつて了ふのだから、よしんば露國が回復しやうとこれ許りは事務繼續をされる譯はない

其處で各國領事團はこの中には債權の抵當物も含まれてゐるから今度は左樣な得手勝手はさせないと烽火を擧げるに至つたのである。

元來ワシントン會議に於て日英米佛四國が東支鐵道は現狀の儘お互に利權を保留する事に決した、それで此お互の權利を侵害する者あらば紳士なる會議に基いて默つてはゐられないと云ふのが動機であつて蓋し詰めた處は露支協約で出來た此の鐵道は附屬地の所謂土地課に屬する土地を列國が復した借して加ふるに鐵道に對する債權もあるから此の際一應の相談あつて然るべしだ、然も露國と相談もなく我々債權者を振向きもせず短刀直入的行爲を敢てするは純然なる橫領と云はれても致し方があるまい、目下支那も露國も元首が有るか無いか分らない我々は一地方官たる張作霖の命令を拜して一國の元首の命令と認める事が出來ようぞ更に中央政府から免職處分の上逮捕命令に迄遭遇されてゐる今日に於ておやだ此上一步でも支那を進めたなら只では濟まさんぞと腕巻くりで飛出した譯である

然し張作霖側はそんな事には一向無頓着で餘計な世話をやかせるなと云つた樣な顏してドシ〳〵進行せしめる處から遂に四國領事は此の上は張作霖相手は無駄な事と事件を北京の中央政府に移し張作霖には警告を發し問題は睨み合の儘本日に至つたのである

其處で事茲に至つては流石の張作霖將軍も手の出し樣がない、さりとて布告迄して背水の陣を敷いた此の問題を今更尻込みして鋒先をおさめては第一估券に拘る、と云つた所で領事館を向に廻して武力で占領する譯にも行かない、然も其目的は土地課の事務を執りたいのでは無く結局の處利益金が欲しいのである、だから誰でも一樣に豫期する支那一流の手腕が茲に弄ばされた事は勿論の事だ

それは所謂犬猿の仇打で所屬地の各出張所を脅かして執務せしめず、一方土地借主等に賃料拂込を禁じて總收入を懸らしめた、元々警察權も全部掌中に收めた彼の此方法は見事に的中して首尾よくも江戶の敵を長崎で討つたから土地課は事務を取つてゐる許りに過ぎず問題は一步一步險惡に陷りつゝある處へ飛び込んで來たのは露國政府極東使節としてのカラハン氏である、國際問題はこれから起る＝寫眞は殖銀哈爾濱支店長吉植庄三氏

仁取の賦課金は 決して過重でない
內地の例を楯に取る事は出來ない 勅令の範圍內で便宜賦課するのだ

【仁川】仁川米豆取引所では業績不振の折柄にも拘らず商業會議所が依然として好況時代と同率の賦課金を徴收するは過重であるといふので相當考慮せしむべく內地の三大都市に於ける會議所の賦課標準率を取調べて其筋に具申したと之に就て會議所側の意見を聞くと各會議所は其地の狀況に依つて勅令の範圍內で便宜賦課するので取引所營業稅額の如き强ても多額を徴收する必要なき地方もあり一概に三大都市の賦課率を楯に取つて仁川が高率なりと速斷することは出來ないそこには地方の經濟力の關係もあつて自ら賦課率が違つて來る而して內地の取引所營業稅は百分の十五朝鮮は百分の五で即ち內地は朝鮮の三倍に相當するから結局內地の三大都市に於ける會議所では百分の三十を徴收すると同一であるされば仁川商業會議所の賦課金が必ずしも過重なりとは思へないのみならず會議所の存立止むを得ない次第である云々因に本件は今年三月頃取引所より會議所に要望したる問題で此際賦課率を遞減することは會議所の收入上可なり影響あれば折衝は極めて困難なるべく果してどう落ちが付くか今日の處疑問であらう

釜山避難中の 露國白軍艦船
三十日頃出港？

【釜山】釜山港碇泊中の露國白軍避難船四隻は二十八日出港の約束であつたが船の修理も漸く出來上り拔錨の段取になつたけれども炭水、食糧等の積込が出來ないので約束通り出港する事が不可能である一行中ザンチニク號の如き三千餘圓の修繕費を要して完全に修理したが沖合に碇泊の事とて水の供給に一段の困難を極め居り汽罐丈けに水を送り其上

全南養蠶掃立枚數

【光州】本年度の全羅南道に於ける夏秋蠶掃立枚數は一萬五千七百三十枚にして其主なる地方は靈光の六百五十六枚、咸平の千五百枚、順天六百枚、光州の九百枚、寶城の七百八十一枚にて目下成績良好なれば收繭豫想は四千八百九十四石にて昨年の掃立枚數一萬四千九百八十七枚、收繭二千八百六十九石に比し殆ど倍數に近しと云ふ

慶州地方豪雨

【慶州】去る二十四日夜來の豪雨は慶州方面に於て殊に甚だしく中央線道沿線數ケ所に線路流失し列車及び自動車の不通を見たる事は既報の如くなるが慶州附近の西川は二十五日午後增水十一尺に達し遂に氾濫し家屋七十二戶流失し半潰二戶を出し[?]つて線路の復舊工事に多大の努力を要し二十七日より開通を見るに至れり、

新裝なりし元山高等女學校

全南校長訓導異動

【光州】全羅南道內小學校普通學校々長訓導の異動左の如し

新任地	舊任地	氏名
補之山普校長	光州普	藤田義夫
補大馬普校長	下浦普	谷市太郎
補東江普校長	寶城普	松本晴耕
補寶山普校長	古今普	久志本平吉
補長城小校訓導	順天小	日高長女
兼補白岫普校長	靈光普	織田悳次郎
兼補岩泰普校長	安佐普	池田猿彦
補光州普校訓	盛水小	佐藤精
補林谷普校長	順天小	服部慶吾
補林谷普校訓	瑞坊普	柳寅舒
補高興普校訓	過驛普	李相泰
補瑞坊普校訓	光州普	鄭完燮
補務安普校訓導	昌平普	魏錫瀰
補昌平普校訓	石谷普	朴倫均
補光州普校訓	筏橋普	林昌煥
補下浦普校訓 下浦普校長事務取扱を命す	瑞坊普	趙鏞顯
補岩泰普校訓導	務安普	金同洙
補古今普校訓 古今普校長事務取扱を命す	靈光普	趙泰顯
補金城普校訓導	有治普	韓武鎬

鴨綠江の 筏夫恐慌
洪水で筏が流失して 勞銀を貰ふ事が出來ぬ

【新義州】對岸安東縣に本年五月中旬から流下して來た筏夫は五千人以上に達し爲めに支那側は頗る大繁昌を呈したが之等の筏夫は過日の大洪水の爲め折角流下した數百臺の筏は未だ筏主から入金もせぬ先に流下して了つたので勞銀も貰へず然も未だ筏架の手も出せぬ有樣で何れも當惑して居る筏夫の大部分は毎年筏組みが濟むと勞銀を借入れ上流の森林作業に引返すのだが今年は右の始末で勞銀借入れ歸鄕の樂しみもなく其日の糊口に窮する者の多い有樣である

豆腐屋も湯屋も
水の缺乏で休業

【營口】過般の洪水に見舞はれた營口は水道水源地の故障により飲料水缺乏し滿鐵に交渉して大石橋よりタンク車にて飲料水を運搬して居るのは既報の通りであるが每日十五噸貨車にて日に二回の運搬を爲しつゝあるも到底需要を滿たすに足らず更に本社へ打電して水貨車の配給を依賴して二十五日からは稍不足を補ふに至つたが豆腐屋は一時中止せざるに至り湯屋も休業の有樣に市民一般は苦しんでゐる

水原の衛生展覽
と衛生活動寫眞

【水原】三十日三十一日の兩日午前七時より午後七時迄水原普通學校に於て京畿道警察部主催の衛生展覽會並に衛生思想宣傳活動寫眞會を開催する筈

光州愛婦活動

光州愛國婦人會では西鮮水害罹災民救恤の件につき二十七日午前十時より府會議室に於て役員會を開催し二十八日より戶別訪問して資金の寄附を仰ぐ筈である、

統營市民大會
太閤堀掘鑿埋築及び漁港の 設備問題と上城委員の報告

【統營】統營太閤堀掘鑿埋築及漁港の設備問題に關しては大正十三年度より之が事業に着手せらるべく總督府豫算に計上方請願の爲先月來渡邊面長、服部源次郎、山口耕藏、藤光卯作の諸氏上城運動中の處過般開會せられたる總督府各局部豫算會議に於て總豫算額八十四萬圓として採擇に決したので前記諸氏は歸統と同時に之が報告を兼ね時局問題に關し二十五日劇場蓬萊座に市民大會を開催した風雨を衝いて集まりたる者三百餘名午後二時定刻に至るや統營運河期成同盟會長服部源次郎氏の開會の辭に次で渡邊面長は太閤堀掘鑿の計畫補助請願に關する經過出城中の狀況等詳細に報告をなし次に藤光卯作氏は本計畫に對し面協議員として奮鬪した經過より上城中の狀況を又山口耕藏氏は前後二回に渉り上城中の苦心談並に統營民の覺悟等に就き說く所あり之にて報告會を終り引續き時局問題講演會を開會し佐藤熙然、原田國太郎、松本興市諸氏の講演あり尚多數の講演申出者ありしも時間の都合上午後六時盛會裡に閉會した

流失木材收拾困難
現場は戰場の如き混雜

【新義州】鴨綠江河口の新島附近に漂流木搜索に出張した營林廠員の歸來談に依ると新島に漂着せる木材は朝鮮側も支那側も隨分多數のもので採木公司からも數日前から係員出張し整理に努めて居るが何分にも同島沿岸は一帶に泥深く間近き處に在る一本の木材すら之れを集收するに三十分以上を要する位だから全部の整理を終る迄は幾日掛るか分らぬ且つ手數を要する事であらう同島には營林廠や採木公司以外の安東側木材商の個人搜索のものも可成りあつて海岸一帶は每日三四十隻の戎克が碇泊して居る又同島居住民にして漂流木を拾得せる者は競つて其所有權を主張して居るので親切に手傳つて與れてゐるが此の漂流木の集積が晩秋に及ぶ際は馬賊や強盜連が掠奪を擅にする事多く爲めに飛んでもない迷惑を蒙ると漂流木の保管方を依賴されるを嫌ふ傾向がある現場は到底世人の想像だに及ばざる多忙で宛から戰場の如き觀がある更に鴨綠江宜川兩郡沿岸地方にも相當の漂流木があるが今は未だこれの搜索に着手する處迄に行かず放任するより外はない、對岸大東溝大孤山地方も亦多數の漂着材がある相だが此處は常に洪水の際は木材拾得の常習地であるから先づ第一着に搜索すべき處だが今回は同地方がイの一番に大洪水に遭遇し人畜の被害甚大だから今は漂流木の搜索處ではなく保管の引受けて手數料を得る事なら樂しむものが無く返つて燃料となるべき木片を拾ふてそれに甘んじ居る慘憺たる有樣である相な今回の大洪水に溺者の多かつた事は非常だが左程とは思はなかつたが新島近くの水路と云はず海岸と云はず其死體の漂着し居るは到底想像だに及ばぬ程多數で既に二十四日から二十五日に掛け鴨綠江河口の船舶航路の邊りに漂流する死體の數は數へた分でも十數個あつたと云ふ事だ

春川慈善演藝會

【春川】每日申報社江原道支局主催の下に組織された西鮮地方水害救濟後援會に於ては各團體後援の下に九月六日より向ふ十日間朝鮮妓生演藝會を開催する豫定を以て目下着々準備中である收入は實費の外全部救濟費として寄贈する筈である

鴨江煙火大會

【新義州】新義州年中行事の一つである鴨綠江煙火大會は例年の如く鴨江上にて二十五日夜現場臨內觀覽場で開催された、觀衆は安東兩地は勿論鐵道沿線から義州地方よりも押掛け一萬と注せられた餘興の[?]もあり十一時頃盛大裡に終了した

道路修繕
私財を投じて 今泉氏の美事

【平壤】平壤府外驛前里運送業今泉宮內氏は道內の大洪水に因る被害者の一部を救濟する目的で私財數百圓を投じて破損した里道の修理をなしつゝあるが其の思ひ付きと云ひ又方法と云ひ洵に感ずべき事だと一般から推稱されてゐる

清州の野球戰

【清州】豫定の如く淸州野球團は龍山軍を迎へて二十五六二日間に亘り對戰した二十五日は午後三時淸州軍の先攻に始まり龍山軍は一擧に九點を獲得した續いて五回迄に雙方無得點六回に至つて淸州軍大いに勇氣を回復し二回までも本壘打をカツ飛ばす勢ひで八回までに九點を入れたが龍山軍も亦懸命に力めて六七回に於て六點を入れ結局十五對九に龍軍の勝

旅客へ御注意
大邱署の試み

【大邱】來る十月大邱に於て全國特產品陳列會を開催するに當り大邱警察署では左の事項を印刷した宣傳ビラ約五萬枚を各旅館に配布し女中をして泊客に一枚づゝを配し警害の注意を促し凡て不注意より生ずる犯罪を未然に防がんとする計畫である

（一）旅客一般の心得
（イ）懷中物に注意せられたし
（ロ）所持品中貴重なる物件は宿主に預け置かれたし
（ハ）所持品の盜難又は紛失したる時は速かに警察官に申告せられたし
（二）一面識なき者が身邊に接近する時は注意警戒せられたし
（ホ）宿泊料に不當なる點ある時は警察官吏派出所又は警察署に申告せられたし
（ヘ）營業者が不親切なる取扱をなすが如き場合は前同樣申告せられたし
（ト）道路は必ず左側通行せられたし
（チ）手荷物は可成驛構內の運搬人夫に託せられたし
（リ）人力車の賃金不當の要求をするものある時は鑑札番號を申告せられたし

尚左側通行には宣傳ビラ約五萬枚を印刷し各警察官をして其違反者にのみ無言の儘該宣傳ビラを手渡し熟考を促すと云ふ方針だと

平澤の慈善演奏會
盛會を極めた 寄贈金は本社を通じて西鮮地方へ

【平澤】本社平澤支局主催に係る西鮮地方水害救濟慈善演奏會は既報の通り郡廳に於て開催した劈頭三苫通信員の挨拶に亞いで淺野旭俊師の水の曲を手始めに豆生田夫人、西村久代孃、辻井靜子、同照子、兒玉令洋氏の六段三曲合奏は美人揃で大向ふを唸らせ山下夫人兒玉令洋氏の御用聊の合奏、兒玉氏の本曲靑海波西村氏のマンドリン獨奏山下旭絃師の高田の馬場の琵琶に至り場中恰も水を打つたる如く曲目は進みて[?]近來の大出來であつた、當日來會者二百名を算し、平澤八士の大喝采裡に芽出度終了を告げ收益約八十圓は近く取纏めの上本社を通じて西鮮地方に寄贈する計畫である

專賣支局移轉期

【大邱】大邱專賣支局の新築工事は着々進捗してゐるが廳舍は全部の工事竣工せしも小使室、便所、門及塀等の附屬工事は目下工事中にして來る九月下旬落成の筈に付同新廳舍に移轉するは九月下旬の見込ありも工場の建物は全部完成目下製造所のボイラー据付中なるが製造機全部の据付工事を終るは十月下旬なるべきを以て工場の移轉は何れ十月下旬に延びるべし製造機械の中煙草刻器五十四臺は既に到着檢査を終り自働填充器十四臺は京城に於て檢査を終了して既に到着し居れりと

小作人組合總會

光州小作人組合では二十六日午前九時半より光州公園下大概亭にて臨時總會開催（光州）

棉作技術官會議

【光州】全南では二十七日より三日間道會議室に於て道內各郡の棉作技術員會議を開き本秋收穫時の販賣其他に關する件を協議せり（大邱）

水原火葬場建設協議

【水原】多年の懸案たりし水原火葬場建設問題に付て二十六日午前九時より近藤面長並に各町總代を召集して協議をなせるが結果近々中に着手する事になつた

水原電話交換臺增加

【水原】水原郵便局は二十五日午後三時より公會堂に於て電話加入申込者に對し抽籤を行つたが結局十名は急設せらるゝ事になつた同時に現在の交換臺の不足の爲め交換手にも過重の勤務を受持たせて交換上少からざる不結果を來しつゝあるが新設と共に交換臺を擴張し交換手も增加すと

虎疫豫防注射

【仁川】仁川署では虎疫の襲來を慮かり廿八日から十二日間每日午前六時より午後四時迄水上派出所及貨物取扱所の二箇所に於て人夫、仲仕、勞働者のために豫防注射を行ふ由につき希望者は前記の處に申出づべしと

愛婦茶話會開催

愛國婦人會光州支部にては二十七日の役員會に於て會員の親睦を圖る爲め毎月一定の日を定め茶話會を開催することを協議したが九月から實行する事である（光州）

地方人事

▲川口事務總長 廿四日午後一時來營直に警務署に入りて點檢し領事館道尹公署河北驛を視察して清林館に一泊午後七時より武藏野の有志歡迎會に臨み廿五日は煙草會社小寺油房等を視察十一時出發北行（營口）
▲上內家不幸 上內平壤專賣支局長二男敬郞（三才）は豫て病氣の處二十六日死亡葬儀は廿七日櫻町西本願寺に於て執行した（平壤）
▲水谷光太郞氏（平壤鑛業所長）二十七日夜釜山上陸午後七時半北行歸任（釜山）
▲生田淸三郞氏（平北道知事）出城中の處廿八日歸任（新義州）
▲錦織足高代氏（新義州府尹）同上
▲直井捨吉氏（大田郡庶務課長）郡屬李甚榮氏は二十八日新灘津水利組合の會計檢查をなし二十九日北面三十日九則面 定期事務 監查を執行（大田）
▲加藤侍從 三十一日朝當地着九月一日龍川郡の水害狀況視察二日引返し三日義州訪問の筈（新義州）

平壤驛員憤る
家を貸さぬとて

【平壤】洪水の爲め大打擊を受けた平壤驛員社宅は近く新築される事となり驛員全部一時府內借家に移住しなければならぬので方々物色中なるも折角貸屋を探し當てても如何なる譯か平壤驛員と聞けば家主より體好く斷はつけられるので途方に暮れ驛員よりの報告に依り庶務課から二十七日警察官憲に何とか取締法を以て貸家方法を講じて貰ひたいと申出たが驛員なるが故に空屋を貸さぬとは怪しからぬと憤慨してゐる

全南修養團講演會

【光州】全羅南道主催修養團夏期講習會は二十七日午前六時開會全羅南道學務課長大塚忠衞氏開會の挨拶あり次で東京修養團本部講師宇都木勇氏の挨拶あり了て朝食午前八時より十二時迄中間小憩を爲して宇都木講師の愛に關する講演あり午後二時より五時迄同本部講師牧野淸師の同胞相愛に關する講演あり次で白羊寺內に於て美化作業を爲し何れも元氣旺盛である

大田少年庭球大會

時日 九月二日午前九時より
場所 大田鐵道コートに於て
申込期日 九月一日迄
組數 團體戰六組宛
主催 京城日報社大田支局

大田案內

東亞藥房 理化學工業用藥品 醫療器械衛生材料 ペイント及各種塗料 大田春日町一丁目 長電話二五五番 振替京城一〇三三番

遠藤商會 ビタミンクラッカー製造元 大田春日町一丁目 電話三一六番 振替京城九四八二番

鹽崎時計店 大田驛前 時計 眼鏡 貴金屬 指輪 裝身具 製作 長電話一〇〇番 振替京城五〇九番 日本蓄音器商會專屬店

南鮮商會 京釜線大田本町一 和洋家具 建具類

大田共同組 貨物運送 委託賣買 長電話二七番

久納洋服店 京釜線大田本町 長電話二〇番

塚鐵工所 忠南大田春日町 鑛山機械專門 淺野セメント株式會社特約店 長電話一一六番

斯文堂教育品店 教育用圖書 物理化學用機械 理化學器械標本模型 幻燈器械並映畫 其他教育品 學校諸官廳御用達 朝鮮京釜線大田 振替京城二六五七番 電話長三四九番

內田操男 京釜線大田市場 巡査派出所裏 齒科 口腔外科 專門

三枝藥舖 京釜線大田本町一 長電話一五六番 振替京城六二五五番

松井高等洋服店 京釜線大田本町一

富士家 大田春日町一 和洋御料理 貸席 長電話五七番

森繁釀造場 忠南大田春日町 醬油 長電話二一四番

井出時計店 大田本町一丁目 とけい めがね ゆびわ 電話三二〇 振替京城七八六七番

瀧川銃砲店大田支店 大田春日町 長電話二二五番 振替京城一七九二番 ラーヂー、ケンド自轉車特約店

御料理 由良之助 安東縣 電話二五九 五九二番

御料理 太陽樓 安東縣 電話七三番

藥 勉强第一 親切本位 在荷豐富 出荷迅速 釜山辨天町一丁目 合資會社 大黑商會 電話長四〇五 三七一

北滿ホテル 氷が解けて春が來ました松花江も之からです 大食堂にて每夜ロシア名物カバレー劇を開催して居ます

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油釀造場

婦人と子供

婦人講座

結核婦人の結婚

停止性なら差支ないが活動性結核は悪い

醫學博士　竹中繁次郎

結核に罹るものは男子より婦人の方が多い、けれども結核に罹つて死ぬものは婦人の方が男子より多いとは言へない、今一つ考慮すべきことはビルケー氏の說によれば

結核患者 は百人中九十人であると云ふが實際はさう多くないやうである一度罹つても直つてゐるものがあるビルケー氏の說は眠然しても治癒しても或は又再退してゐても反應を現はすと云ふのだから其意味で多數に上るのであらうが結核の死亡數はさう多くなく治癒する人も相當に多いものである、四十五年前迄は結核は治らぬ病氣とされてゐた、それで結核は治るか治らぬかと云ふ論爭は激しかつたものだ、然し今日となつては斯る議論に耳を藉すは恰も歷史を繰返すに等しいものである　さて

結核婦人 の結婚の問題であるが結核は治癒するものであつて結核は患者に惡結果を齎すものと限らぬから問題は當然一轉して結核に罹つたものでもよい如何なる婦人なれば結婚してもよいかとの問題に歸著するのである、元來結核には二種類あり一は活動性で他は停止性である即ち一方は病勢が盛に進行し他方はそれが停止してゐる狀態である即ち熱發し目方が減り咳嗽が出て、段々痩せると云ふ活動性の患者は結婚を中止すべきであるが然し無熱で咳嗽が減り衰弱も止まつたと云ふ停止性の人は二三年の後結婚してもよいのである、活動性の患者でも二三年注意して治療を加へれば

停止狀態 なるからそれを待つて徐ろに結婚をしてもよいのである停止狀態になつてから結婚するまでは普通二三年としてあるが其期間は長い程よい事は言ふまでもない而して結婚後の注意としては成るべく生活狀態を正しくすべきことである有名なるルーベル氏の公式に從つても病氣の豫防は病菌や體質よりも寧ろ外界の狀況即ち生活狀態を正しくする事が主なる要件である

何故雷鳴が起るか

夏季に多い空中放電の解說

英國工學士　關口定伸

昔から日本では一般に雷、即ち空中電氣に關する知識が乏しい爲めに盛夏の候になると天の一方に起る所謂空中放電を見たり聞いたりすると大變に驚いたりする、これについての面白い話のあるのは啻に日本のみではない

神の怒りの聲 太古時代のギリシヤ人達は此空中電氣であるカミナリが表れると一種の恐怖心を抱いて、それは天の奥に潜んでゐる神の怒りであると考へてゐた、故にたまたまカミナリの聲を聞くと恐れ戰いて怒れる神の心をやわらげる爲めに村中から人身御供や

犠牲者 を選出してその土地の社に運行き、地に額づいて祈禱を捧げたものである、これと同じ職に我が國あたりでも十數年前には空中電氣に關する知識が乏しかつた爲めに人々は雷鳴の近づくのを聞くと、遽に恐れあはてゝ蚊帳を吊つたり線香を立てたり、或ひは又桑畑に驅け込んだりして俗に云ふ『桑原々々』と云ふ語を唱へたりして、ギリシヤ人と同樣のことをやつたものである然るに此の雷鳴なるものは

電氣學 の發達と共に、その實體が空中放電の一現象にすぎないと云ふ事が解つたので、今日では以前のやうな非文明的な行爲を執る人が少くなつたやうである。

大規模な電氣花火 然らば空中放電とは如何なるものであるかと云ふに、これを通俗的に說明すればレーデン瓶と稱する放電球をする電氣の裝置があるがこの瓶內にある電氣を放電させると、甲乙二個の金屬製放電球間の空間に、俗に云ふ白熱のピカピカ光る電氣花火が發生するがこれが即ち小規模のカミナリなのである、事實我々の住む

大地上 の雷鳴は此の小形のカミナリの大きなものであると斷ずればよろしいのである大氣の上層に行くと陰陽なく空氣を橫ぎつて互に吸引し合はうとする陽電氣と陰電氣があるがその中間に存在する所の空氣と云ふものは一種の電氣に對する絶緣體であるから、陰陽兩電氣の吸引作用に對しては、激しく抵抗を起す。かくの如き陰陽二種の電氣作用と空氣との間に

爭鬪が 絶えない結果空氣に斷間を來して、彼の大なる爆音を發生するのである。そして此の空氣の抵抗力は或る程度までに制限せられてゐるから、陰陽の充電作用が一定の强さに達すると、電氣はその逃道を搜して遂に空氣を破つてしまふのである放電の通路に沿ふ空氣の分子は、電氣の通過によつて生ずる熱の爲に

白熱化 されるから、それで閃電の尖光を發するのである、此の種のカミナリは常に抵抗の弱い逃げ道を搜してゐるので、我々の住む地上に向つて落ちることにもなるのである、これが俗に云はれてゐる落雷であるが、その慘害を避けるのには、最もカミナリを導き易い金屬製の避雷針を屋上に設けたり、附近の高木や大建築物の上に避雷の裝置をすればよいわけである。さてカミナリは大地と空間に生ずる猛烈な電氣花火であるが、又

雲と雲 との間にも生ずるものである。陸地の表面は陰性に帶電されるが、その帶電作用は時と場所によつて種々に變化するのである空氣中の電氣は普通陽性であるが雨天その他の場合などに陰性に變化することもある。雲はあつちこつちに浮動するところから空氣中から電氣を集めるやうなこともやつてゐる、かくて陽性になつたり陰性になつたりして、甲の雲と乙の雲の間、或は又雲と大地との間に放電が行はれるのである。

フランクリンの殊勲 此のカミナリが空中電氣の一種であることを立證した始めての人は、米國の有名なベンヂヤミン、フランクリンであるが、フランクリンは米國のボストンに生まれた人で、啻に此の方面のみでなく、種々の方面に功を殘した有名な人である。ヒラデルヒヤ圖書館をつくつたり、ペンシルバニヤ大學及び米國哲學協會を建設したのも皆フランクリンである。フランクリンが雷は一種の空中放電であることを發見した動機は或る

雷雨の 近づいて來た夕方紙ダコを空中に揚げ その紙タコの頂上に金屬製の電線をつけ、絲の一端にも同じく金屬製の鍵をつけて雷鳴の來るのを待つて居ると、遙かに天の一方に電光が起こり、自分の携帶してゐた金屬製の鍵を通して激しい電氣を感じたのによるが、次に此の甲乙二個の放電球を作つて、その電光の實驗をしたら、その放電球間の空間に電氣火花が起こつたのである。この火花こそ今日我々が

雷鳴と 稱してゐる空中放電の一現象なのである。以上によつて貧しいながら雷なるものゝ實體が得られたことゝ思ふ。今や雷鳴の多い季節に、あはてゝ蚊帳の中へ逃げ込むやうな馬鹿げた事をする人のないやうにと、聊かカミナリの說明をした次第である。

來朝した珍客

印度ベルフ總理大臣のお孃さんハンサ、トマタパイ、メータ（三六）

日本婦人のあら探し

彼女達の結髮に統一がなく洋裝に似合はぬ化粧をする

現代の若い女性が少しでも美を發揮しやうと苦心してゐる割合に美の約束から外れて知らず識らずの間に心ある人の眼には注意してやりたくなるやうなあらが見える、近來ヘヤードレッシング（結髮法）が進んで

猫も杓子 も鏝を使ふことが巧くなつて毛をウエップ（毛を縮らかす）していろいろ前髮の毛や耳隱しの邊や後の部分に工夫を凝らしてゐるが唯亂雜だけで何處にも統一が見出されない、一筋の毛を亂さぬ日本式下町式の束髮が單調で面白くないことは言ふまでもないが、どんなに

不規則な 結び振でも何處かに中心を置いて統一したものでないと殘念ながら美を見出すことは出來ない、西洋人の東髮を見ると隨分十人十色の變化を工夫してゐるが何處にも統一のない樣なのは一つもない、其の次に奇異に感ずるのは洋裝をつける婦人の化粧が全く

日本式の 爲めいかにも陰氣臭いものになつてゐることである、日本の着物は一體に色が地味で澁く黑味の勝つたものが多いからいゝが、西洋の服裝は一體に色が派手になるから從つて顏も生々した皮膚の美しさを現さぬと着物に顏が敗て極めて淋しい感じが起る、これは思ひ切つて

薄化粧を すると共に頰や唇を生々と見せる化粧が必要になる、第三に多くの婦人に注意し度いことは髷なし東髮の昨今の流行である、この頃では二十歲前の娘盛りの若い者までが之を結ふて得意になつてゐるのは少し間違つた流行のやうである、あの髷は佛蘭西に於て戰後多くの夫をなくした

未亡人が 喪中の悲しみを黑衣に包んだ時流行つた髮で極地味を生命にした結髮である、それをまだ三十、四十の中年婦が結んでゐる中はいゝが二十前後の娘が結ふやうになつてはまつたく失敗である、一體に髷のない髮は少しも派手やかさがないものである、

秋雨の夜の句會

其角堂永湖氏を迎へて

今回其角堂九世永湖氏が朝鮮に渡り突然あの瀟洒な姿を京城に現したことは同氏に親しみを持つ俳人達を尠からず驚かしめた、そして突嗟の間、我社後援の下に鷄六會と蕉風會の主催で南山町二丁目京城俱樂部に於て歡迎俳句大會並に同氏の半折展覽會を開いたのは二十五日の夜のことであつた。

餘りに俄の企てゞあるのに、また折惡しく其日は朝からの土砂降りであつたが、近頃著るしく作句熱の盛んな折柄、遠路をも厭はず各派の熱心家が會場に押し掛けて來る。宿題の『秋晴』と『蟲』の句稿は机上に山と積まれる、間もなく設備の不行屆を訴へるほどの盛觀を呈した。廣間の三方の壁に見事に陳列された諸幅に音を立つる京しい風に得もいはれない氣持になつて席題『砧』の句作に耽る。

やがて記念撮影後、席題の互選と披講が終ると永湖氏が俳味のある評で特選句を讀み上げる。最後に宿題席題共に十五等までそれぞれ記念品を贈つて散會したのは十一時過ぎであつた。當夜の秀句及互選成績は次の通りである。

宿題『秋晴』『虫』　其角堂永湖選

十客

聞き澄ます虫に音ある流れ哉　鷄城
虫啼くや底なし甕の伏せ處　柯子
蝕ながら月は出てあり虫の聲　楚雨
虫の聲人待ちくらす一夜哉　南堂
秋晴を船なき川の閑さかな　失名
吹きぼこせ此の鬼灯に秋晴るゝ　柯子
高麗の美に金剛にあす秋晴るゝ　浜
秋晴や田を流れ出る水の音　十八公
窓の灯の虫なく草を照し飛　秋雄

五客

山寺や僧定に入り虫の聲　京酒家
外風呂の心易さや虫の聲　無外
寮の灯や何に戸明けて虫の聲　黃耳
酒桶を乾す圓かさに秋晴るゝ　柯子
島根より秋晴るゝ虹立ちに飛　泉園

三光（逆位）

山を背に水よき茶屋や秋晴るゝ　黃耳
雨の音かけ樋に啼く虫のあり　泉園
硝子窓秋晴るゝ頃となりに飛　默

席題『砧』　其角堂永湖選

十客

降り頻る雨に砧の音さびし　耕牛
古き路攪びて砧聞きにけり　失名
遠砧をりをり風の冷ゆる哉　飛骨
水郷や鎚の中なる遠砧　鶴仙
雨の日や朝から砧打ち頻る　失名
月の砧故郷戀しと打ちに飛　吐風
砧いま止みて灯の細りけり　瓔洲
物の影さやかなる夜の礁哉　吐風
夜空たゝ星の光や遠砧　吐虹
何時となく宵に[illegible]月や門砧　十八公

三光（逆位）

遠砧聞きつゝ暮るゝ野路哉　失名
唯一人のりし渡船や遠砧　鶴仙
打ち終へて我影さびし砧盤　吐風

席題互選成績

吐風（四四）無音（三三）拖二（三三）

藥になる野菜

◇草根木皮と云つて日本では昔から草の根や、木の皮から藥を製した事は御承知の通りでチヨツトした草の中にも可成り藥に用ゐられるものがありますが、吾々が平素常食物として喰べる野菜で、身體の爲めになるものを調べて見ますと、可成り澤山あります。

◇ゴボウ は視力を增し、利尿にきゝめがあり、又根は燒かして煎藥として內服すれば健胃强壯劑となり、濃く煎じたものはヒゼンに利きます

◇ネギ は熱病の豫防的食物、其他を止め、不眠症を治し、消化を助け食慾を增し、神經を和げて腦を健全にし、記憶力を增加し、更に血液を清潔にするので、其生食ひは肺病患者の常食物に適してゐる。

◇ラッキヨウ は神經過敏を鎭め不眠症に好く、利尿に利目がある生食ひすれば食慾を增し、血液を淸くす

◇レンコン は産後の食物として口乾きを癒す効あるばかりでなくその藥を黑燒きにしたものを水に浸して口中に含めば、口熱からくる齒ぐきの痛みを除きます。

◇トウナス は不眠症及び肝臟病に偉効があり、又脂肪の消化を助ける働きがあります。

海水浴と子供の耳疾

年々增加する其手當法

近年小學生の海水浴が盛んになつて以來、毎年夏になると子供で耳を患ふ者が決つたやうに增加すると專門醫が語つて居る、而して男生の方が女生よりも泳ぎ方が荒いだけに患者も隨つて多いさうだ

此等の子供達はまだ充分に衞生的の考へを持たぬ爲に海水に潜つたり頭に海水を浴びたりする、斯んな場合に海水が耳に入るのである一度入つた水は完全に出して了はないと耳の中で分解して毛根を刺戟する、その爲めに腫いた毛根へ病菌が侵入して耳中の皮膚を犯すのが海水浴餘りの子供の耳痛の主な原因なのである

耳中が搔ゆいので耳搔きや木切れで不用意に搔く事があるがこれは耳中に小さい創を作し易いものでこの創から病菌が侵入して耳痛を起す場合もある、耳痛は初め搔ゆく然し時痛み出し夜も眠れぬ程になり放つておくと鼓膜を破り漫性の耳漏となり局聽こえぬやうになる

手當法としては既に耳痛が起つた際には專門醫の療治を受けるより外に方法もないが海水に入る前の注意としては耳の穴に栓をした方が良いので、此には脫脂綿よりも普通の綿の清潔な物がよく水を防いでくれる又海水から上つたならば必ずこの栓を取出してその後で小さな綿を丸めた綿を以て出來るだけ完全に耳中の海水をふきとるやうにするのがよい、次ぎに耳の搔ゆい時は前記の綿の棒を耳中に入れて靜かに廻しそれでも止まらぬ時は過酸化水素に浸した綿の棒で同じ方法を繰返せば可いさうである

公設市場小賣値（廿八日）

品目	數量	金額
特白米	一升	三七五
一等白米	一升	三六五
鷄卵大	十ケ	三五〇
同中	十ケ	三〇〇
同小	十ケ	二八〇
小豆	百匁	〇九〇
大紅生薑	同	二八〇

大田案内

大田春日町一丁目　銘酒 都の花　ますや酒店　長電話二六七番

忠南名物　リンゴカステラ　朝鮮大田　中田堂　電話一七九番

大田春日町一丁目　相浦式ビタミンパン　製造元　京愛商會　長長電話三一六番

純白寒水石　大田春日町二丁目　大田石灰製造所　振替京城八二八六番　石灰　生石灰

大田春日町二丁目　土木建築請負業　須々木權次郎　電話一二六番

忠南名産　珍菓　鶴の子　忠南大田驛前通　[illegible]菓子舖

大田本町一丁目　一般診療に應ず　院主　和智醫院　和智靜雄　長電話三一番

大田本町一丁目　西原自轉車店　長電話三五四番

大田春日町一丁目　小橋自轉車店　長電話二五番

一般診療に應ず　大田鐵道病院　電話 局內 內科十四番 外科十一番 公衆 長四十九番

大田春日町一丁目　玉突 西洋料理　自由軒　定食 一圓より　一皿 三十錢より　電話二七八番

大田電氣株式會社　長電話一四二番 三三七番

グラキソ

多量のヴヰターミンと適量のカルシウムを含める現代に於て最も優良完全なる粉末ミルクにして文化的新人の家庭の至寶なり

京城輸入總發賣元　路素販賣株式會社　大阪市東區淡路町三丁目　電話本局長一一七四番

京城南米倉町一三　特約店　辻本嘉三郎商店　電話本局七五番 六四一番

宮內省御用達　千葉縣銚子港　銚子醬油株式會社釀造

ヒゲタ醬油

代理店　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店　電話長八〇九番・一四五四番　振替貯金口座京城七五番

資本金 壹千萬圓　本店 大阪高麗橋　頭取 安田善五郎　副頭取 小川爲次郎

株式會社 百三十銀行京城支店　支店長 影山省二　電話 長本局五八番・一九四番　振替貯金 京城一一三番

當行ハ朝鮮滿洲等內地各方面並に朝鮮滿洲等の地に有之候　一般の銀行事務御便利に取扱申候

ヱルネマン會社製

ミニアチユア クラップ　ツロペン クラップ　ベロ クラップ　ヘツグ ボツブ 各種在庫

ゲルツ、イカ、コンテツサーネテル、カードベレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます

目下上記の各社製品の內優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します

直輸出入商　アグフア ロールフヰルム　フヰルムパック　普通、整色乾板　アグフア 現像藥品　閃光粉　寫眞機械各材料

奉天浪速通六　木村洋行　電話三三四番 一五四五番　振替大連一三六三　私書函一二三番　小賣部 岡田本店　支店 大連、哈爾賓

健胃　強肺　資誠堂製　ヤマダセイロガン　山田正路丸　發賣元大連 東昌洋行

コレラ、セキリ チブス等ノ 惡疫豫防藥

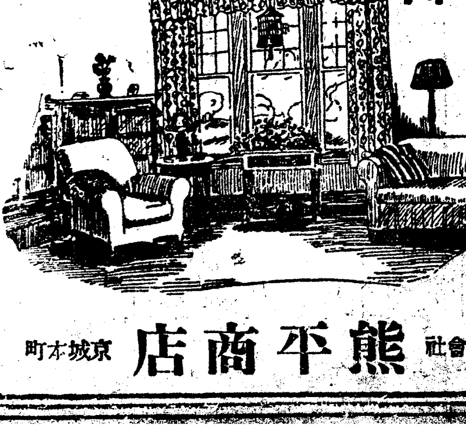
日露戰爭ニ征露丸ノ名ニ依リ知ラレタル胃腸病ノ特效藥ナリ消化力殺菌力强大ナレバ無病ノ人モ常ニ之ヲ服セバ胃腸ヲ健全ニシ流行傳染病ヲ豫防ス

北鮮代理店 京城本町木村藥店　南鮮代理店 大邱南海堂　北鮮代理店 仁川北島藥店　尙鮮內到ル所ノ著名藥店ニテ販賣致シマス

西洋家具と室內裝飾

凡て豐富なる材料と熟練せる工人を以て新味と低廉に努力奉仕す

商品目錄送呈



株式會社 熊平商店　京城本町

高峯博士發見のアドリナリンを主藥とす。

定價 廿錢、卅、五〇、

東京 室町　三共製藥株式會社

新內閣成立と財界

前途金融緩和期待し難し

後藤新內閣は愈々內田外相に依つて組織される事となつたやうだが之れは財界に取つて何等の更迭と云ふ程のもので無く前內閣の延長に過ぎないから新內閣の主義政策を踏襲する事と思ふ、果して然りとすれば金融方面には

何等の影響は無い 蓋し一方が現狀の儘で行くか何うかと云ふ事は國家の限りで無い金融は上半期に幾分の緩和を豫想されて居たのであるが同期に於ける入超が意外に多額に達した爲め、其の方面からの壓迫が非常に大きく、一方銀行の遊金が少い關係で、其の他輸出力を失つて、少し需要が起れば忽ち硬化すると云ふ調子で、案外強調を持續した、而して今期は貿易も輸出期に入ることであるし、大體から言へば緩和せられるのが當然であるけれども、而も今期の貿易狀態の如きも今後生絲輸出が如何なる成績を擧げ得るかは知れず現在傾向を續けて居る譯であるから、今の向きでは今年度の入超二億圓內外との豫想を裏切つて、結局三億圓內外に達すべき模樣で、其方面から受る金融の壓迫は依然大きいやうであり之等の事情を綜合して見ると、假令

一時的には緩和 される時期があるとしても、全期に亘つて金融の緩和される望みはないかと思はれる。處で事業方面を見ると依然として整理期に屬し、製造工業の如きは生産不引合のものも多く、相當利益あるものも經營資金を訴へつゝある今日に於ては、資金の調達に對し一般內外の高利を支拂はねばならない立場にあるので、自然生産費も高いものにつくから、到底物價の引下げ、一般需要を喚起して事業界を振興すべき望みがなく金融方面から受たる事業界の打撃は深甚であるからコヽデ朝鮮も無論內地が好勢に轉ぜぬ限りは現狀維持であらうが各銀行でも貸出に對しては相當減を加へて居るやうだから今日以上の惡化はあるまいと思はれる(某銀行家談)

生命保險增加

生命保險協會調査に係る本年六月中內國四十二生命保險會社の事業成績は大要左の如く夫々相當の增加を示しつゝあるも之を前年同月に比すれば死亡徵兵の兩者は件數金額共減少し增加は生存保險のみである

	件數	金額
▲死亡		
新契約	[illegible]	[illegible]
復活	[illegible]	[illegible]
死亡	[illegible]	[illegible]
滿期	[illegible]	[illegible]
解約	[illegible]	[illegible]
▲生存		
新契約	[illegible]	[illegible]
復活	[illegible]	[illegible]
死亡	[illegible]	[illegible]
滿期	[illegible]	[illegible]
解約	[illegible]	[illegible]
▲徵兵		
新契約	[illegible]	[illegible]
復活	[illegible]	[illegible]
死亡	[illegible]	[illegible]
滿期	[illegible]	[illegible]
解約	[illegible]	[illegible]

尙一月以降の累計即ち本年上半期間の成績は新契約卅二萬六千二百七十九件三億九千四百四十二萬圓餘復活三萬五百十五件千六百廿二萬圓餘死亡二萬三千四百十三件千七百五十四萬圓餘滿期一萬五千九百十件四百卅萬圓餘解約十六萬一千百卅八件一億四千七百四十萬圓餘にして結局十五萬七千八百卅五件二億四千五十四萬圓餘の增加であるが之を前年同期に比

金融組合業績

鮮內金融組合に於ける五月末現在の運轉資金總高は七千七百八十六萬九千三百二十六圓にして之を前年同期に比すると百三十三萬餘圓貸出高は約七十萬圓何れも增加であるが其主なる用途別大の如し(單位圓)

	貸付金	預ケ金	手許有高
京畿	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠北	[illegible]	[illegible]	[illegible]
忠南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全北	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶北	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
黃海	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平北	[illegible]	[illegible]	[illegible]
江原	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸北	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮銀地金買入高

鮮銀六月中の地金買入高は六萬八千百八十二萬五千六百五十四圓で前月に比し六萬二千餘圓の減少、又一月以降累計は三十三萬九千九百二十九萬五十萬七千二百四十九圓で前年一月以降同期迄の累計に比し約九十萬圓の增加である

火災協定維持

火災保險協會では二十八日總會を開き料率協定違反に關する件を協議し違反者に對する罰則を制定する筈であるが不況と共に各社の競爭は益々激烈となり料率協定維持は實際上困難であらうしい

鮮銀券週報

九月十九日より同二十五日に至る朝鮮銀行券發行週報に依れば總發行平均高七千八百三十八萬四百六十六圓內正貨準備發行高三千九十五萬六千二百七圓保證準備發行高四千七百四十二萬四千二百五十九圓にして又週末銀行券發行高は七千九百十七萬七千九百一圓であると

の有力者の朝鮮實情を視察に依り投資方面に對して多大の好影響を與ふるであらう

棉花共同販賣

大正十一年に於ける棉花の共同販賣は從來の如く朝鮮六道に於て實施されたが卽ち二百六十三箇所に共同販賣所を設置し十月上旬販賣開始し大正十二年二月迄に殆ど終了と共に之を閉鎖した當期間に於ける棉花相場は既往二ケ年の不況に比し著しく騰貴し而も續騰の步調を辿つた爲め販賣好況を呈し販賣の終期には實棉一斤百斤廿七八圓餘を唱へるに至つた總體收量は總額約三千萬斤に達せる見込なるも內共同販賣所に於ける販賣高は實棉二千百七十萬五千百四十八斤其價格騰三百七十八萬四千七百三十二圓(各等平均百斤價格十七圓四十四錢)繰綿三萬一千八十一斤其價格一萬七千五百六十一圓(各等の平均價格五十六圓五十錢)に達した之れを前年に比すれば實棉に在りては千四百八十二萬五千五百五十四斤價格二百九十三萬四千九百八十五圓(各等平均百斤價格百五圓四十錢高)の增加を示し繰綿に在りては二萬四千六百九十斤價格一萬四千七百八十六圓(各等平均百斤價格十三圓八錢高)の增加を示した

商品市況

牛皮 (弱氣配)今夏は屠殺數の著しく少かつた關係上從つて牛皮の出廻り少く目下改良大皮(二十五斤以上)五十八九圓小皮(十三斤以下)六十圓中皮五十二圓と高騰して居る在來はこれより何れも約十圓安であるが秋に入つて出廻りの增加すると內地は原皮不足なるに採算不引合の爲め目下買控へなる等にてこの邊を頂上に漸次下押すであらう支那の排日氣分の濃厚よりこの方面の輸入難もあるようであるが工業界不振の折柄餘りに響きはないやうである

生牛 (買控へ)最近一ヶ月間移出旺盛を極めて內地市場停滯の模樣に付き買出し殆んど中止の有樣であるが遠からず農繁期に入るため例年九月は買控へらるる關係上目先は軟勢を續けるであらう當地方二歲六十圓三歲七十五圓の唱へであるがそれも牛によりけりである活況を見るは十一月に入つてからであらう

石鹼 (下押)漸く夏も終りに近づきこゝ暫くで需要は激減するために香料は割高にも拘らず市價は競爭氣味で下押して一貫目一圓三十錢見當の卸相場も稍もすれば崩れんとして居る

綿絲布 (手堅し)米綿十五錢安なれども三品相場硬く現物界弗々買人氣市況手堅し

租布三エ一二百五十五圓九龍二百五十二圓大エ一二百四十五圓金剛山二百二十三圓金閣二百十五圓煙管二百三圓白頭山百七十八圓

細布飛大(十三手)十三圓十錢批藥時十一圓八十錢

晒金巾進軍十三圓十錢金鼎十二圓八十五錢

綿絲屑(十六手)二百二十六圓双女二百二圓

晒木綿竹一圓八錢榛一圓五十六錢

鮮魚 (上押し)時節柄漁期に漁場荒れ勝ちの爲め纒りたる入荷なく需要相變らず捗々しからざるも上押し氣配である

たい(仁川)七十五圓たい(其他)五十圓小たい六十圓車えび百圓もえび九十圓小えび五十圓かじき四十圓ひらす十八圓さば十五圓さわら二十圓さごし十八圓このしろ二十五圓ひらめ十八圓たこ三十圓すゞき三十五圓はも二十五圓あわび二十五圓にべ二十圓

日銀帖尻(廿四日)

發行高	一、一二三、一八九、〇〇〇
正貨準備	一、〇五二、九八一、〇〇〇
發行餘力	三九、二〇八、〇〇〇
貸出高	二七四、七一〇、〇〇〇

鮮銀帖尻(廿五日)

發行高	七九、一七七、九〇一、〇〇〇
正貨準備	三〇、八七〇、九〇六、〇一〇
限外發行	……

京阪コール歩合(廿四日)

	(東京)	(大阪)
無條件	二八〇	二五〇
翌日物	二八〇〇	二三〇〇
月越物	二八〇〇	二五五
六十日物	……	二四五
普通步合	二五〇	二五〇

現物團朝鮮視察

殖產銀行にては債券募集の將來に鑑みる京阪現物團の主腦者に朝鮮視察を勸誘中であつたが愈々十月上旬來鮮することに決した、其の顏觸は目下東京駐在石井理事の手にて選定中にして目下東上中なる櫻井理事の歸任の上は殖銀本店に於て日程を作り準備に着手する由なるが今回の計劃は朝鮮財界に取りては最も意義あるものにして京阪金融市場を支配せる現

雜記帳

▲火災保險の料率協定問題も一時大分下火であつたが切迫入れ季節が追々と近づいて來たので最近又復騷ぎを擴げて來た▲今度は違反者に對する罰則を協定するらしいが平素は維持の必要を唱へて居てもイザ戰端が開かれると直ぐ裏の裏を行くのがこの社會の裏の手らしい▲現に協定を破つて居る事が分つたものも二三社あるとの事だが是から追々火災季節に入るの時に違過ぎと觀られて居る丈に一層此の新罰則なるものを何う持つて所謂この新罰則なるものを何う消化して行くか見物だと某消息通の話し

株式

現株中値出來値(廿八日)

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢銀 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮土 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿毛 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜電 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同門 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京南 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西鮮 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮火 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
現信 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
湖信 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝信 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
敎信 引寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

乙の部

銘柄	前場	後場
安取 引寄	[illegible]	[illegible]
峯信 引寄	[illegible]	[illegible]
大新 引寄	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期取引

銘柄	二十八日前場寄付	二十七日後場大引
大株	九四、〇〇	……
同新	七二、五〇	……
郵船	九七、七〇	……
同新	……	……
商船	四一、六〇	……
同新	……	……
鐘紡	二九八、六〇	……
同新	二七三、三〇	……
東紡	……	……
日糖	一一七、七〇	……

大阪短期取引

銘柄	二十八日前場大引	二十八日後場寄付
大株	九三、一〇	九三、三〇
同新	七二、四〇	七二、一〇
郵船	九七、九〇	……
商船	三三、六〇	三三、七〇
同新	……	……
鐘紡	二九九、五〇	二九九、〇〇
同新	二七二、七〇	二七二、六〇
東紡	一一七、五〇	……
日糖	一〇八、〇〇	一〇八、〇〇

〇二十八日　後場

	寄	引
大新	七一、六〇	七一、五〇
鐘新	二六九、九〇	二六九、五〇
天取	……	……

〇二十八日　前場

	寄	引
大新	七一、四〇	七一、四〇
鐘新	二六九、五〇	二六九、五〇
天取	……	……

安東株式

	寄付	大引
〇二十七日後場 安取 先	一五、八〇	一六、一〇
〇二十八日前場 安取 先	一六、四〇	一六、四〇
安取 先當	一六、七〇	一六、六〇

▲前場閑散

諸株釘付

今朝は大阪の小安き移りに氣配變らず人氣嫌意模樣にて双方見送り諸株一二本の付札に止まり相場も變らず只安取は一部の買進みがあつて五十錢方引返したが之とて氣力は認められなかつた

長期 ▲京取當保合、先十錢高

短期 ▲大新三十錢高、仁取出來ず安取五〇圓二十錢、仁取百十錢高、朝紡十二圓六十錢

レール

一般賣買　拾貳吋軌條在庫

仁川山手町
內田英市商店
電話長二九番

▲後場無氣力

安取更に締る

前場閑散保合の氣先後場は大新は小安く京取は保合、安取は一部の猛烈賣物に十六圓二十錢と見張る六圓ドタと打止め氣強き成行しを示した

長期 ▲京取當保合、先保合、

短期 ▲大新三十錢安、仁取出來ず、安取二十錢高

要するに小相場

京取株は政局の推移に對する人氣の比較的鈍感であるのと假渡問題の爲めに多少の不安が伴つた形で閑散を免かれぬと共に相場も保合となり保合裡にも軟派の警戒が多く振合があり今朝も保合乍ら小堅き成行を示し此邊相場の底堅めでないかの假渡別扱ひ實行と共に假渡の限度へない裡にも小堅い成行を入れ市場の振合を呈した何樣人氣も稍嫌意を生じ內地は殆であり入氣も稍嫌意を生じ內地は殆ども遠より好都合となつた譯であり殊に軟派が此邊突込を警戒して居るのは假渡の懸念以外に寧過ぎとなつて居る爲めではないかと觀られ爲めに相場は弱そうで底堅い所があり相場は此邊地堅めを爲しつゝあるものと觀られ下値買物の出超期待と株不足の見越しも去らず何れかと云へば目先尚一段高を期待され易き情勢である此邊地堅めとも見られ四圍の事情は成程後から云ふも此邊の引返しは相當と見られるのであるが株價が甚だ低落し金融裏面に依る仕手筋は未だ立返る譯ではないが最近殊の外著しき狀態となかないが株價の外著しき狀態となり居る事は事實で米價の低落も人氣を沈衰せしめ易い此の仕手株の實情と沈衰せる人氣を以て掘り返して進む事が出來るかは疑問であるから高値があつても知れたものであると見られて居る要するに以方買進むに觀られ居る當に買ふに買はれぬ狀態である旣に寧過ぎと觀られて居る丈に一層相場の地堅めをする事になつて反撥の素地を作ることになるだらうと見られて居るのだから此際暴落何れにも捉はれて居る小相場は脫し難い商狀である

安取昂騰す

目先尙一段高か

安取株は前場昂騰を告げたるも高値の大は期待されなかつたが後場は吉見筋猛烈に買進み高値は十六圓二十錢迄續騰し前一段高を見越さるゝの狀態となつた何れにしても道般の暴落は買方に狼狽投げがあつて突込過ぎたのと京信筋が買出動を爲せると共に其持株の融通を絕つて株締めを爲すに至つた爲めに尙安取の前途を悲觀し賣らんとするものも空賣りは見合せざるを得ざる事になり道般暴落の際空賣をしたものは建玉の維持困難の結果となつて除々に引返すの段取りとなつた一面此事情は安取內容の左程悲觀すべきに非らざるを唱道すると共に安東地場より多數の買物入込める模樣があり之れを看て大暴買出動をした爲めに後場の昂騰を示したものと見られ從つて相場は之等の事情に依つて尙一段高を見越され十七圓所迄引返すだらうと觀測せられて居る

依然觀望相場

今朝內田伯を後繼內閣首相に推薦の東電があつたが北濱市場も何等人氣を刺戟せざるものゝ如く前後場共殆んど同調の人氣があり同時に今次の納會も極めて平穩に終了すべく見越され從つて當市場に於ける大新も人氣極めて冷靜で只大阪に連れて小市の値動きを示したに過ぎなかつた

假渡別扱問題

二十九日更に社長と仲買人とが懇談

假渡別扱問題は市場に於て再度協議の結果最初の方法通り實行する事に決し市場から組合に回答した事は昨報の通りであるが仲買組合に於ては既に二十三日の臨時總會に於て「市場が飽迄實行するに於ては一切別扱ひの提供株はしない」と云ふ事に決議し更に此の決議遂行上結束を固くする爲めに決議裏切者に對する罰金制か申合はせてあると云ふたれば今回市場の回答に多少取扱方法が變更されてゐるが若しくは緩和されて居たならば更に仲買人の懇談會若しくは臨時總會を開いて再協議を爲す事が出來るのであるが前の如く市場の取扱方法が變更されて居ない爲めに懇談會を開く理由がない事になり交渉の衝に當つた正副委員長並に委員に於ても手の付けやうがなく『市場は實行すると云ふ妙な行違ひを生じ延いては市場をして益々不振に陥らしむる事となつたので今朝(二十八日)委員を代表して白井副委員長が釘本社長を訪問し此意味に於て社長と仲買人との間に接觸談方を希望した所釘本社長の快諾する所となり二十九日後場大引後市場に於て釘本社長と仲買人とが會見し更に懇談を重ねる事となつた

主要株手振

前場 ▲大新橋下、南竇、池田買犬島、田中、南、吉見賣▲京取當新田賣、白井買、▲同先塚賣新田買

後場 ▲安取、定岡、有田、新出、圖賓、▲安取新出、金秀、有田橋下、中村賣、吉見買出來高六百三十枚

出來高 ▲甲五百六十枚累計十九萬九千八百九十枚▲乙部出來ず累計五百五十三枚▲短期千二百枚累計十三萬六千七百三十枚

算定 仁取百〇九圓、仁新三十九圓朝紡十三圓、安取十六圓、大新七十二圓、

日步 仁取四十五錢、仁新二十錢、朝紡五錢、京新十錢、安取十錢大新三十五錢

安取喰合尻

二十八日前場現在　取組高　四千五百九　十枚代引

▲賣方有出百九十枚、田中六百二十枚、塚野百枚、犬島二百枚、金秀六百四十枚、圖六百四十枚、錯五百七十枚

▲買方吉見三百二十枚、田中三百六十枚、季青七百二十枚、犬島二百枚新田千四百十枚、定岡二百七十枚、南五百二十枚、橋下二百二十枚、閔百三十枚市川二百二十枚

米況

(廿八日)

仁川期米

前場九圓を割

前日は阪地の不變に二十九圓十五錢と頭重く打止めし折柄とて今朝は大阪寄二十三圓〇二錢と十四丁安を入れ更に人氣を惡化せしめ當限は二十九圓を割りしも中二十九圓十錢先限は遂に九圓れの安値を示し

二十八圓八十錢と三十五丁付の下放れに寄

▲第一節　當中出來ず大阪跡〇三錢より十九錢の小戾しに先九十錢に始め三錢と縮りしも戾りは軟派の賣崩しに伸力添はず再び八十錢と押し買方の防戰に九十二錢と跳返して引▲第二節　當中出來ず大阪跡十一錢の移りに中八圓九十九錢に始め九圓丁度と小戾しせしも軟派の賣物優勢に九十五錢と押し先九圓丁度より八圓九十三錢と押し五錢と不勢に引▲第三節　當出來ず中八圓丁度先八十八錢より八十錢と伸悩みしも大阪跡手堅きに七錢と小戾して引▲第四節　當中出來ず先九十錢より三四錢を保合ひ二錢と持合ひに引▲第五節　當中出來ず先九十三錢より大阪八節十六錢の移りに忽ち小口賣過きの反動を呼びて九圓十錢と吊上げ〇八錢と手堅く引▲第六節　當中出來ず大阪止め三十五錢の移りに先限二十九圓十錢と手堅く大引

此處が因緣場

前月始めに阪地が三十三圓に抵けた際は當所は二十六圓臺に崩落したが今回は買方に有力筋が潛める上に正米が當時に比して二百丁以上も居處の高い爲め阪地との鞘は著しき縮少を示し買方は相場を見つけた共謀利ならぬと云ふ狀態である然し阪地は今朝三十三圓〇二錢まで押けたが前月の安値たる卅三圓の因緣場を下廻りせなかつたと云ふ處には興味がある譯で果して買方が此邊に喰止め得るか否やは暫く惜き阪地が此卅三圓の因緣場を割ると否やとは人氣の消長に大なる影響を及ぼすであらうとて此の邊の一擧一動には大に注目を拂はれて居る

中限の新規賣

兎が前日來中限に向つて新規賣進んで來たが之れは買方主力の淺野が大邱の延を肩代りして新規に賣出動したとの臆測が傳へられて居るが側聞する處によると全くは大邱の或鮮人筋が同地の延に一萬石掛つて賣方の大正商會と解合ひの筈であつたが値段の不折合で不調に終つた爲め受米の鞘を固めて之れを當市場の中限に向つて氣頭賣を行ふ筈であつたが中限では買ト薄にて其の玉が意の如く捗まらず餘儀なく先限にも賣繫いだものであると

天候と農家次第

別項の如く阪地は頗る氣の威力に壓されて漸次不勢に陷り小口買方の嫌氣投げを餘儀なくせるも主力筋は飽まで押目買いの手を弛めないのみか寧ろ悲觀的に方となつて居る山內の買玉も殺ど肩代りか成立するなと未だ依り難い處もあつて道かの軟派も此の邊無碍に追及を許さないらしい然し買方としても財界や四圍の事情に逆行して居る事は百も承知の上である從つて好況を續けて行くか否やの農家の態度にあるとの意見が多い然して天災民否の反響は今日迄で好順無視餘波として否に輕く良に重い樣であるから買方の資力に任して值を釣つて居た丈二百十日の大厄日が無事に通過した瞬は反動の程度も大なるであらうと云はれて居る

仁川米豆取引所仲買人
㊁
松田慶之助
電話四六〇・五七番

大阪一圓臺

前日の氣崩れ機先とて今朝の大阪は依然賣方の意氣振はさる樣に尚先當限高に先限も多少の戻りを見せたが當限落の後場に至り又復場面惡化して遂に先限三圓臺を割り大引六十八錢の不勢を移した

新米見越取引

當地現物商の間にては毎年此の八月に新米の先約が行はれる例であるが本年も既に商談を進められ今朝丸キ四等五百石二十七圓にて來る十二月廿五日迄の勝手渡しの商談成立した賣方は朝鮮物產、買田、奧田、吉田の各精米所で買方は丸々門島等で昨年の出來値二十四圓に比較すると三圓方の上値である

賣買差引錢

	賣	方	買	方
㋐	二〇〇	㋑	一〇〇	
㋒	四〇〇	㊂	二五〇	
㋓	二五〇〇	㋔	一〇〇〇	
㋕	一七〇〇	川	六〇〇	
丸大	四〇〇	丸夕	三八〇〇	
丸久	五〇〇	先	四〇〇	
丸久	三八〇〇	㋖	五〇〇	
		㋗	七〇〇	
		全益	六〇〇	

後場又た崩る

▲第一節　當中出來ず先二十九圓二十五錢寄付▲二節　當中出來ず先九圓〇一錢より九圓丁度と押し〇五錢と返し〇三錢引▲第三節　當中出來ず先八圓九十錢より大阪三圓臺割れの移りに見るく四十八錢と嘩かれて引▲第四節　當中出來ず先八圓五十五錢寄止め中出來ず先八圓六十七錢より七十錢と返し六十七錢引▲第五節　當八圓五十錢中八圓八十九錢の寄止め先八圓六十七錢より五十五錢と押し五十六錢引▲第六當出來ず中八圓七十五錢先八圓六十五錢引

〇廿八日前場

	當	中	先
寄付	[illegible]	[illegible]	二八、八〇
止め	[illegible]	[illegible]	二九、一〇〇
高値	[illegible]	[illegible]	二九、一〇〇
安値	[illegible]	[illegible]	二八、八〇

廿八日後場

寄付	二九、二五
止め	二八、六五
高値	二九、二五
安値	二八、四八

〔前場入後場〕

一節	二八、八〇 / 二九、二五
二節	二八、九〇 / 二九、〇三
三節	二八、九二 / 二八、七二
四節	二八、八六 / 二八、六七
五節	二八、九二 / 二八、六〇
六節	二九、一〇 / 二八、六五
七節	二九、一〇	

値段　(當限)　(中限)　(先限)　二九、二〇　二九、一五

取組高　先限三萬七千三百石　中限七千石　當限千石

出來高　十八萬七千百石

累計　一四乎九六二〇〇石

仁川正米

定期の不變に益買氣を殺がれ丸キ四等二十八圓八九十錢見當なるが買氣薄にて取引出來ざる模樣である

釜山正米

眼先厄日も靜穩を見越され手持筋の賣崩しあるも各地期米安移りに買人一齊見送りの風情にて今朝は氣配五六十錢安を唱へ改良都二十九圓四十錢神力二十九圓處にて千二百個出來した

群山正米

延　九月中限二十八圓九十錢十月中限二十八圓四十二錢より六十錢出來高二萬二千石　大豆持合無取引

大邱正米

現物二十八圓九月末限二十八圓二十錢より四十錢十月中限二十八圓十五錢より二十三錢

東京期米

〇廿八日前場		廿八日後場
先寄	三三、六一	三四、一九
二節	八九	二六
三節	九九	一九
四節	九六	〇九
五節	四、〇三	……
六節	三五	……

現物二十八圓八十錢十月中限二十八圓三十錢より十錢出來高三萬五千石

仁川米豆取引所 仲買人
㊇ 仲買店

大阪期米

	廿八日前場	廿八日後場
當寄	三一、九六	納會
止め	三二、五〇	……
中寄	三三、〇三	三三、一九
止め	三三、五〇	三三、六六
先寄	三三、〇二	三三、一一
二節	〇三	〇九
三節	一〇	三、〇〇
四節	一〇	二、七六
五節	一〇	六二
六節	一一	六八
七節		

兵庫期米

	廿八日前場	廿八日後場
三節	一〇	三、〇〇
四節	一〇	二、七六
五節	一一	六二
六節	一一	六八
七節	一三	……
八節	一六	……
九節	一一	……
十節	三五	……

下關期米

〇廿八日前場		廿八日後場
寄付	三三、三二	三三、五二
止め	三三、五〇	……

桑名期米

〇廿八日前場	寄付	止め	廿八日後場 寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	……	……	……
先限	三三、空	三三、〇四	三三、八八	……

各地期米

〇廿八日前場		後場
寄付	三三、〇一	三三、四四
止め	三三、一三	……

〇廿七日後場止め　東京三四、三〇　大阪三三、一六　兵庫三三、五一　下關三三、二五　桑名三三、七一　古屋三三、五一　熊本三三、〇八　金澤三三、九五

大阪三品

米棉一圓十錢高

倫敦銀塊三十片十六分の十三

	〇二十八日前場寄付	前場大引
八月限	……	……
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

	〇二十八日後場寄付	後場大引
八月限	納會	……
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

京城穀物

正米現物 丸キ四等二十九圓五十錢、九圓四十錢、角チ四等二十九圓五十錢處の唱へなるも消線よりは値頃思ひの賣物弗々あり今朝は丸チ四等二十九圓一杯にて出來せるものもあり茲一般の當捨へに持合ひ中にも底意軟弱の含みである

延 九月中限二八六七▲九月末限二八五六▲十月中限二八六六

米界餘聞

阪地は買方主力の鞘さんが山內の買玉を肩代りしたとか其れで相場が直り足に向くかと思へば昨後場の寄付で後は相も變らずの三萬石以上の限りで後は相も變らずの三萬石以上の一個の價値もないといふもの▲と云ふて根が爪長連の寄合ひで賣方も迂かり油斷はならぬ然し買方側に爪長連のお揃いでも一寸施すべき術がなかゝう順氣が續いてはいくら買方側に爪長連のお揃いでも一寸施すべき術がなかゝう▲漸く得意の道程に入つた弱氣は之れを眺めて曰く順氣の良否は拔きにして未だ農家の手下に殘存米の多いと云ふ事は強氣も否定出來まいして見ると昨今の賣物場は恰度陳列棚の米を硝子越しに見て居るやうなものであるからの強氣が依括りの肩代りのと云ふて見た處で相場がビクともしないのは當然である其れを意地で肩代りの云ふたのと云ふて居ると今に豆腐括りになつて了はねばよいがと▲得意時代の氣焔はお左樣たからいゝとして目先の順氣に惚れて無茶若茶に賣込んだ揚句一とつ大きな風でも吹かれた日には紙凧の糸が切れた時のやうにアラく と云ふてる內に二百丁位い飛んで行かないとも知れないので弱氣も此の邊で一杯利を入れ吹いた處を亦賣直すと云ふのが安全らしいと

勿驚 チエヤー

新劑　清腦

タツタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

(本劑適應症)
▲偏頭痛 ▲腦病性頭痛 ▲船暈頭痛 ▲逆上頭痛 ▲神經性頭痛 ▲ヒステリー性頭痛 ▲貧血性頭痛 ▲感冒性頭痛 ▲醉眠後の頭痛 ▲子宮病性頭痛

本劑は
▲腦病者▲神經衰弱患者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懷中服用せらるべし
▲汽車汽船に乘る時▲人込の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を服用せらるべし

本舖　大連市伊勢町
藥種貿易商　合資會社　松內楠陽堂
特約店　京城本町　木村藥店
到る處の藥舖にあり

通俗太閤記

二百二十二回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

信『夫れに就ては斯く云ふ信長、江州の六角入道承禎の心底覺束なく殿々お味方になるべきや否や申切るべしと使者を遣はしたれば返答を茲に待つべし、其左右次第に依り評定をいたす』と仰せらるゝ、長政尤もの由御挨拶をいたし、其後種々御饗應此の間淺井の重臣悉く召出され信長夫々に言葉を賜はり、次いで遠藤喜右衛門に及んだ時に遠藤喜右衛門進み出で、盃を戴き、織田殿の御様子を窺つて、其形相骨格、言葉のはしくに至るまで、流石は名將良將といふは此の御仁であるか、さりとは云へ其言葉の中に聊か意に落ちざる處がある、名將と當家と縁組いたすといへど、之は眞に末々までも打解けて事をいたさんといふではない、必ずとも末には何か然るべき所の良策があるに相違ない、縁者と云つて舞つて心を許せる人ではない、幸ひにも此度斯くの如く織田殿家來が手薄で當國へ入りしこそ……速かに彼を刺し殺し、新公方家を當國へ迎へ奉り、當家の力を以て三好松永を討ち、都へ還御のお取持ちなし奉らんには末代まで淺井家の名譽當時の規模たるべしと、始めて氣が付くと上總介御前を何氣なく退り織田殿へ奉る御銚子の中へ毒藥を調へ、斯くいたして長政の膳を立つた節に之を上總介へ獻じやうといふのだが、長政信長の兩人は家來にも隨はらず差しつ押さへつ召上がつて居る、主人が退かなければ此の遠藤喜右衛門が奉る事が出來ない、主人長政は、斯様な手段の彼れにあらうとは御存じがない、信長公と打解けて我と御機嫌好く御酒宴、喜右衛門もどかしく思ふたが一策を案じ急に佐和山より汗馬に鞭を加へて濃州小谷へ馳せ歸り、長政の父久政へ對面をいたした久『如何いたした喜右衛門、今日は信長の取持ちとして佐和山城へ汝も出張致せしやに承はつたが何故是れへ來つた』喜『御意に仏います、今日始めて信長公へ對面仕りましたが、那の人今日は斯の如く妹を御當家へ遣はしになりしと雖も長く御當家と好誼を結ぶと云ふべからず、遂には必ず御當家に仇をなすに相違なく、此處斯る手薄にて當地へ罷り越したるは天の與へ速かに信長を討ち、新公方家を御當家へお招ぎ申上げ、之を守護いたして都に上り、三好松永を倒して、天下一統の功を建て玉ひ、淺井家の名譽を天下に揚げるは今日にございます、依つて毒酒を以て害し奉らんと計りしが、我殿私意中を御存じなく、其席に信長をお取持在せられます故喜右衛門志しを果す事能はず、夫に依り何とか御手段もあらんかと走せ參上仕りました、只今信長を討ち奉る時には、御當家長く御安泰かと存じまする』と勇氣を含んで申上げた、久政老人は之をお聞きになり、久『イヤ喜右衛門、何さま當家へ害をいたさず信長かは知らざれど、彼の妹を以て我子長政の許へ遣り、殊に又打解けて平服の儘に百人に足らざる小勢を以て佐和山へ來りたるに之を害さんとは誠に當家の恥辱、先づ〳〵此度の事は思ひ止まるべし、毛を吹いて傷を求むるやうな事があつてはならぬ、信長と云へる者は殊更容易な者ではない、思ひ止まれ』遠藤喜右衛門、偖ては大殿に於ても信長の勢ひに怖れたるかと、力なく其儘に佐和山へ引返して來た、で喜右衛門熟々思へば思ふほど、此處で信長を殺さなければ後日必ずや禍ひとなる、主人の許しなしと雖も之れ討たずんば何時かは討つべき時あらん、一刺しに刺し殺して了はうと、喜右衛門といふ人は淺井家に取つては大忠臣、姉川の戰ひの時には信長の本陣まで迫つた位である。お奥の様子を見ると今酒宴の眞最中、一同笑ひ興じて居る。

天下一品 京染 ゑにや 京城本町三

有効確實ニシテ賞讃ヲ博セル マラリア特効丸 販賣店各地藥店ニアリ 本舗 龍山元町二ノ八八 林藥房

夏季の身體保全は胃腸の健康にあり 胃腸病の補藥には…… ゲンノシヨウコエキス 下痢一切腸の諸病に特効あり 發賣元 京城南大門通五丁目 廣岡正隆堂 電本局三九二七番 振替京城七九三番 全國到處藥店に在り

X光線の治病効果
X光線は感覺も無く眼にも見ないが、忽ち病巣へ適確に潜入せしむると、組織的獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壊して治病上偉効を表して來ます、然し若し其線の波長が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依て始めて偉効が表はれるので有ます
◇最も良い適應症は 肋膜炎、腹膜炎。にきび。わきが。頑癬。水蟲。頑固な皮膚病。瘰癧。肉腫。等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致し升
京城日報社 代理部内 電話光化門四〇〇 六二三

將棋新手合(六)

於東京市淺草區新福井町一 禮吾木將棋所

香落 ▲五段 飯塚勘一郎(東京) △四段 林田竹松(山口)

圖は前號指了迄の局面 △持駒 林田氏飛銀桂桂步步步

飯塚氏 持駒 歩

△五四桂▲同香△同馬▲六四桂△六五銀▲五七歩△八六香▲九四歩△六六桂▲六五金△同馬▲七二銀△五七歩△四五飛(以下次號)

八月三十日

舊曆七月十九日 木曜 ▲一白▲暗劍北方▲乙亥▲先勝▲平▲井宿

▼一白▲ 落着きのない日轉居旅行婚禮等不利失せ物用心坤の西が吉
▼二黒▲ 心を勞してばかりゐて利得は少い辛抱第一の日坤と戌が吉
▼三碧▲ 好運の日思はぬ儲け事に廻り合はする待人必ず來る巽が吉
▼四綠▲ 慌てゝは駄目落着いて事を行うて收益の多い日西と巽が吉
▼五黄▲ 念に念を入れても破れなる日大取引見合巽と東と乾が吉
▼六白▲ 損に比べて利の多い日正しい事は行うて從ひ東と乾が吉
▼七赤▲ 目上の引立に逢ふ事ある日怠らなければ概ね吉東と乾が吉
▼八白▲ 足元の見えぬ事がある進むよりは退くに利あり坤と乾が吉
▼九紫▲ 心に迷ひを生じ方針を誤り易い日飲食物注意艮と乾が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時三十分
廿九日 朝、昌慶丸 夜、德壽丸
三十日 朝、昌慶丸 夜、德壽丸
卅一日 朝、昌慶丸 夜、德壽丸

にせドラッグあり 有田ドラッグにて 有田音松製藥を買取あれ

▲若き人。獨身の人は讀むべからず!!
柳亭種彦作 戀のぬれ鳥(譯入艷本)
▲江戸時代人情本の大家として有名なる種彦の大作にして男女の情事をあまり露骨に書きたる爲め。艷本となりたるものなり一度繙けば忽ち恍惚として夢に夢見る如し肩のはらぬ夏の讀物として絶好なり本書の妙味と快樂を人知れず味わひ給へ
▼ありふれたる艶本にあらず
■四六判箱入美本 定價一圓七十錢
特價金壹圓四十錢 ◆代金引換送料廿錢 ◆前金注文送料八錢
此際新聞名記入注文者に限り ▼(裸體美人寫眞)一組無代進呈
▼發行所 東京麻布區富士見町六 振替東京四貳四五七番 愛文社書房

資本金 參千萬圓
株式會社 朝鮮殖産銀行
京城府南大門通三丁目
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候
電話長 一四五番 二四〇番 六二九〇番
營業振替貯金口座 四〇九番
道金庫振替貯金口座特一〇三番
頭取 有賀光豐
支店及派出所
京畿道 仁川、水原、開城
忠清北道 清州、忠州
忠清南道 公州、鳥致院、大田、論山、江景
全羅北道 全州、井邑、群山、裡里、南原
全羅南道 光州、松汀里、木浦、麗水、筏橋、濟州島
慶尚北道 大邱、浦項、金泉、尙州
慶尚南道 釜山、草梁、馬山、新馬山、統營、晉州
黄海道 海州、沙里院
平安南道 平壤、鎭南浦、安州
平安北道 義州、新義州、宣川、江界
江原道 春川、鐵原、江陵
咸鏡南道 元山、咸興、北靑
咸鏡北道 清津、羅南、城津、雄基、會寧
預金 資金を活るには當行の殖産積金に御加入なさい。そして毎月怠りなく一ケ年間御掛續けになれば御便利な資金の御融通も致します

資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 壹千七拾九萬圓
朝鮮銀行
總裁 美濃部俊吉
本店 朝鮮京城南大門通 振替貯金口座 京城二三三番
預金、貸出、爲替、荷爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並ニ國庫金取扱
朝鮮、滿洲、及關東州ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
支店出張所
内地 東京 大阪 神戸 下ノ關
朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 清津 會寧
滿洲 大連 旅順 營口 長春 奉天 奉天新市街 鐵嶺 開原 四平街
支那 上海 青島 天津 濟南 吉林 安東縣 龍井村 哈爾濱
露領 浦潮斯德
米國 紐育
英國 倫敦
右ノ外、巴里其他内外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

醫療器械及諸機械製作 裝飾金具鍍金一式
京城本町貳丁目五十五番地
開正舍工作所
實業銀行本町支店横突當 取次電話三九三六番

大正十二年七月一日改正
价川輕便鐵道

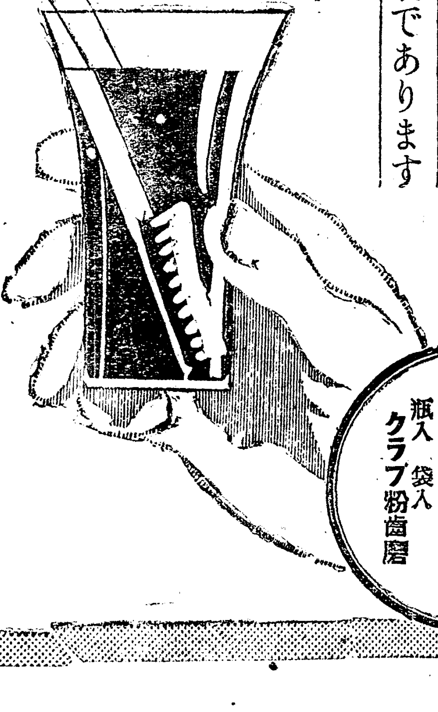
下り 驛名	列車番號 一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り 驛名	列車番號 二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗隅里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮平安南道价川郡价川面龍里

眼鏡專門 並に製造 金冠 作 本町二丁目 大學堂本店 カタログ進呈

衛生的文化生活の必需品
彩剃りの後に 髪の顧序 クラブ石鹸 クラブ洗粉 クラブゼリー クラブ白粉 クラブ美身クリーム 眉目清秀
クラブ齒磨
朝と食後に……
品質優良のクラブ齒磨を必ず朝と食後の御洗口にお用ひになれば齒は強く美しく齒痛を未發に防ぐことが出來ます
のやうな科學的優良品の完成は日本工業界の一大勝利であります



押出チューブ入 クラブ煉齒磨
罐入 大中小 クラブ煉齒磨
瓶入 袋入 クラブ粉齒磨
國を愛せ齒を愛せ

鯨 赤肉 尾羽 煎皮 專業問屋
尾羽毛(美術細工瓶詰 短冊雜切樽詰)
製造販賣元 下關市唐戸町
㊥ 平井成一商店

ええ氣のみなかと ほまれみそ
釀造元 仁川港 日本醬油株式會社

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria.
Price ¥ 2.30

美味と滋養
◎ミツワ人參葡萄酒
定價 一壜 金貳圓貳拾錢(内地以外は關税運賃を加ふ)
飲むだけ身になる 食前食後の一盞!
風味高潔清和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀
本品は科學的研究を經て、効力卓絶と認められたる人參を、特殊の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして滋爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも順應し元氣を增進せしめ、榮養の佳良並に身體の强壯を齎し、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き、尙健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。
▼如斯人は强壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲
一、元氣を盛んにしたい人 一、病苦や不快の感覺を忘れたい人 一、榮養を良くしたい人 一、貧血して居る人
一、精神を爽快にしたい人 一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人 一、精力が減り元氣の無い人 一、顔色著褪め艶の無い人
一、體力を增したい人 一、食餌を進ませたい人 一、勉强又は勞働して疲れた人 一、手足や膝腰が冷ゑて腰つかれぬ人
一、身體を强壯にしたい人 一、消化を良くしたい人 一、生來虚弱な人 一、些細の事を氣に懸る人
一、元氣良く活動したい人 一、身體の瘦削けて居る人 一、悲い事も無に泣たい人
一、延命長壽を願ふ人
發賣元 ミツワ石鹸本舖 東京橘町四 丸見屋商店
賣捌 和洋酒食料品店、藥舖、化粧品店、雜貨店 最寄に販賣店なくば直接本舗へ御註文あれ(郵券代用差支なし)
12・2

三菱商事會社 仁川出入
三菱商事 住航 南道飯神行
長浦丸 九月二日入港 九月三日出港
三瓶山丸 月 日
大黑山丸 八月廿四日入港 八月廿七日出港
長浦丸 八月三十日入港 八月卅一日出港
鎭南浦行
三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長五〇番 長一〇八番

内地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回●南米行一年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行同一回
×印一等客船取扱 △印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電話一式・貳一〇・五五
切符發賣取扱所 京城 内國通運會社支店 電話七〇番 仁川 京城通り盛旅館 電話二六番 取扱 仁川本町堀田組 電話二八四番 荷扱 仁川港町堀田組 電話四二一番

大阪商船出帆
仁川出帆
●大阪行(群山木浦經過)
×大信丸 月 日午後三時出
×天智丸 月 日午後三時出
△福州丸 月 日午後三時出
●南浦安東縣行
△東晃丸 月 日午後三時出
△第七原田丸 月 日午後三時出
元山出帆
●清津雄基行
新高丸 月 日午後四時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
交通丸 月 日午後五時出帆
大連出帆
●上海福州基隆高雄行(但し○印は青島寄港)
◎京丸 月 日午前大時出
丸 月 日午後 時出

朝鮮郵船定期
朝鮮郵船株式會社 本店 電話 一二〇三番 一三一番 一五三番
○釜山支店 佐藤町 電話四〇二番 六四番
●元山支店 海岸通 電話一〇二番
●仁川出張所 海岸町 電話三五一番
●京城代理店 蓬萊町 龍山運送 電話二七〇番
●元山代理店 吉田運輸會社
清津丸 九月二日 大阪行
京畿丸 八月三十日 下關行
咸鏡丸 毎日 金剛山 元山長箭線
京城丸 九月一日 江原道行
咸南丸 九月七日 教賀行
平壤丸 九月三日 元清直通行
咸鏡丸 九月一日 清津行
會寧丸 九月三日 雄基行
釜山丸 九月一日 浦鹽行
○釜山代理店 大池廻漕部
昌福丸 九月七日 濟州行
新義州丸 八月卅一日 大阪行
京畿丸 九月二日 下關行
忠清丸 九月二日 新義州行
會寧丸 九月一日 北鮮行
釜山丸 八月卅日 浦鹽行
金海丸 九月六日 鬱陵島行
濟州丸 九月一日 江原道行
昌平丸 九月三日 濟州島行
昌原丸 八月卅一日 木浦行
○木浦代理店 商船合名會社
昌福丸 九月六日 濱濟行
忠清丸 九月六日 大阪行
海州丸 八月三十日 釜山行
公州丸 九月一日 濟州島行
慶興丸 九月一日 多島海行
全州丸 九月八日 仁川行
慶山丸 九月三日 新義州行
江原丸 九月三十日 青島大連行
○仁川取扱店 堀回漕部
昌福丸 九月四日 濱濟行
忠清丸 九月四日 大阪行
慶山丸 九月六日 新義州行
全州丸 九月三日 木浦行
瓦濟丸 毎偶數日 海州行
烈德丸 九月四日 鎭南浦行
江原丸 九月二日 青島芝罘大連行
平安丸 九月五日 安東大連青島行

内科、小兒科 仁川仲町 高木醫院 電話七一九番